わかりやすい
決算説明書

平成22年度版

庄原市

目　次

事業編

第0章　7.16 豪雨災害　ほか　・・・・・・・　1

第1章　協働の力で　笑顔が輝くまち　・・・・・・・　9
（自治･協働）
第2章　さとやま資源の活用で　地域が輝くまち　・・・・・・・　２３
（産業･交流）
第3章　自然との共生で　暮らしが輝くまち　・・・・・・・　３５
（環境･基盤･定住）
第4章　心と体の健康づくりで　命が輝くまち　・・・・・・・　５３
（保健･福祉･医療）
第5章　ふるさとを愛する心で　人が輝くまち　・・・・・・・　７９
（教育･文化）
第6章　重点戦略プロジェクト　・・・・・・・　８９

資料編

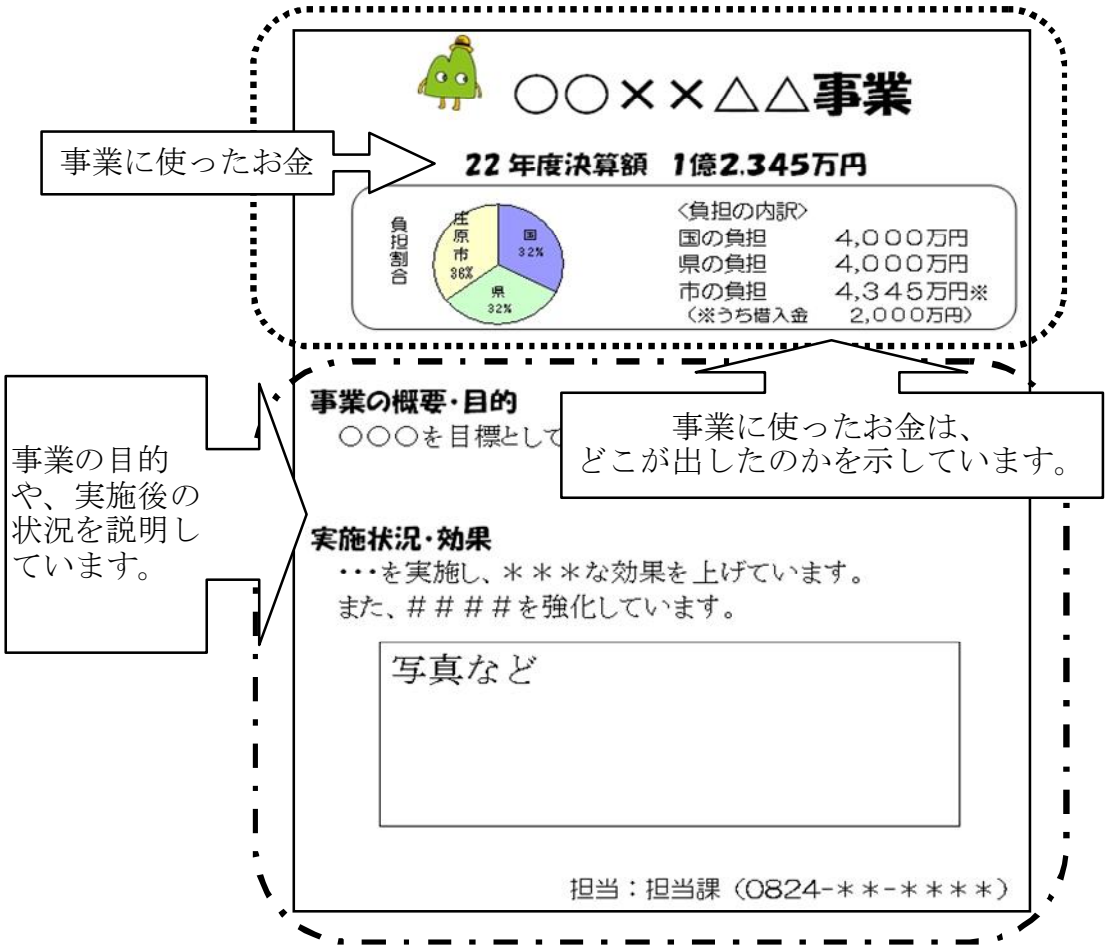
１０１　・・・・・・・　実質収支
１０２　・・・・・・・　市債
１０３　・・・・・・・　市税
１０４　・・・・・・・　地方交付税･臨時財政対策債
１０５　・・・・・・・　歳出決算額（款別）
１０６　・・・・・・・　歳出決算額（性質別）
１０７　・・・・・・・　特別会計
１０７　・・・・・・・　公営企業会計
１０８　・・・・・・・　基金残高
１０９　・・・・・・・　補助金
１１４　・・・・・・・　負担金
１２１　・・・・・・・　財政健全化判断比率

※表示単位未満を四捨五入して端数調整をしていないものがあるため、合計等と一致しない場合があります。

事業編の見方

事業紹介のページは、大きく2つの構成で作られています。

1．事業名と決算額、その財源内訳を表示した部分
2．事業の概要や実施状況を説明した部分



事業に使ったお金の負担内訳は、国、県（広島県）、市（庄原市）の大きく3つに区分しています。

国の負担　:特定の事業をするときに国から市へ交付

県の負担　:特定の事業をするときに県から市へ交付

市の負担　:庄原市が自由に使えるお金と借入金

市民のみなさんに知ってもらいたいこと

1．一般財源

市が自由に使える（使い方に国や県の制限がない）お金は、市税や地方交付税などが主なものです。これを、行財政用語では『一般財源』と呼び、国や県、市の作成する資料や説明の中によく出てくる言葉です。

一般財源という言葉をよく使う＝“意識する”のはなぜでしょうか。それは、使い道が自由であること＝“政策”（その自治体の特色）につながることが1つ理由にあげられます。市民の代表である市長と議会がその使い道を決定し、それが庄原市の姿（みなさんの生活）となって現れるからです。

その他にもう一つ大切なことは、一般財源というお金には制限（上限）があることです。企業が売上げを考えるときに、工場の生産能力や人員などの制限があるように、自治体には政策を実行するときに、一般財源という制限（上限）があります。この限りある一般財源をどのように使うかが、まちづくりの大きなポイントになってきます。

2. 借入金

借入金（市債発行）は、建物や道路など、長期に渡って使う施設を作る時（よく“ハード事業”と言います）に借ります。これは、「使用する各世代を通して負担(返済)していくことが公平である」という考えのもと借りるものであり、資金不足を補うものではありません。

庄原市の予算をたてたときや決算をしたときに、「市の予算(決算)を計算して、収入が250億円、支出が300億円なので、50億円ほど借りよう」ではなく、“この道路を作ります”、“あの建物を建てます”といった具体的な事業について、その物の使用年限を超えない返済年数で借りるものです。

借入金の返済には主に一般財源を使用するので、当然制限（上限）があります。将来の一般財源を使用して返済していくことなので、将来の税収や地方交付税といった一般財源の増減、その施設を使用する人数などを予測しながら事業を行う＝借入れを行うこと、がとても重要なことと言えます。

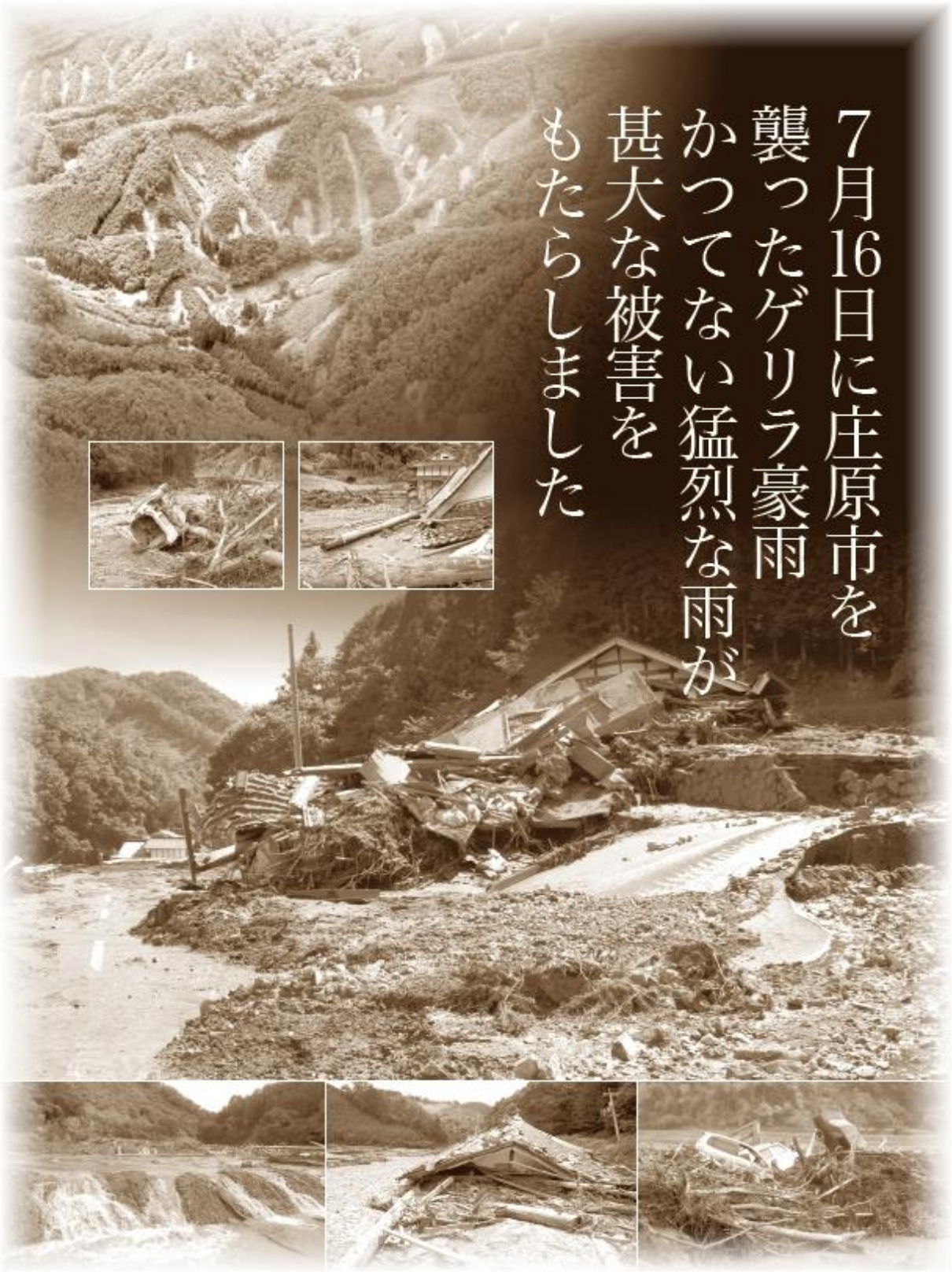
事　業　編

第０章

7.16ゲリラ豪雨災害　ほか

一瞬にして様相を変えた日常

復興に向けて



川北町重行

川西町上川西

西城町大戸

平成22年7月16日、梅雨前線に伴う記録的な集中豪雨により、川北町重行地区、下重行地区、川西町上川西地区、西城町大戸地区を中心に、河川の氾濫や土石流が相次いで発生しました。

1時間の最大雨量91mm、10分間雨量44mmの局地的な「猛烈な雨」は道路の寸断をおこし、一時300人を超える住民が孤立、人的被害では死者1名、重傷者1名、家屋被害においては倒壊・浸水など70件以上、また田畑や山林、道路や水道・電気等のライフラインなど、あらゆるものに甚大な被害をもたらしました。

被災地の山々には、500ケ所以上の土砂崩落の跡を残し、河川・道路をはじめ宅地や農地にも膨大な土砂や流木がたまり、その後の降雨による被害拡大を懸念しながらの生活を余儀なくされました。

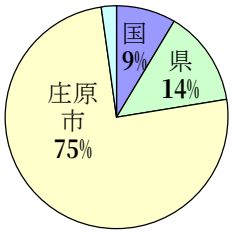
被災者の救助、行方不明者の捜索に自衛隊・警察・消防・消防団など延べ約2,000人の方々（及び災害救助犬14頭、重機6台）に力を貸していただき、また、被災家屋の土砂の搬出など、復旧には多くの市民の方々、ボランティアの方々の協力がありました。そして、全国からの励ましのお言葉、たくさんの義援金や数々の支援物資をいただきました。

被災された方たちが、これまでと同じ生活に戻れるよう復興を進めるとともに、防災に対する取り組みが各地で動き出しています。

災 害 救 助 事 業

22年度決算額　4,１７５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	３６１万円
県の負担	５８０万円
市の負担	３,１４６万円
その他（寄附金）	８８万円

事業の概要･目的

災害発生時に、状況把握や行方不明者の捜索、避難所の開設･運営などの災害救助活動を行います。

実施状況･効果

平成22年7月16日発生の庄原市ゲリラ豪雨災害は、庄原市川北町、川西町、及び西城町の一部地域に死者1名、重傷者1名、また、全壊14戸、半壊14戸、一部損壊等11戸、床下浸水36戸の建物被害をもたらしました。

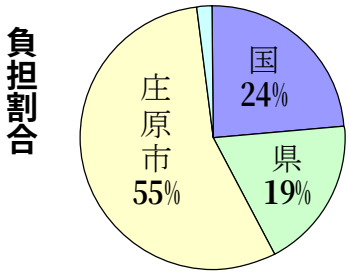
この災害により5ヵ所の避難所を開設し、最大168名の避難者を最長９日間受け入れ、避難所の運営にあたりました。また、自衛隊、警察、消防、消防団など延べ1,996人が被災地で孤立者の救助や行方不明者の捜索活動にあたりました。

川北町篠堂地区

担当：危機管理課（0824-73-1206）

災　害　復　旧　事　業

22年度決算額　１０億3,５７６万円 ※



<負担の内訳>
国の負担　２億４,５１８万円
県の負担　１億９,２７０万円
市の負担　５億７,８０３万円※※
（※※うち借入金１億８８０万円）
その他（分担金など）１,９８５万円

※この決算額には、7月16日発生の豪雨災害以外の災害復旧工事も含んでおり、平成22年度内で実施した災害復旧事業全体の決算額です。平成22年度に着手したが、年度内に未完了の事業は、繰越事業として平成23年度で決算します。また、災害復旧にかかる人件費も含んでいます。

事業の概要･目的

大雨などの自然災害で被災した道路、農地、施設などに対する復旧工事を行います。

実施状況･効果

平成22年度に発生した災害についての復旧工事等を行いました。7月16日に発生した豪雨災害による被災箇所については、平成23年度でも継続して復旧にあたります。

災害種別	主な復旧箇所	事業費（決算額）
農地	田畑など	１億８，５２４万円
農業用施設	農道、ため池、水路、頭首工など	１億４，７６６万円
林道	林道など	４，４２６万円
公共土木施設	市道、普通河川など	６億２，５５２万円
公共施設	備北衛生センター災害復旧工事	２，９７７万円
学校	大戸小学校校舎裏倒木・水路内土砂	９７万円
その他施設	集会所（上重行集会所、大戸地区多目的集会所）	１９２万円
	合計	１０億３，５３４万円

市の負担額のうち、1億880万円が借入金です。災害に係る借入金の返済については、返済額（元利償還額）の95％が普通交付税に算入され、国から市へ交付されます。加えて、平成23･24年度に国庫補助金として約4億2,000万円が交付される予定です。

第１章

協働の力で 笑顔が輝くまち

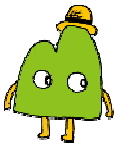
（自治・協働）

１．協働のまちづくり

２．人権尊重のまちづくり

３．男女共同参画のまちづくり

４．効果的・効率的な行政運営

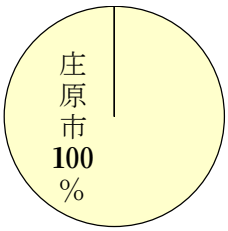


１．協働のまちづくり

自治振興区の運営支援

22年度決算額　1億8,564万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	1億8,564万円

事業の概要･目的

各地域に設立された自治振興区が取り組む自治振興活動を応援する制度で、地域の特性を活かした地域づくりを行う上で必要な運営費、自治振興区が雇用する事務職員の人件費、地域振興計画の策定に要する経費の支援をしていく制度です。

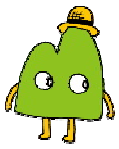
実施状況･効果

合併と同時に設立された88の自治振興区も6年が経過し、74自治振興区に再編されました。各自治振興区で取り組まれる様々な活動を支援するため、交付金を交付しています。

各自治振興区では、活動を継続していくための運営費や事務費、会議費等に充てられ、また、交付金を活用した地域に伝わる伝統行事を継承する取り組み、世代間交流事業、スポーツイベントなど、地域の特色ある取り組みに活用され、地域活動の活性化や地域コミュニティの醸成が図られました。

帰省した人たちとの交流の場「盆踊り」

担当：自治振興課（0824-73-1209）

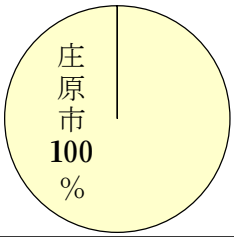


１．協働のまちづくり

自治振興区の活動促進補助

22年度決算額　2,７７７万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	２,７７７万円※

（※うち借入金２,７７０万円）

事業の概要･目的

自治振興区が地域の特性を活かし、地域課題の解決や地域の活性化をめざして自治振興区が取組まれる事業に対し、審査会を経て補助金を交付します。

実施状況･効果

地域のみなさんで策定された「地域振興計画」に基づき取り組まれる事業で、17自治振興区21事業が実施され、2,777万円を補助金として交付しました。

多くの地域住民が参加し事業に取り組んだことで、地域内のコミュニティの形成や住民の一体感の醸成につながりました。また、交流人口の増加、定住のきっかけづくりが図られた自治振興区もありました。

陶芸教室の開催

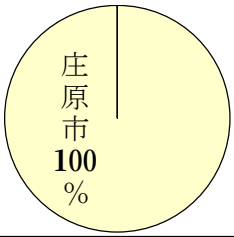
福寿草自生地の整備

担当：自治振興課（0824-73-1209）

庄原市まちづくり基本条例（仮称）の策定

22年度決算額　２０２万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	２０２万円

事業の概要･目的

庄原市の基本理念である「げんきとやすらぎのまちづくり」の具現化に向け、市民、市議会、市の役割・責務について基本的事項を定める基本条例を策定し、住民の参画、協働によるまちづくりを推進します。

実施状況･効果

学識経験者、市民、市職員で構成する「庄原市まちづくり基本条例策定委員会」を設置し、「まちづくり基本条例」の基となる条例素案を策定し、市長へ提出しました。策定にあたっては3,000人を対象としたアンケート調査や議会との意見交換会などが実施され、広く市民意見を集めることができました。

こうした策定委員会の取り組みにより、条例の策定過程により多くの市民意見を取り入れることができました。

策定委員会の様子

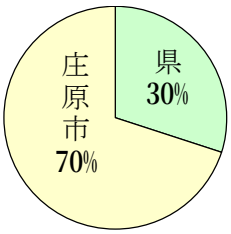
担当：自治振興課（0824-73-1209）

２．人権尊重のまちづくり

人 権 啓 発 の 推 進

22年度決算額　３０１万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	９０万円
市の負担	２１１万円

事業の概要･目的

あらゆる差別と人権侵害のない市民社会の実現に向け、市民の人権尊重の理念に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重思想の普及･啓発を図ります。

実施状況･効果

各事業を通じて、市民の人権意識の普及･啓発が図ることができました。

【主な実施事業】
人権講演会（3会場）、人権啓発セミナー（3回）、人権啓発パネル展
人権問題地域学習会（7会場）、人権啓発映画の上映会（7会場）
人権の花運動（市内の全小学校）、人権リボンの作成･配付

人権の花贈呈式

１２月３日人権講演会(辺 真一（ぴょんじんいる）さん)

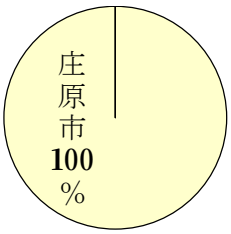
担当：総務課（0824-73-1123）

３．男女共同参画のまちづくり

男女共同参画の推進

22年度決算額　１３２万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１３２万円

事業の概要･目的

市民一人ひとりが自覚を持って社会に参画し、個性を発揮しながら、それぞれのライフスタイルに合った自己表現のできる男女共同参画社会を実現するため、意識啓発を図っています。

実施状況･効果

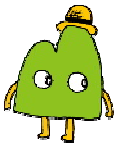
男女共同参画週間事業「笑腹（しょうばら）フェスタ」は、市民によるサポート運営委員会を立ち上げ、協働による企画運営で6月27日に開催しました。当日は、大谷由里子さん（人材活性プロデューサー）の講演や体験講座などに440人の参加がありました。

“家族”について考える「ファミリング講座」を、『介護』･『ひとり親』･『父親の育児（イクメン）』の3つのテーマで開催したほか、「地域男女共同参画講座」を、東城地域と比和地域で、市民の企画運営により開催しました。

このほか、広報紙「あかり」の各戸配布や巡回パネル展などの情報提供を行い、色々な面から男女共同参画について考える取り組みを行いました。

ファミリング講座

担当：女性児童課（0824-73-1243）

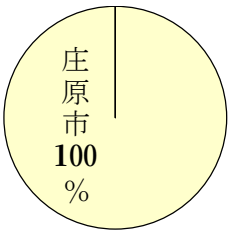


４．効果的・効率的な行政運営

わかりやすい決算説明書

22年度決算額　１８４万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１８４万円

事業の概要･目的

これまで決算の公表については、広報紙とホームページへの掲載のみでしたが、それでは市民の方に分かりにくいのではないか、という思いがありました。また、議会からも市民の方へ公表する決算説明･資料について改善要望がありました。

そこで、決算や実施事業をわかりやすく伝えるために、写真や図を掲載し、事業の概要や実施状況を端的に記述した冊子を作り、各戸配布します。

実施状況･効果

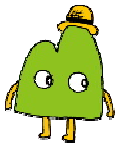
平成22年度から、「わかりやすい決算説明書　平成21年度決算版」を作成し、各戸配布をしています。作成については、各課の担当者が原稿を書き、財政課でとりまとめたものを、印刷業者で製本しています。15,500冊を作りましたので、1冊あたり約119円です。

各戸配布後に、事業内容について電話やメールで問い合わせをいただきました。他県からも問い合わせがありました。

これからも市民の方と一緒にまちづくりについて考え、実行していくために、庄原市が何を実施して結果どうなったのかを、わかりやすく公表します。

わかりやすい決算説明書（平成２１年度版）

担当：財政課（0824-73-1129）



４．効果的・効率的な行政運営

ふるさと応援寄附金

22年度寄附金収入額　1,469万円

事業の概要･目的

地方税法の改正により寄附金控除の拡充が図られる「ふるさと納税」制度が平成20年度から創設されました。この制度は、“ふるさとを応援したい”として自治体へ寄附された場合、所得税及び住んでいる自治体の住民税の控除が受けられるもので、「ふるさと」に貢献したいと想う気持ちをかたちにすることができる制度です。

実施状況･効果

延べ73人の方々から合計1,469万円の寄附をいただきました。この寄附金は、寄附者が指定された事業の財源として活用いたしました。その内容は下記のとおりです。

指定事業区分	件数・金額	寄附金の使い道
①自治及び協働に関する事業	２件 40,000円	自治振興区の活動及び地域づくり活動に必要な研修機会を提供し、人材の育成を図りました。
②産業及び交流に関する事業	１件 10,000円	各地域の祭りやイベントへ助成を行い、観光客の呼込みと交流人口の拡大を図りました。
③環境、基盤及び定住に関する事業	３件 25,000円	地域住民の重要な交通機関である路線バスの維持を図りました。
④保健、福祉及び医療に関する事業	11件 1,960,000円	乳幼児から小学６年生までの疾病の早期発見と治療のため医療費の助成を行いました。
⑤教育及び文化に関する事業	５件 1,560,000円	現在、建設中の庄原中学校整備事業へ充当しました。
⑥重点戦略プロジェクトに関する事業	１件 10,000円	地域農業の担い手となる農業後継者の育成や確保を図るために、研修奨励金制度を新設し、研修生に支援を行いました。
⑦財政健全化への取り組みに関する事業	２件 420,000円	施設や道路等を整備する時に調達した借金の返済を繰り上げて実施しました。
⑧災害復旧に関する事業	19件 2,176,000	平成22年度に市内で発生した災害復旧工事を行いました。
⑨指定なし	29件 8,496,468円	・出産祝い金に充当し、次代を担う乳幼児の成長と子育て家庭の経済負担の軽減を図りました。 ・ひとり暮らしの高齢者を巡回相談員が定期的に訪問することで、日常生活における不安を解消し、地域での見守りネットワーク体制を充実させるよう努めました。
合　　計	73件 14,697,468円	

担当：財政課（0824-73-1202）

４．効果的・効率的な行政運営

広　告　事　業

22年度広告料収入額　２０８万円

事業の概要･目的

市の各種印刷物、車両･公共施設など市の資産を広告媒体として活用し、民間事業者のみなさんの広告を掲載することにより、市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図ります。

実施状況･効果

「広報しょうばら」や「ホームページ」など10種の媒体へ市内外の33事業者の広告掲載があり、208万円の収入がありました。

市内外の民間事業者の方に市の資産の未利用部分を広告スペースとして有効活用いただいています。

平成22年度広告料収入

広報しょうばら	1,523,000円
ホームページバナー	195,000円
市役所共通封筒	105,000円
市営バス	25,000円
児童送迎用バス	10,000円
母子手帳への広告挟み込み	20,000円
ごみ収集カレンダー	120,000円
ごみ収集車	50,000円
市役所公用車	30,000円
帝釈郷土館壁面	10,000円
合　　計	2,088,000円

ごみ収集車

広報しょうばら

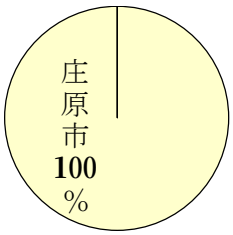
担当：財政課（0824-73-1202）

４．効果的・効率的な行政運営

電　子　入　札

22年度決算額　１２６万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１２６万円

事業の概要･目的

工事などの入札において、『いつでも、どこからでも』これに参加することができるようにするため、これまでの「入札室」をインターネット上に設けたのが「電子入札」です。

実施状況･効果

電子入札により、業者は入札会場に出向く必要がなくなり、事業所からインターネットを通じて入札を行うことができるようになります。

また電子入札では、誰が入札に参加しているかが分からない状態で入札が行われますので、公正で透明性の高い入札を行うことができます。

平成22年度は、約290件の入札を電子入札で実施。また、入札参加資格審査申請も電子システムでできるようになり、約870件の申請を受け付けました。利用するシステムは広島県及び県内の自治体で共同利用しており、コストを抑えています。

電子入札実行中

担当：管財課（0824-73-1203）

４．効果的・効率的な行政運営

市 税 徴 収 対 策

22年度 地方税収入額 ３８億4,２２８万円

事業の概要･目的

市税は、市の様々な事業を行うための費用を、所得や資産の状況に応じて、市民全員で公平に負担していくものです。納期内に納付された方との不公平をなくし、税負担の公平性と税収確保を図るため、納付相談や滞納整理といった徴収対策を実施しています。

実施状況･効果

景気悪化の影響により、個人市民税の収入額が前年度比5.3％の減額となりました。税収全体では前年度比7,579万円減の38億4,228万円となり、市税未収額は、2億1,872万円となっています。

滞納者に対しては徴収対策として、督促状･催告書などの文書催告や訪問催告を実施しています。さらに自主的に納付されない方には、各種財産の調査や差押などの強制徴収を行っています。

平成22年度からは、新たに住居や店舗などの捜索や車両のタイヤロック、動産･不動産のインターネット公売などを実施し、滞納の解消に努めています。

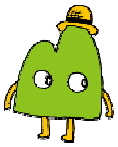
市税の収入額

科目		平成２２年度	平成２１年度
市民税		15億2,644万円	16億1,172万円
	個人分	12億7,976万円	13億9,340万円
	法人分	2億4,668万円	2億1,832万円
固定資産税		19億8,290万円	19億7,890万円
軽自動車税		1億1,332万円	1億1,301万円
市たばこ税		2億143万円	1億9,514万円
鉱産税		46万円	43万円
入湯税		1,773万円	1,886万円
計		38億4,228万円	39億1,807万円

市税の収入未済額

科目		平成２２年度	平成２１年度
市民税		6,663万円	6,605万円
	個人分	6,479万円	6,482万円
	法人分	184万円	123万円
固定資産税		1億4,801万円	1億2,152万円
軽自動車税		409万円	407万円
市たばこ税		0	0
鉱産税		0	0
入湯税		0	0
計		2億1,872万円	1億9,164万円

担当：税務課（0824-73-1144）

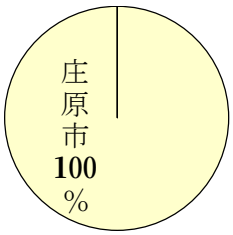


４．効果的・効率的な行政運営

道路台帳の統合･電子化

22年度決算額　1億1,099万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１億１,０９９万円

事業の概要･目的

旧市町において個別に策定していた道路台帳作成基準を統一し、道路台帳の管理システムを導入します。導入にあわせ図面等の電子化を行い、庁内での効果的な運用をめざすものです。

実施状況･効果

基盤となる地図を作成するため、航空写真や現地調査によりデータ収集を行いました。また、既存の道路台帳資料の収集や検証を行い、データの電子化（デジタル化）を行いました。

今後は作成した基盤地図に道路に関する情報や、各課が利用できる情報を入力し、市役所内の色々な事業で台帳の利用ができるようにします。

基盤地図データとなる航空写真

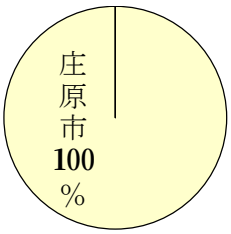
担当：建設課（0824-73-1150）

４．効果的・効率的な行政運営

議場内電子表決システム改修

22年度決算額　２７９万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	２７９万円

事業の概要･目的

議場における採決について、議会運営の透明性と議員の政治的責任を明確にするため、議員個々の表決（賛否）の結果が表示できるようにシステムの改修を行いました。

※「表決」とは、議題に対して個々の議員が賛成･反対の意思を表明することです。
一方、「採決」は議長が表決をとる行為のことです。

実施状況･効果

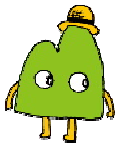
議場における採決については、平成22年3月定例会より挙手による方法から、原則「押しボタン式投票」による方法に変更してきましたが、議場内での表決結果は賛否数のみの表示となっていました。

このシステムの改修後、平成22年6月定例議会からは、議員個々の表決（賛否）結果が色で表示できるようになり、傍聴者にもわかりやすい議会運営ができるようになりました。

改修前の表示

改修後の表示

担当：議会事務局（0824-73-1162）

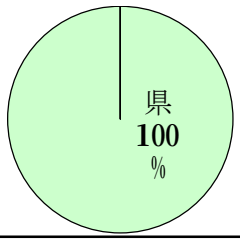


４．効果的・効率的な行政運営

参議院議員通常選挙

22年度決算額　4,033万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	4,033万円
市の負担	0

事業の概要･目的

任期満了に伴う参議院議員通常選挙を、平成22年6月24日公示、7月11日投開票の日程で執行しました。

実施状況･効果

市内80箇所の投票所で、午前7時から午後6時(一部の投票所では午後7時)まで投票を実施しました。また、市内7箇所に設けた期日前投票所で、公示日の翌日から投票日の前日までの毎日午前8時30分から午後8時まで、期日前投票の受付を行いました。

全体の投票率は63.36％で、3年前の前回を7.74ポイント下回りましたが、投票した人のうち期日前投票制度を利用して投票した人は29.69％と、過去最高の割合でした。

平成22年7月11日執行　参議院(広島県選出)議員通常選挙投票結果

(人)

地域	当日有権者数	投票者数	期日前投票者数	不在者投票者数	投票率(%)
庄原	16,342	9,953	2,465	208	60.90
西城	3,724	2,432	927	36	65.31
東城	7,922	5,217	1,957	178	65.85
口和	1,979	1,236	352	12	62.46
高野	1,830	1,211	318	13	66.17
比和	1,506	1,032	239	10	68.53
総領	1,374	890	265	10	64.77
計	34,677	21,971	6,523	467	63.36

※　庄原地域の有権者数、投票者数には、在外選挙人名簿登録者分を含みます。

※　投票者数には、期日前投票者数、不在者投票者数を含みます。

担当：選挙管理委員会事務局（0824-73-1126）

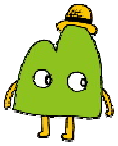
第２章

さとやま資源の活用で
地域が輝くまち
（産業・交流）

１．農林水産業の振興

２．商工業の活性化

３．観光産業の推進

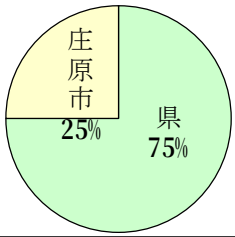


１．農林水産業の振興

中山間地域等直接支払事業

22年度決算額　6億1,931万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	４億６,５１９万円
市の負担	１億５,４１２万円

事業の概要･目的

平地に比べ傾斜地が多いなど生産条件が不利な中山間地域等において、農業生産活動を続けることで農地を適切に保全し、洪水防止や美しい景観の提供などの多くの機能を確保することを目的として、平成12年に創設され、平成22年度から第3期対策として実施しています。

実施状況･効果

上記の目的を踏まえた5年間の活動内容を集落協定や個別協定として締結し、農業生産の維持を図りつつ農用地・里山の荒廃を防止し、併せて集落共同活動を育成するなどの成果を上げました。

平成22年度の交付金総額は6億1,177万円となり、昨年度と比較して協定農用地は約80ha増加し、市全体で4,648haの協定農用地が保全されました。また、協定数も23協定増加し、市全体で345協定の取組みがありました。

トラクター講習会

共同防除

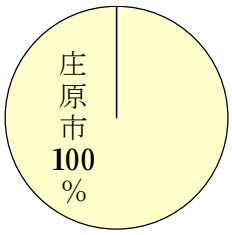
担当：農業振興課（0824-73-1131）

１．農林水産業の振興

畜産振興事業（酪農・肉用牛・養豚）

22年度決算額　3,317万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	3,317万円

事業の概要・目的

増頭対策や防疫対策、経営安定支援などの支援策を実施することにより、酪農・肉用牛・養豚それぞれの維持・拡大を図り、県内主要産地としての地位の確保と、地域営農の発展へとつなげていくための事業です。

実施状況・効果

家畜粗飼料生産利用促進事業（補助金総額　381万円）
→　良質で安全な家畜粗飼料の地域内確保と利用拡大ができました。

乳牛配合飼料利用支援事業（補助金総額　985万円）
→　配合飼料約6,100トンへの支援を行い、酪農経営コストを抑えられました。

豚配合飼料利用支援事業（補助金総額　255万円）
→　配合飼料約1,580トンへの支援を行い、養豚経営コストを抑えられました。

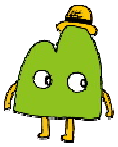
繁殖用和牛増頭推進事業（補助金総額　1,081万円）
→　149頭の繁殖雌牛の増頭・更新ができました。

生乳生産拡大奨励事業（補助金総額　157万円）
→　前年より約314トンの牛乳の増産ができました。

乳用牛導入促進事業（補助金総額　318万円）
→　91頭の乳用牛の更新ができました。

アカバネ病予防対策事業（補助金総額　140万円）
→　牛の異常産が軽減できました。

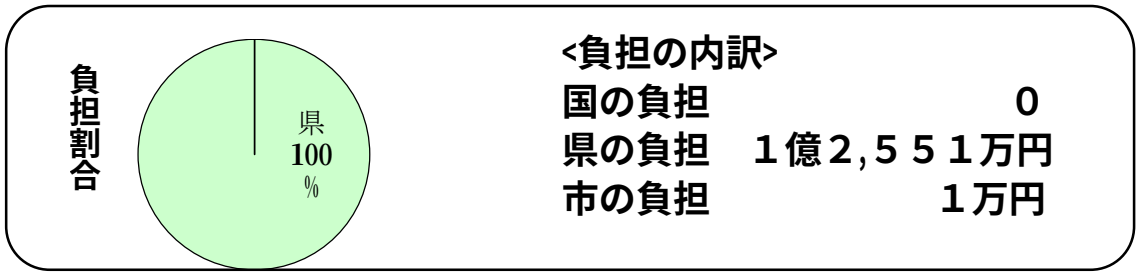
担当：農業振興課（0824-73-1131）



１．農林水産業の振興

庄原市森づくり事業

22年度決算額　１億2,552万円



事業の概要･目的

ひろしまの森づくり県民税を財源とし、長期間放置された人工林（スギ･ヒノキ）や里山林（広葉樹林等）の手入れ（間伐など）を行います。そうすることで、森林が持つ多様な公益的機能（水源のかん養，地球温暖化の防止など）を維持･発揮させるための事業です。

実施状況･効果

人工林対策事業（221.87ha　8,100万円）、里山林対策事業（29.44ha　4,450万円）を実施し、森林環境及び公益的機能の改善がなされました。

また、自治会活動により里山の保全や、地域の憩いの場としての活用、地域の小学校･保育所が屋外活動の場として森林の大切さを学びました。

地域とみどりの少年団が共同して、植樹等の体験活動に助成を行い、市内外から参加され、伐採跡地となっていた里山が地域の力で整備されるとともに、交流活動が行われました。

被害木の手入れ

体験交流

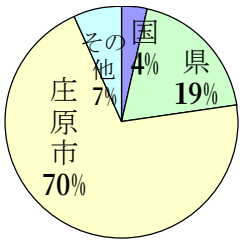
担当：林業振興課（0824-73-1124）

１．農林水産業の振興

農　業　基　盤　の　整　備

22年度決算額　１億9,７１８万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担　　７１７万円
県の負担　　３,７６４万円
市の負担　１億３,９２８万円※
（※うち借入金７,４２０万円）
その他（受益者分担金等）1,３０９万円

事業の概要･目的

農地のほ場整備や農道の改良･舗装工事、老朽化した ため池や水路の改修工事を行うことにより、大型機械による農作業の効率化と農業生産性の向上を図り、ため池や水路などの施設を維持するための整備事業です。

実施状況･効果

国や県の補助制度を採り入れながら、ほ場整備や農道、水路、ため池の整備や改修などの事業を行いました。

平成22年度は、ほ場整備3地区、ため池改修工事8地区、県が行う農道新設工事が2路線、市が行う農道改良工事が2路線のほか、水路改修工事が4箇所でした。また、土地改良区の事業に対して補助を行いました。

こうした事業により、効率よく農作業ができる環境づくりと、農作物の生産性向上に努めました。

東野迫ため池（庄原）

東城2期地区広域営農団地農道

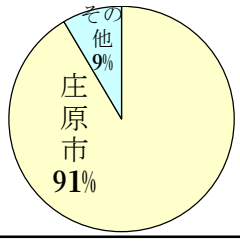
担当：農村整備課（0824-73-1137）

２．商工業の活性化

中心市街地のにぎわい再生

22年度決算額　1,４７７万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１,３４８万円
その他（使用料など）	１２９万円

事業の概要･目的

交流拠点施設の管理運営及びまちなかの活性化を図るとともに、交流人口の拡大と集客を図る魅力あるまちづくりをめざします。

実施状況･効果

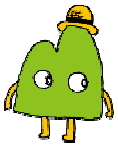
各市街地の歴史、文化、伝統、コミュニティ、食文化などをいかした「まちづくり」を行うために、空き店舗や通りの有効活用、既存店舗の改修など、にぎわいと活力の再生に向けた取組みを行い、拠点施設での各種イベントの開催により、集客とにぎわいを実現しました。

「交流サロンラッキー」の管理運営　465万円
「楽笑座」の管理運営　353万円
「三軒茶屋」の管理運営　81万円
「アート多愛夢」の管理運営　34万円
まちなか活性化補助（空き店舗等活用支援補助金等15件）　544万円

楽笑座

三軒茶屋

担当：商工観光課（0824-73-1178）

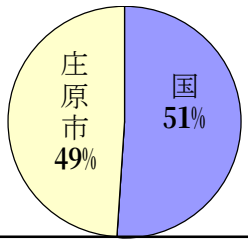


２．商工業の活性化

東城町屋建造物保存事業

22年度決算額　9,959万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	5,085万円
県の負担	0
市の負担	4,874万円※

（※うち借入金3,880万円）

事業の概要･目的

歴史的町並み景観を生かして東城市街地の活性化を図るため、景観を構成する代表的な町屋建造物である三楽荘の修復工事を行うとともに、保存活用に向けた取り組みを進めます。

実施状況･効果

三楽荘は、平成21年度事業で土地を取得するとともに建物の寄付をうけたものですが、雨漏りや外壁の剥離など傷みが見られたため、平成21年度から継続してこれらの修復工事を行っており、平成22年度では消防設備や給排水設備などの内部についても修復工事を行いました。また、保存活用策については三楽荘保存活用検討委員会を設置して検討を進めました。

三楽荘は、建造物としての文化的な価値が高く評価され、平成23年1月26日に国登録有形文化財に登録されました。

三楽荘　外観

ヒノキ磨き丸太を使用した土間の梁組

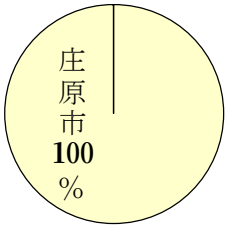
担当：商工観光課（0824-73-1178）

２．商工業の活性化

小規模建築等事業者支援事業(リフォーム)補助金

22年度決算額　４１７万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	４１７万円

事業の概要･目的

市内建築関連事業者のうち、特に従業員数10人未満の小規模事業者の受注機会の増加を図るため、市民が住宅のリフォーム工事を市内小規模事業者に発注した場合、経費の一部に補助金（工事費の10％、上限10万円）を交付します。

実施状況･効果

制度を創設した平成22年度では、47件のリフォーム工事について交付決定し、417万円の補助金を交付しました。工事費の合計も1億630万円となっており、経済対策として一定の波及効果があったと考えています。

本制度は平成24年度までの3年間実施します。

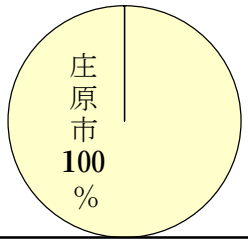
担当：都市整備課（0824-73-1172）

３．観光産業の推進

口和「鮎の里公園」宿泊棟の整備

22年度決算額　1,１４２万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	1,１４２万円

事業の概要･目的

口和鮎の里公園宿泊棟の利便性の向上のため、整備を行いました。

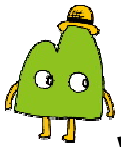
実施状況･効果

口和鮎の里公園宿泊棟の倉庫新築工事、玄関廊下改修工事、食堂空調工事を行いました。玄関廊下改修工事では、和室大広間への屋根及びスロープの取り付けを行い、利用者に喜ばれています。

鮎の里（口和）

宿泊棟と玄関廊下

担当：商工観光課（0824-73-1179）

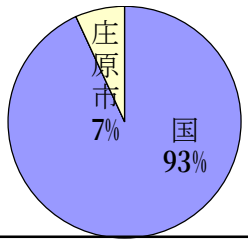


３．観光産業の推進

比和「かさべるで」厨房の整備

22年度決算額　2,３０１万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	２,１４０万円
県の負担	０
市の負担	１６１万円

事業の概要･目的

比和総合運動公園にある宿泊施設「かさべるで」のサービス向上を図るため、設備の改修を行います。

実施状況･効果

老朽化した厨房の改修工事及び厨房機器の購入を行いました。これにより、快適な調理環境が整い、利用客へのサービスが向上しました。

かさべるで（比和町）

改修後の厨房

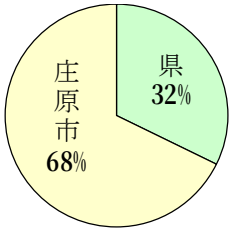
担当：商工観光課（0824-73-1179）

３．観光産業の推進

東城まちなか交流施設（えびす）管理運営事業

22年度決算額　６９９万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	２２５万円
市の負担	４７４万円

事業の概要･目的

憩いとふれあい交流の場として整備した東城まちなか交流施設「えびす」を拠点に、地域資源の活用を図り、市民が主体となったまちづくりを進めて市街地の賑わいを創出します。

実施状況･効果

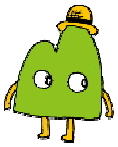
「えびす」は平成22年4月にオープンしました。効果的な事業展開を図るため、指定管理制度により民間法人に管理委託しています。観光情報の発信やイベントの開催、地域食材を用いた食の提供などを通じて、市街地の賑わい創出の機能を果たしています。

また、「えびす」に集う市民の間で、ふれあいの輪が広がるなど賑わいの創出に向けた地域活動の機運が高まりつつあります。

「えびす」の外観

「えびす」での夜市の様子

担当：商工観光課（0824-73-1178）

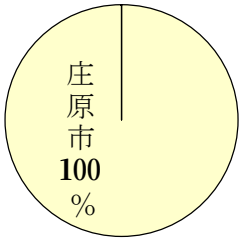


３．観光産業の推進

高野観光交流ターミナル（道の駅）整備事業

22年度決算額　3,336万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	3,336万円※

（※うち借入金3,100万円）

事業の概要･目的

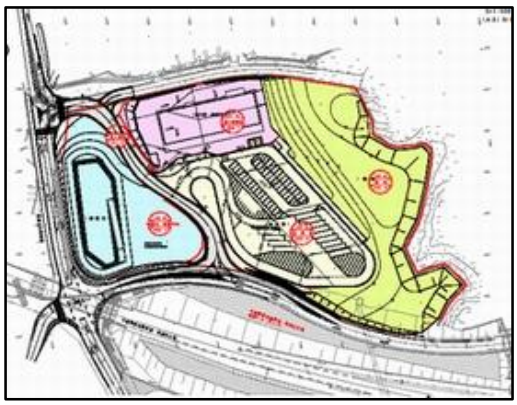
中国横断自動車道尾道松江線の開通(三次―吉田掛合　平成24年度末供用開始予定)にあわせて、高野IC出口に「道の駅」を整備します。

「道路の利用者」の安全を確保するとともに、庄原市の「北の玄関口」として、来訪者の皆様に対する情報発信や、地域活性化を推進するための農産物・特産物の販売を行います。

実施状況･効果

平成22年度では、敷地造成等にかかる測量調査を行い、整備に向けての「実施設計」を作成しました。また、地元の方を中心に「準備委員会」を設立し、事業実施に向けての基本方針や導入施設案などの検討を行い、それらをまとめた「実施計画」を作成しました。

用地取得を進め、平成23年度・平成24年度には、敷地造成や施設の建築を行い、平成24年度末のオープンをめざします。



高野「道の駅」平面図

地元準備委員会の様子

担当：建設課（0824-73-1150）

第３章

自然との共生で
暮らしが輝くまち
（環境・基盤・定住）

１．循環型社会の構築

２．都市環境の整備

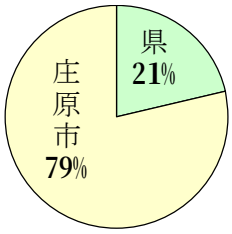
３．生活の安全確保

１．循環型社会の構築

住宅用太陽光発電システム等設置事業

22年度決算額　2,200万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	４６９万円
市の負担	１,７３１万円

事業の概要･目的

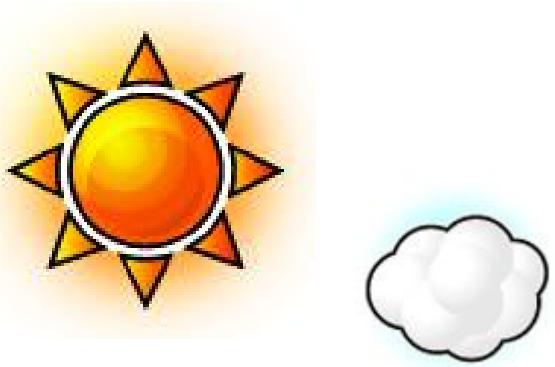
地球環境にやさしい自然エネルギーの普及と、地球温暖化防止を進めるために、市内の住宅に太陽光発電システムを設置される方に補助金を交付します。

補助金は、出力1キロワット当たり35,000円(上限14万円)で、さらに省エネ設備を併せて整備する場合は7万円を追加補助します。

実施状況･効果

平成22年度の補助実績は、126世帯です。総設置規模は568.34キロワットとなり、二酸化炭素削減効果は年間320トンの見込みです。

この補助制度は、平成21年度からの継続事業で、2年間で総設置規模約965キロワット、年間543トンの二酸化炭素の削減効果が期待できます。



住宅用太陽光発電システム設置状況

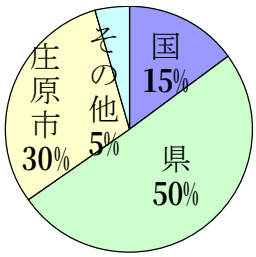
担当：環境政策課（0824-72-1398）

２．都市環境の整備

携帯電話不感エリアの解消

22年度決算額　3億3,360万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　　５,０４１万円
県の負担　１億６,７１２万円
市の負担　１億　　８２万円※
（※うち借入金１億７８万円）
その他（分担金など）１,５２５万円

事業の概要･目的

携帯電話基地局等を整備することにより、携帯電話のつながるエリアを拡大し、災害･緊急時の情報収集や連絡手段の確保、さらには地域活性化を図る事業です。

実施状況･効果

NTTドコモの事業参加により、次の市内4地域に8基地局の整備を行いました。庄原（濁川･川北）･東城（保田）･比和（古頃3ヶ所）･総領（黒目2ヶ所）

その結果、全体で155世帯を携帯電話の通話可能エリアとすることができました。また、平成23年度に完成を予定している携帯電話基地局整備事業のため、携帯基地局予定地までの伝送路を整備しました。

携帯電話鉄塔

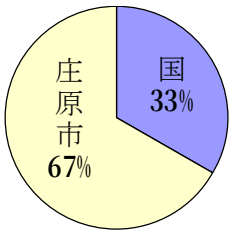
担当：情報政策課（0824-73-1113）

２．都市環境の整備

ブロードバンド環境の整備

22年度決算額　1,137万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	３７９万円
県の負担	０
市の負担	７５８万円※

（※うち借入金７５０万円）

事業の概要･目的

DSL･無線LANなどの高速なインターネットが利用できない地域の方へ、市が購入した衛星ブロードバンド機器を貸し出すことでブロードバンド環境の整備を行う事業です。

実施状況･効果

インターネットの利用環境が整備されていない地域での通信手段として国の補助事業を活用し、市が衛星ブロードバンド機器を購入しました。その機器の利用を希望された38の世帯と事業所（庄原18、西城5、東城4、口和2、高野4、比和5）へ無償で貸し出し、衛星通信によるインターネット接続によりブロードバンド環境の整備を行いました。

衛星ブロードバンドアンテナ

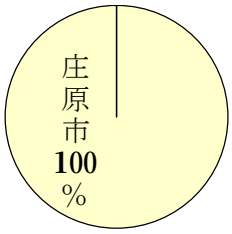
担当：情報政策課（0824-73-1113）

２．都市環境の整備

テレビ難視聴解消事業（東城千鳥中継局整備補助）

22年度決算額　2,322万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	2,322万円※

（※うち借入金2,320万円）

事業の概要･目的

市が地上デジタル放送中継局整備費の一部を放送事業者へ補助し、東城町千鳥地域で広島県内すべてのテレビ放送局が視聴できるよう対策を行う事業です。

実施状況･効果

東城千鳥中継局では、今までは㈱広島ホームテレビ、㈱テレビ新広島の番組が放送されていませんでした。地上デジタル放送完全移行に際し、市が地上デジタル放送中継局整備費の一部をこの放送事業者へ補助することにより、東城千鳥地域においても自宅のアンテナで県内すべての放送局の番組が視聴できるようになりました。

東城千鳥中継局

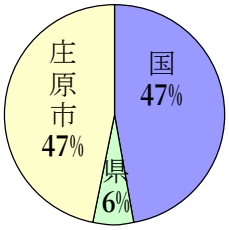
担当：情報政策課（0824-73-1113）

２．都市環境の整備

テレビ難視聴解消事業（電波遮へい対策事業）

22年度決算額　４億1,731万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　１億９,７５９万円
県の負担　　２,３６５万円
市の負担　１億９,６０７万円※
（※うち借入金１億３,７７０万円）

事業の概要･目的

平成23年7月24日で地上アナログ放送が終了し、地上デジタル放送のみになりましたが、テレビを引き続き視聴できるよう、市民の皆さんへデジタル化対応の周知・啓発を行うとともに、地上デジタル放送視聴のための共同アンテナの改修・新設工事の費用を補助する事業です。

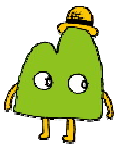
実施状況･効果

共聴施設をデジタル対応に改修した30組合と、デジタル放送の電波が届かないために共聴施設を新たに作った43組合へ補助金を交付し、631世帯の方が地上デジタル放送を視聴できるようになりました。

また、補助制度の説明会開催（8会場　92名参加）及び広報しょうばらや行政文書などを通じて、地上デジタル放送完全移行及び対応策について周知を図りました。

共聴施設受信アンテナ

担当：情報政策課（0824-73-1113）

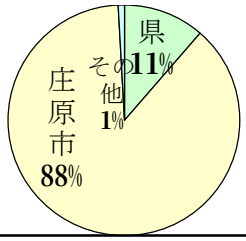


２．都市環境の整備

生活交通路線確保事業

22年度決算額　２億5,２０５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	２,８５４万円
市の負担	２億２,１０８万円
その他（使用料）	２４３万円

事業の概要･目的

市民の生活に重要な役割を果たす生活交通路線を維持するため、運行経費に補助金等を交付します。

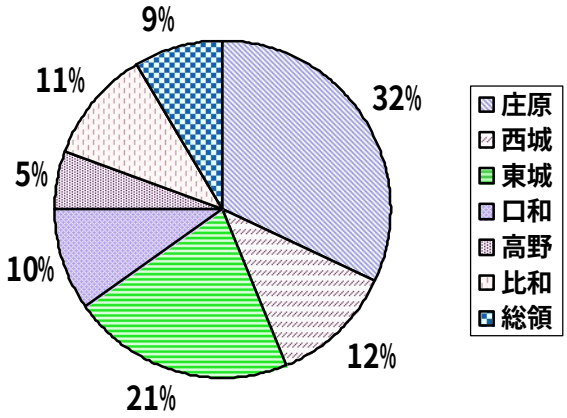
また、地域主体で移動手段を確保する取り組み（市民タクシー）に対して、運行補助金を交付します。

実施状況･効果

路線バスをはじめとした生活交通路線を維持するため、補助金等を交付しました。これにより、地域住民の日常生活に欠くことのできない生活バスなどの移動手段を確保しました。予約乗合タクシーは業務委託を行い運行しました。

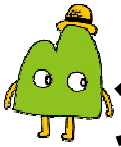
また、地域で取り組まれた市民タクシーに対して、運行補助金を交付しました。地域主体の移動手段確保の普及･啓発に取り組み、新たに4つの地区において、市民タクシーがスタートしました。

路線バス



路線バス補助金･委託料額の地域別内訳

担当：市民生活課（0824-73-1154）

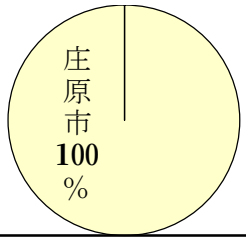


２．都市環境の整備

飲料水の水源確保整備補助

22年度決算額　1,１９８万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１,１９８万円

事業の概要･目的

飲料水が不足する地域において、新しく井戸を掘るためのボーリング工事をする方に補助金を交付し、飲料水の安定的な確保を図ります。

補助率は、補助経費の2分の1以内で、補助対象経費の上限は80万円（補助金40万円）です。補助対象施設は1日当たり300リットル以上の水量が安定的に確保できるものが条件となっています。2戸以上が共同して1補助施設を整備する場合も、補助対象となります。

実施状況･効果

平成22年度の補助金交付実績は30世帯であり、その補助金総額は1,198万円でした。

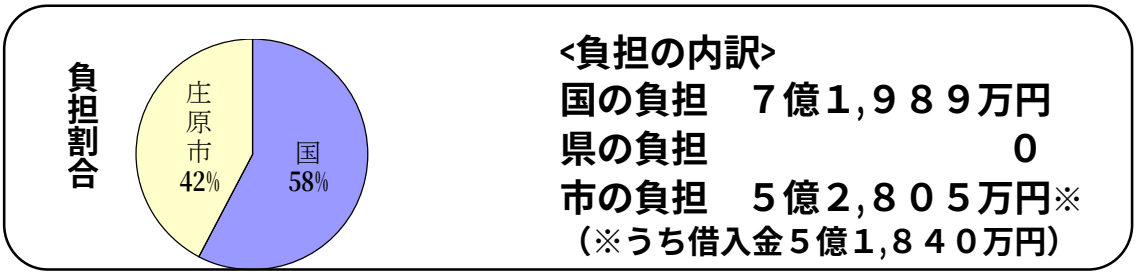
この事業を実施することで、市民のみなさんが安心して生活していくための、生活環境の改善が図られました。

担当：環境政策課（0824-72-1398）

２．都市環境の整備

道 路 新 設 改 良 事 業

22年度決算額　１２億4,７９４万円



事業の概要･目的

日常生活に密着する市道の利便性の向上と、安心安全を確保することを目的に、地域実情や必要性、緊急性等を考慮しながら計画的な市道整備に取り組んでいます。

実施状況･効果

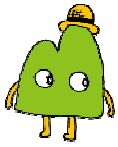
市道の改良工事（新設改良工事･局部改良工事）により、集落間や本庁支所間、各支所間、隣接する市町への移動時間の短縮と通行の安全･利便性の向上につながりました。

道路改良は進みつつありますが、市内の市道路線数は1,848路線、実延長1,558kmで、市道改良率は55.94％、舗装率は88.98％です。

改良中の市道塩田小坂線

改良後の市道絞り中原線

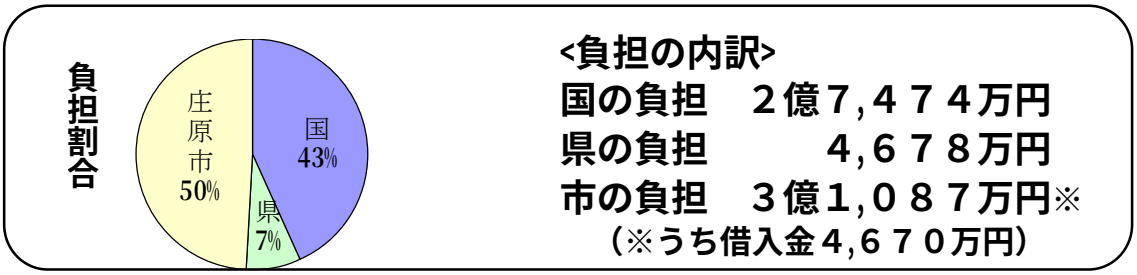
担当：建設課（0824-73-1150）



２．都市環境の整備

道路維持修繕事業

22年度決算額　6億3,239万円



<負担の内訳>
国の負担　２億７,４７４万円
県の負担　　４,６７８万円
市の負担　３億１,０８７万円※
（※うち借入金４,６７０万円）

事業の概要･目的

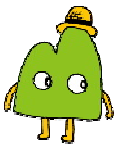
市道の維持修繕をはじめ、舗装補修、植栽、草刈、歩車道の除雪等の実施により、快適・良好な道路環境を確保し、事故の未然防止を図っています。

実施状況･効果

事業の実施により、災害の未然防止や通行の安全を図ることができました。また、自治会等を中心に環境の美化活動として市道の草刈作業を実施いただくことにより、道路環境の保全に貢献していただきました。

市道の草刈作業（シルバー人材センターへ作業委託）

担当：建設課（0824-73-1150）

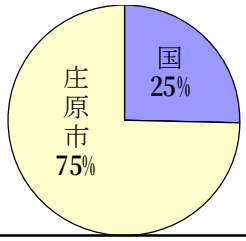


２．都市環境の整備

まちづくり交付金事業

22年度決算額　１億6,063万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　　４,０５８万円
県の負担　　０
市の負担　１億２,００５万円※
（※うち借入金１億９６０万円）

事業の概要･目的

庄原地域の市街地における生活や、交流のための基盤づくりを進めるため、国のまちづくり交付金事業の採択を受け、平成19年度から5ヵ年で道路、公園、案内板等の整備を行います。東城地区では、町並みを活かしたまちづくりが進められており、平成23年度から生活や観光の拠点性、活性化を支える事業を実施します。

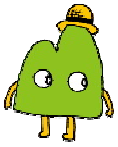
実施状況･効果

平成22年度では、新道地区に生活道路を整備するため「新道裏線改良事業」として用地買収を完了し、一部工事に着手しました。また、まちなかの魅力を高める「紅梅通り・まちなか広場整備事業」では、魅力ある路地として紅梅通りの整備を行い、三軒茶屋に隣接する「まちなか広場」では用地買収を完了しました。平成23年度で広場を整備し、各施設の一体的な活用により、魅力あるまちなかの創出を図ります。

東城地区では、平成23年度で国の交付金採択を受けるため「都市再生整備計画」を策定しました。

趣のある石畳を模した「紅梅通り」

担当：都市整備課（0824-73-1172）

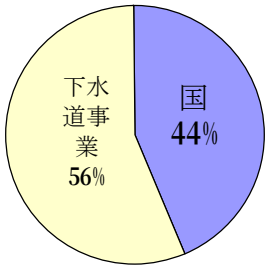


２．都市環境の整備

公 共 下 水 道 の 整 備

22年度決算額　４億１１０万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　１億７,５００万円
県の負担　０
下水道事業の負担
２億２,６１０万円※
（※うち借入金２億３４０万円）

事業の概要･目的

公共下水道を使用する地域を定め、汚れた水やし尿などを処理する下水道管や処理場を整備します。一部老朽化した施設の修繕も行いながら、より住みよい清潔な街づくりと公共用水域の水質保全を進めています。

実施状況･効果

平成22年度の下水道管の整備は4.8㎞、それにより総延長は157.7㎞となりました。下水道処理ができる面積は695.8haに広がり、処理施設は市内4ヵ所、下水道の整備が完了した地域内での下水道接続率は、87.4％となりました。

家庭や事業所からの汚れた水が下水道に流入することで、建物周辺に汚れた水が流れることがなくなり、また水洗便所も整備されることで、衛生的で快適な生活が送れるようになります。

マンホールポンプの調整作業

本復旧までは仮舗装で安全確保

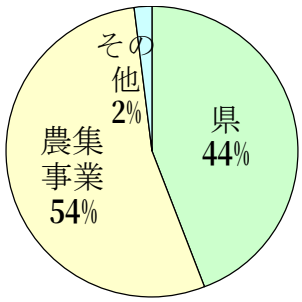
担当：下水道課（0824-73-1175）

２．都市環境の整備

農業集落排水処理施設整備

22年度決算額　1億5,048万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担　　0

県の負担　　6,630万円

農集事業の負担

8,418万円※

（※うち借入金7,490万円）

事業の概要･目的

農村集落地域で、地域内から出る汚れた水やし尿を処理するために、下水道管や汚水処理場を整備します。地域内の清潔で快適な暮らしと、農業用排水の水質保全を目的としています。下水道への接続をお願いします。

実施状況･効果

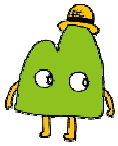
平成21年度までに、庄原市内5ヵ所で農業集落排水処理施設（汚水処理場）の整備を完了しました。平成22年度では、高野町湯川地区の汚水処理場の工事が完了し、供用を開始しました。これにより地域の家庭に水洗便所の設置ができるようになりました。引き続き下水道管を整備し、下水汚泥を肥料等に利用する施設の整備も行っています。

整備区域内の水洗化率も、70.3％から72.6％に向上し、農業用排水の水質保全と清潔で快適な生活環境の確保が期待されます。

完成した高野町湯川地区の汚水処理場

湯川地区の汚水処理場の内部

担当：下水道課（0824-73-1175）

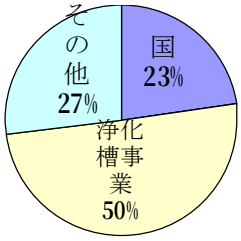


２．都市環境の整備

合併処理浄化槽の整備推進

22年度決算額　１億2,８９６万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	２,９４３万円
県の負担	０
事業の負担	９,９５３万円※

（※うち借入金６,４７０万円）

事業の概要･目的

下水道管につなぐことのできない地域の住宅について、希望者に合併処理浄化槽の設置をしています。家庭から出る汚れた水などによる川や水路の水質悪化を防ぎ、清潔で快適な生活環境の整備を目的にしています。

実施状況･効果

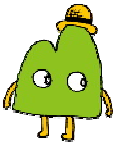
平成22年度は、庄原38基、西城16基、東城32基、口和14基、高野６基、比和８基、総領2基の計116基の合併処理浄化槽を設置しました。

平成１６年度から平成22年度までで、合計717基の合併処理浄化槽を設置しています。庄原市が設置し、維持管理する合併処理浄化槽なので、水質の把握が確実で、清潔で快適な生活環境の確保が期待できます。

竣工図面と照合

実測確認　完成検査を実施

担当：下水道課（0824-73-1175）

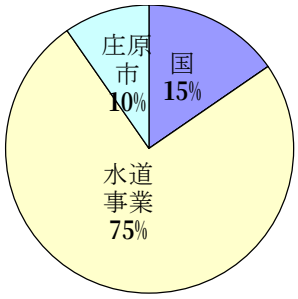


２．都市環境の整備

水道事業施設整備

22年度決算額　2億5,423万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　　3,898万円
県の負担　　0
水道事業負担１億９,０２４万円※
（※うち借入金6,290万円）
市の負担　　2,501万円※※
（※※一般会計出資金です）

事業の概要･目的

水道施設の改良事業及び拡張事業を推進することで、上水道の普及と安全で安心な水の供給に努めます。

実施状況･効果

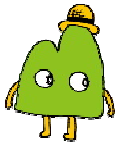
水道施設の改良事業として、浄水場の設備の更新や取水導水管の布設替、老朽化した配水管の布設替等を行いました。

また、拡張事業として、平成21年度に引き続き、小用･三協地区で庄原上水道の水道水が利用できるよう配水管布設工事（1,381.1m）と、安定した西城川からの取水を行うため、広島県が整備を進めている庄原ダムの建設費の一部を負担しました。

布掛山浄水場の更新した薬品注入設備

小用・三協地区配水管布設工事の様子

担当：水道課（0824-73-1197）

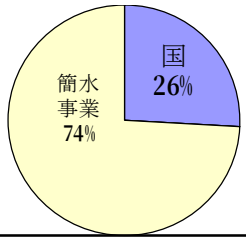


２．都市環境の整備

簡 易 水 道 施 設 整 備

22年度決算額　１億８８８万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　　２,８００万円
県の負担　　０
簡水事業の負担８,０８８万円※
（※うち借入金４,２００万円）

事業の概要･目的

安全で安心な水を供給できるよう、簡易水道施設の整備を行います。

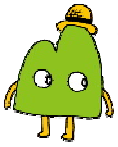
実施状況･効果

東城統合整備事業として、東城久代東簡易水道を東城上水道に統合するための連絡管整備工事と、東城帝釈簡易水道の浄水施設に、ろ過装置を設置する設計業務委託を行いました。

また、比和簡易水道の浄水施設整備として、水道水への処理を安定して行うために、ろ過機の改修及び中間水槽の設置を行いました。

東城統合整備事業の工事風景

担当：簡易水道課（0824-73-1197）

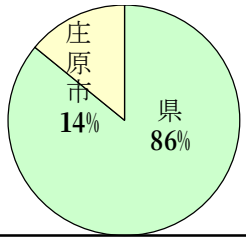


３．生活の安全確保

消費生活相談窓口の強化

22年度決算額　１２８万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	１１０万円
市の負担	１８万円

事業の概要･目的

平成21年度に設置した庄原市消費生活センターの拡充に向け、備品等の整備を行い、併せて相談体制の強化を行いました。

実施状況･効果

執務室のノートパソコンや椅子、専門書籍等、相談業務に必要な備品の整備を行なったことにより、相談窓口の機能を強化しました。

また、平成21年度は相談員2名で週4日相談を受け付けていましたが、平成22年度からは更に相談員を1名増員し、週5日の相談体制強化を図りました。

消費生活関係専門書籍

八谷　消費生活相談員

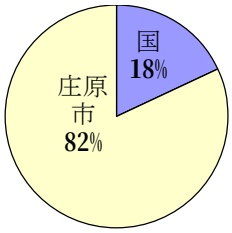
担当：市民生活課（0824-73-1154）

３．生活の安全確保

消防団装備品･消防施設整備

22年度決算額　3,790万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	６８９万円
県の負担	０
市の負担	３,１０１万円※

（※うち借入金２,８２０万円）

事業の概要･目的

広大な面積を有する庄原市にあって、消防団は、消火活動、災害防御活動、救助･救出活動など、市民の生命や財産を守るために重要な役割を担っており、資機材、装備品を整備することにより消防団の充実強化を図っています。

実施状況･効果

消防団が保有する小型動力消防ポンプ163台、消防積載車82台、消防ポンプ車4台の内、年次計画に基づいて更新（購入）し、消防団の機動力の確保と消防力の向上を図りました。

消防積載車(小型動力消防ﾎﾟﾝﾌﾟ積載)　：　口和･高野･総領方面隊　各1台

小型動力消防ポンプ　：　庄原方面隊　1台

また、消防水利を確保するため防火水槽を庄原･西城･東城地域に各1基、消火栓を庄原地域に3基整備しました。

小型動力ポンプ（高野方面隊）

消防ポンプ付積載車（口和方面隊）

担当：危機管理課（0824-73-1206）

第４章

心と体の健康づくりで
命が輝くまち
（保健・福祉・医療）

１．児童福祉の充実

２．高齢者の自立支援

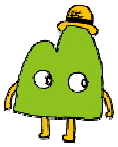
３．障害者の自立支援

４．地域福祉の推進

５．社会保障の充実

６．健康づくりの推進

７．医療の充実

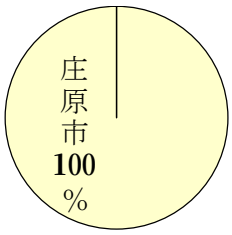


１．児童福祉の充実

庄原保育所移転改築事業

22年度決算額　１億6,５４９万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１億６,５４９万円※

（※うち借入金１億６,５００万円）

事業の概要･目的

庄原保育所は昭和53年に建築され、耐震強度も十分でないことや、入所児童に比べ園舎や園庭が狭く専用駐車場もない状態であるため、平成25年度の開所に向けて移転改築を行います。

実施状況･効果

平成22年度は、庄原保育所の移転先である三日市町の建設用地を取得しました。平成23年度より、敷地の造成工事などに着手します。

庄原保育所建設予定地

庄原保育所完成イメージ図

現在の庄原保育所と移転先

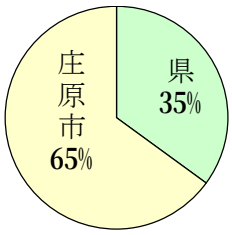
担当：女性児童課（0824-73-1192）

１．児童福祉の充実

私立保育所施設整備支援

22年度決算額　１億9,２４２万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	６,７５３万円
市の負担	１億２,４８９万円※

（※うち借入金１億２,０４０万円）

事業の概要･目的

市内で私立保育所を新築又は改築して運営しようとする法人に対し、施設整備に必要な経費の一部を補助し、地域における保育の確保と保育所運営の安定化を図ります。

実施状況･効果

平成22年度は、小奴可保育所園舎建築費の一部を補助しました。既存建物は昭和35年に建築され約50年経過した建物で、老朽化が著しく耐震補強・修繕等が必要な状況でしたが、園舎が新築されたので安心・安全な環境のもとで保育を行うことが可能となりました。

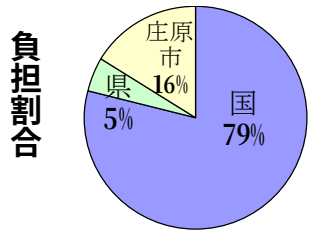
完成した小奴可保育所

担当：女性児童課（0824-73-1192）

１．児童福祉の充実

市立保育所の整備

22年度決算額　5,519万円



<負担の内訳>

国の負担	4,358万円
県の負担	265万円
市の負担	896万円

事業の概要･目的

市立保育所の施設整備を行うことで、保育環境の充実や児童の安全･安心の確保を図ります。

実施状況･効果

平成22年度は国の臨時交付金を活用して、峰田保育所と総領保育所で乳児室を増築したほか、高保育所の屋根修繕などの工事を行いました。

また、県の省エネ･グリーン化支援事業により、みどり園保育所（口和）にペレット温水器を設置しました。

峰田保育所乳児室

総領保育所乳児室

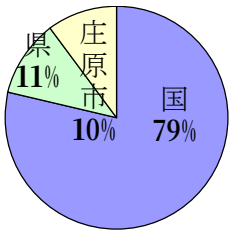
担当：女性児童課（0824-73-1192）

１．児童福祉の充実

子ども手当の支給

22年度決算額　５億８５６万円

負担割合



<負担の内訳>

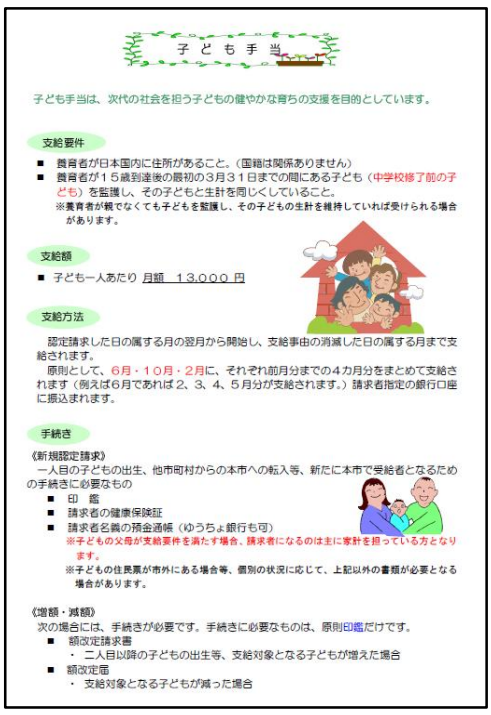
国の負担	３億９,９７５万円
県の負担	５,６９４万円
市の負担	５,１８７万円

事業の概要･目的

子ども手当は、新政権のマニフェストに基づいて、平成21年度までの児童手当に替わるものとして創設されました。次代を担う子どもの健やかな育ちを支援するため、中学校修了までの子どもを養育している方に手当を支給します。

実施状況･効果

平成22年度は、新しい制度へ円滑に移行できるよう、制度の内容や手続き方法について皆さんへの周知に努めました。なお、平成23年2月末現在の受給者数は2,223人、対象となる子どもの数は4,007人でした。支給額は、対象となる子ども一人当たり月額13,000円でした。



子ども手当

子ども手当は、次代の社会を担う子どもの健やかな育ちの支援を目的としています。

支給要件

- 養育者が日本国内に住所があること。（国籍は関係ありません）
- 養育者が１５歳到達後の最初の３月３１日までの間にある子ども（中学校修了前の子ども）を監護し、その子どもと生計を同じくしていること。

※養育者が親でなくても子どもを監護し、その子どもの生計を維持していれば受けられる場合があります。

支給額

- 子ども一人あたり 月額 １３,０００ 円

支給方法

認定請求した日の属する月の翌月から開始し、支給事由の消滅した日の属する月まで支給されます。

原則として、６月・１０月・２月に、それぞれ前月分までの４カ月分をまとめて支給されます（例えば６月であれば２、３、４、５月分が支給されます。）請求者指定の銀行口座に振込まれます。

手続き

《新規認定請求》

一人目の子どもの出生、他市町村からの本市への転入等、新たに本市で受給者となるための手続きに必要なもの

- 印　鑑
- 請求者の健康保険証
- 請求者名義の預金通帳（ゆうちょ銀行も可）

※子どもの父母が支給要件を満たす場合、請求者になるのは主に家計を担っている方となります。

※子どもの住民票が市外にある場合等、個別の状況に応じて、上記以外の書類が必要となる場合があります。

《増額・減額》

次の場合には、手続きが必要です。手続きに必要なものは、原則印鑑だけです。

- 額改定請求書
  - ・二人目以降の子どもの出生等、支給対象となる子どもが増えた場合
- 額改定届
  - ・支給対象となる子どもが減った場合

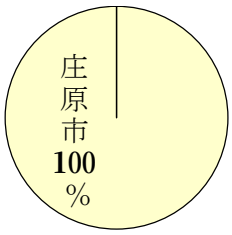
担当：女性児童課（0824-73-1192）

１．児童福祉の充実

子育て支援の充実

22年度決算額　5,542万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	5,542万円

事業の概要･目的

次代を担う乳児の健やかな成長と、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、出産祝い金を交付しています。

また、事業所内託児所運営補助金を交付して、出産育児に伴う若年層職員の離職を抑制し、民間事業所の人材確保を支援しています。

実施状況･効果

（出産祝い金）

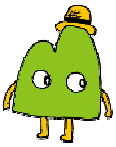
平成22年度は、第1子（1人当たり20万円）80人、第2子（同20万円）89人、第3子以降（同35万円）52人、合計221人の児童を対象に交付しました。また、申請に基づいて出産お祝い訪問を実施し、子育て家庭に育児に関する情報提供をすることができました。

（事業所内託児所運営補助金）

平成22年度からの新規事業です。市内の4事業所に補助金を交付し、事業主の負担軽減と子育て中の職員の確保を支援することができました。

事業所内託児所の様子

担当：女性児童課（0824-73-0051）

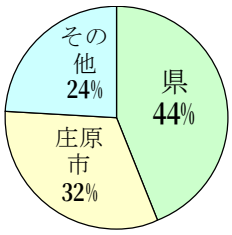


１．児童福祉の充実

放課後児童クラブ

22年度決算額　3,959万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	1,738万円
市の負担	1,260万円
その他（利用者負担金）	961万円

事業の概要･目的

放課後や、学校の長期休業中に児童が安心して過ごせる場所として放課後児童クラブを開設し、仕事と子育ての両立支援と児童の健全育成を図っています。

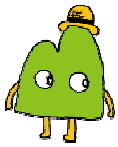
実施状況･効果

平成22年度は、市内17施設で実施しています。（登録人数は504人）

近年は、4年生以上の児童の受入要望にも定員の範囲内で対応しており、放課後の児童の居場所として充実してきました。

放課後、屋外で元気に過ごす児童たち

担当：女性児童課（0824-73-0051）

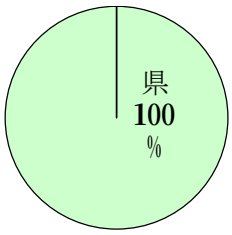


１．児童福祉の充実

安心こども基金特別対策事業

22年度決算額　４４０万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	４４０万円
市の負担	0

事業の概要･目的

県の補助金を活用し、地域の子育て力を育む取り組みや子育て支援の人材育成を行い、すべての家庭が安心してこどもを育てることができるような環境を整備しています。

実施状況･効果

平成22年度は、市役所の庁舎を子育て家庭が利用しやすいよう、こども用ベンチやベビーベッド、遊具を整備しました。そのほか、乳幼児健診時に安心して利用できるマット等も購入しました。

また、子育て支援者のスキルアップ研修を開催し、人材育成を図りました。

ベビーベッドや遊具（市役所４階）

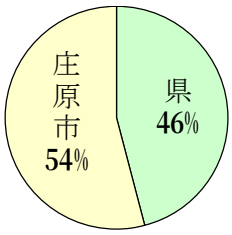
担当：女性児童課（0824-73-0051）

１．児童福祉の充実

放課後子ども教室

22年度決算額　７７２万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	３５３万円
市の負担	４１９万円

事業の概要･目的

放課後や週末等に、子どもたちの安全･安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちとともに勉強やスポーツ･文化活動、地域住民との交流活動等を実施することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進しています。

実施状況･効果

放課後児童クラブと連携し、学校の余裕教室、公民館や自治振興センターを活用し、地域の実情や要望に合わせた放課後子ども教室を、9教室134人の登録児童により開設･運営しました。

また、市直営の子ども教室に加え、一部の子ども教室を地元の自治振興区に委託して運営し、地域特色を生かした体験活動や地域住民との交流を取り入れるなどの活動を行いました。

山内放課後子ども教室（魚釣り体験）

比和放課後子ども教室（室内学習）

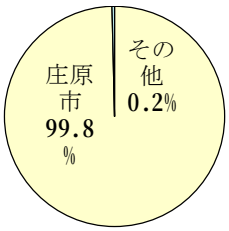
担当：生涯学習課（0824-73-1188）

２．高齢者の自立支援

高齢者等の生活支援

22年度決算額　2,１０３万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	２,０９９万円
その他（受益者負担）	４万円

事業の概要･目的

在宅で生活している高齢者に対し、安心して自立した生活ができるよう、地域の様々な団体を中心とした見守りや緊急通報装置の給付、寝具乾燥、生活道の除雪などの生活支援を行っています。

実施状況･効果

平成21年度に策定した「安心づくりプラン」に基づき、各地域でひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の見守りネットワークを充実させるため、ひとり暮らし高齢者等巡回相談事業、緊急通報装置給付事業とあわせて、高齢者が安心して暮らせるためのよりきめ細かい支援を行いました。

寝具乾燥消毒サービス、高齢者世帯等除雪事業は登録者に対し、要望に応じてサービスを提供しました。

高齢者の安心安全を守る緊急通報装置

ふとん乾燥消毒サービス車

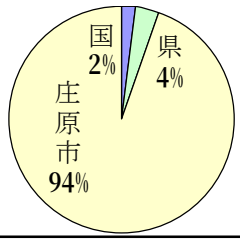
担当：高齢者福祉課（0824-73-1165）

２．高齢者の自立支援

高齢者の活動推進

22年度決算額　7,628万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	１４２万円
県の負担	２６９万円
市の負担	7,２１７万円

事業の概要･目的

高齢者が生きがいを持って生活していただくために、活動拠点の運営管理や、活動団体に助成を行います。

実施状況･効果

各地区の高齢者活動拠点の維持管理により、高齢者が「閉じこもり」にならずに活動できる場が確保できました。また、シルバー人材センター・老人クラブ・敬老会・デイホーム等、高齢者団体や活動を助成することにより、高齢者の「生きがい」を持った生活を形成する一助となっています。

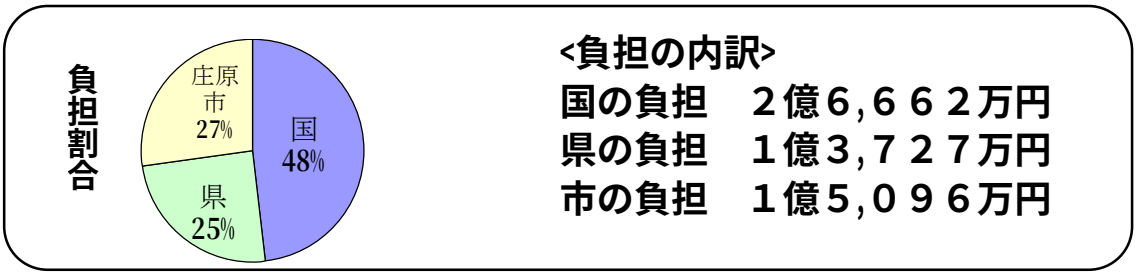
敬老事業

担当：高齢者福祉課（0824-73-1165）

３．障害者の自立支援

障害者の自立支援

22年度決算額　5億5,485万円



<負担の内訳>
国の負担　２億６,６６２万円
県の負担　１億３,７２７万円
市の負担　１億５,０９６万円

事業の概要･目的

障害者自立支援法に基づき、障害のある市民が自立した生活が送れるよう、全国一律に定められた福祉サービスを提供します。

また、障害者への理解を深めるための講座の開催、障害者自立支援法を円滑に進めるための施設への助成（特別対策事業）などを行います。

実施状況･効果

庄原市内で障害者手帳の登録をされている方は、3,417人（身体2,778人、療育380人、精神259人）、障害福祉サービスを受けるため障害程度区分認定を受けている方は228人となっています。

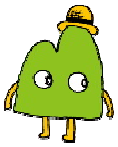
障害者施設に入所されている方は85人、長期にわたり精神科等に通院される方へ給付される自立支援医療費（精神通院）は304人となっています。

障害福祉サービスの提供により、障害のある市民の自立した生活を支援するとともに、施設運営への援助も図られています。

発達障害に関する講演会

成長を記録できる「サポートファイル」を配布

担当：社会福祉課（0824-73-1210）

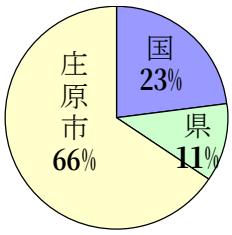


３．障害者の自立支援

障害者の地域生活支援

22年度決算額　5,550万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	1,274万円
県の負担	637万円
市の負担	3,639万円

事業の概要･目的

障害者自立支援法に基づき、障害のある市民が地域で自立した生活が送れるよう、法で義務付けられた事業と、地域の事情に配慮した事業を行います。

実施状況･効果

障害者相談支援員による相談及び支援、障害者支援アドバイザー（発達障害を専門とする大学教授）による専門的な立場からのアドバイスの実施や、発達障害児への支援･連携に関する市の方針の整備などに取り組みました。

地域活動支援事業を5事業所に委託し、47名の方にご利用いただくとともに、障害者スポーツの普及（フライングディスク教室）や、手話通訳者、要約筆記者の養成を行っています。

また、日常生活に必要な用具を909件給付しました。

フライングディスク教室の様子

日常生活用具を給付

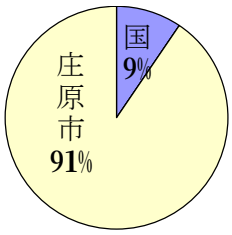
担当：社会福祉課（0824-73-1210）

３．障害者の自立支援

障害者支援事業

22年度決算額　3,096万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	２９２万円
県の負担	０
市の負担	２,８０４万円

事業の概要･目的

障害を有する市民の社会参加を促進するとともに、関係団体の活動を支援し、障害者福祉の増進を図ります。

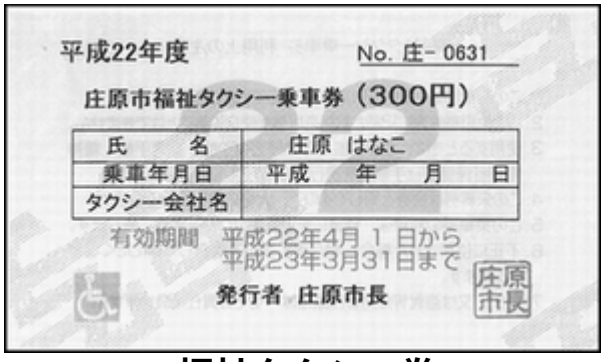
実施状況･効果

一定級以上の障害者手帳をお持ちの方に福祉タクシー券を交付し、外出機会の拡大を図りました。

また、障害者関係団体への活動費や、障害者施設整備に必要な経費、血液透析のため通院される方への交通費の助成を行いました。

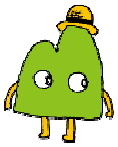
新たに、障害者団体が市外で開催される研修等に参加する際にバスの手配や経費の支援などを行う「障害者団体社会参加支援事業」を実施し、より多くの方に利用いただきました。

社会福祉施設の整備経費を助成
(ふれあい共同作業所くちわ)



福祉タクシー券

担当：社会福祉課（0824-73-1210）

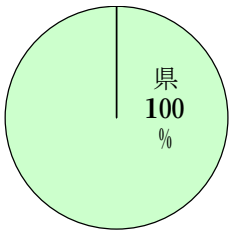


４．地域福祉の推進

安心生活創造モデル事業

22年度決算額　８９１万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	８９１万円
県の負担	0
市の負担	0

事業の概要･目的

独居老人世帯で、日常的な家族支援が得られない高齢者や障害者等が、地域で安心して暮らせるように、安定的･継続的な仕組みづくりを試行する国のモデル事業です。事業期間は平成21年度から平成23年度の3年間です。

実施状況･効果

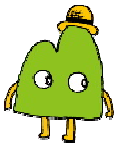
市内3地区（口和地区･庄原北地区･庄原敷信地区）をモデル地区に設定し、対象者への見守りネットワークを構築するため、次の取り組みを行いました。（一部を庄原市社会福祉協議会に委託）

① 市･社協･民生委員･一人暮らし相談員･老人クラブ等で協議し、対象者を選定。
② 各モデル地区に主任をおき、訪問員を配置。
③ 対象者が必要とする支援（見守り･買物支援･宅配サービス等）を把握し、個別のニーズに応じて支援活動を実施。
④ 継続した事業とするため、利用料や寄付金、賛助会費等の自主財源確保の取組み。

見守り活動

対象者を把握するための話し合い

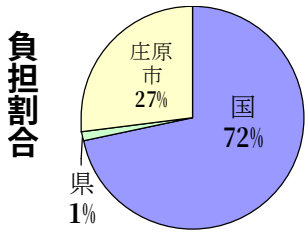
社会福祉課（0824-73-1210）



５．社会保障の充実

生活保護扶助事業

22年度決算額　3億9,073万円



<負担の内訳>
国の負担　２億７,９５１万円
県の負担　５６２万円
市の負担　１億５６０万円

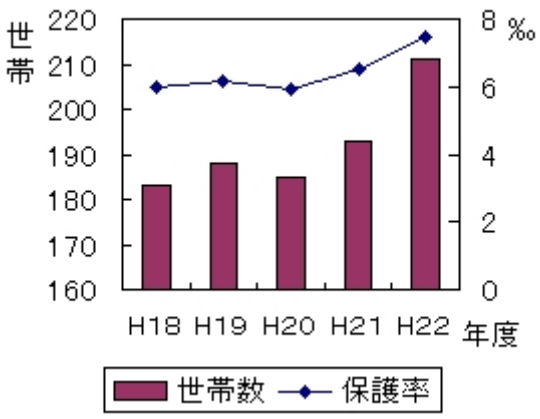
事業の概要･目的

生活保護制度は、憲法第25条の理念に基づき、生活に困窮するすべての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長するものです。

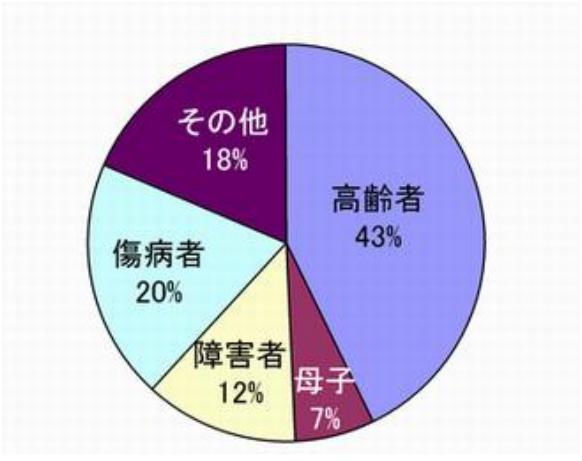
実施状況･効果

生活保護運営計画を策定し、計画的･組織的な事務執行に努めており、適正な保護の実施、保護世帯の安心感の確保、世帯実情に即した指導･援助を図りました。

毎年度、援助方針の点検を行うとともに、生活指導、保健･医療、就労、生きがい対策、地域の人間関係等に留意した多面的な自立助長に努めており、就労収入の増加による自立世帯4件という成果が出ています。

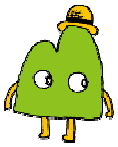


生活保護世帯・保護率の年度別推移



生活保護世帯の世帯類型別内訳

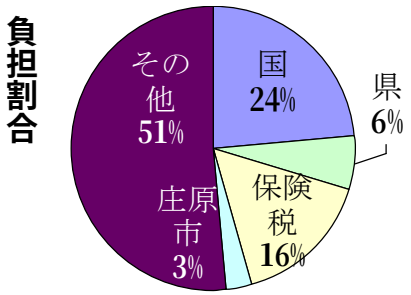
社会福祉課（0824-73-1166）



５．社会保障の充実

国民健康保険事業

22年度決算額　４４億1,０９４万円



<負担の内訳>
国の負担　１０億３,６５８万円
県の負担　２億７,５２８万円
保険税　７億　１４４万円
その他特定財源２２億６,３３０万円
市の負担　１億３,４３４万円※
（※一般会計繰入金です）

事業の概要･目的

国民健康保険制度は相扶共済の精神にのっとり、被保険者の病気、けが、出産及び死亡に対する保険給付を行う社会保険制度として、地域における医療の確保と市民の健康増進に大きく貢献し、重要な役割を果たします。

実施状況･効果

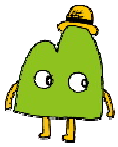
国民健康保険事業は、療養給付費、高額療養費、療養費等の保険給付を行います。また、健康づくり意識の高揚のための健康福祉まつり、健康教室などの保健事業に取組むとともに、40歳から74歳の被保険者を対象に、特定健康診査、特定保健指導を実施しました。

医療費の増加等による歳入不足のため、前年度に引き続き国民健康保険財政調整基金を繰り入れ（貯金の取り崩し）、年度末基金残高は5億464万円まで減少しました。これを踏まえて、平成23年度から国民健康保険税率の引上げを行うこととしました。

国民健康保険事業の年度比較

	平成21年度	平成22年度
年間平均世帯数	6,366世帯	6,218世帯
年間平均被保険者数	10,515人	10,191人
歳入	45億12万円	44億1508万円
歳出	44億9,738万円	44億1094万円
収支差引残額	274万円	414万円
保険税収入総額	7億5,647万円	7億01442
被保険者１人当たりの調定額	7万3,096円	7万104円
１世帯当りの調定額	12万735円	11万4,897円
現年度分の収納率	95.4%	95.5%
保険給付費（一般・退職）	30億9,648万円	31億8,261万円
出産育児一時金の支給件数	26件	27件
葬祭費の支給件数	56件	81件

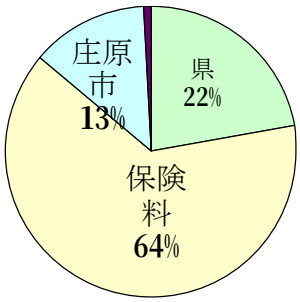
担当：保健医療課（0824-73-1158）



後期高齢者医療制度

22年度決算額　５億8,５３９万円

負担割合



<負担の内訳>
国の負担　０
県の負担　１億２,９７３万円
保険料　３億７,４０３万円
その他特定財源　５１２万円
市の負担　７,６５１万円※
（※一般会計繰入金です）

事業の概要･目的

病気や事故にあったときの治療代が高額になった場合、負担を軽減するため、私たちはなんらかの公的な医療保険制度に加入しています。その一つが後期高齢者医療保険です。75歳以上（一部の障害のある方は65歳以上）のすべての方が対象となり、現役世代と高齢者がともに支え合う制度です。

実施状況･効果

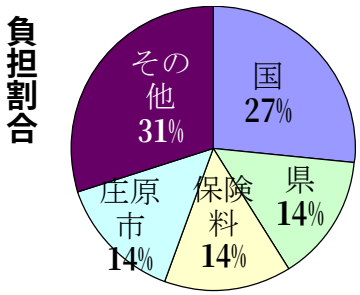
		平成22年度	平成21年度
1. 被保険者の加入状況	広島県	341,667人	337,918人
	庄原市	9,908人	9,867人
2. 一人当たりの保険料の平均	広島県	67,702円	60,310円
	庄原市	36,663円	35,872円
3. 医療給付額	広島県	3,131億1,163万円	3,071億7,242万円
	庄原市	81億958万円	79億3,455万円
4. 一人当りの医療給付額	広島県	916,423円	909,015円
	庄原市	818,488円	804,150円

担当：保健医療課（0824-73-1155）

５．社会保障の充実

介護保険事業の推進

22年度決算額　５３億2,６１３万円



<負担の内訳>
国の負担　１４億2,７６１万円
県の負担　　７億６,２２６万円
保険料　　７億６,７２３万円
その他特定財源　　１６億６万円
市の負担　　７億６,８９７万円※
（※一般会計繰入金です）

事業の概要･目的

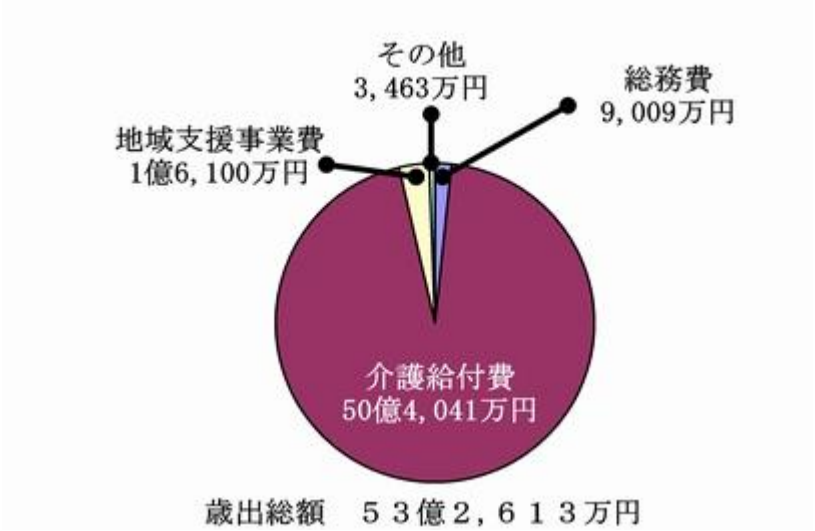
“住み慣れた地域でいつまでも元気に”

介護保険制度は介護を国民の共同連帯の理念に基づき、負担と給付の関係が明確な社会保険方式により社会全体で支える制度です。

実施状況･効果

介護保険特別会計の主な財源は40歳以上の方に負担していただく介護保険料と国や県からの交付金、市の一般会計からの繰入金を主な財源としています。

介護保険のデイサービス、ショートステイ、施設入所等のサービスを受けるときは、その費用の1割が利用者負担で残りの9割を保険給付費として前述の保険料や交付金等で賄います。平成22年度の保険給付費は50億円、およそ3,100人あまりの方が介護サービスを利用されています。



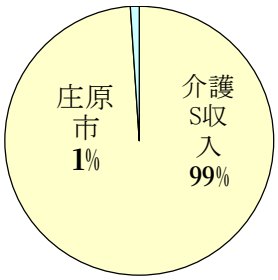
担当：高齢者福祉課
（0824-73-1165）

５．社会保障の充実

介護保険サービス事業

22年度決算額　4,284万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
介護予防ｻｰﾋﾞｽ計画収入	4,231万円
市の負担	53万円※

（※一般会計繰入金です）

事業の概要･目的

介護保険事業の要支援認定者に対するケアプランの作成を行う事業です。

実施状況･効果

ケアプランの作成は、地域包括支援センターが直営で実施するものと、指定居宅介護支援事業所に委託して実施するものとがあります。このプランに基づき、介護保険サービスを利用しながら要介護への重度化を防ぎ、住みなれた地域で生活できる環境づくりを進めています。

地域包括支援センターだより

小学校での認知症サポーター養成講座

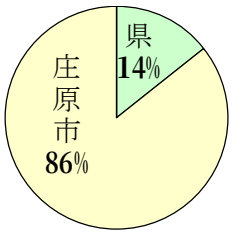
担当：高齢者福祉課（0824-73-1165）

６．健康づくりの推進

母子保健対策の充実

22年度決算額　2,４８７万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	３５６万円
市の負担	２,１３０万円
その他（広告料）	１万円

事業の概要･目的

妊婦一般健康診査や新生児聴覚検査等の助成を行い、妊婦が安心して出産し、母子が心身とも健やかに過ごせるよう支援します。加えて、発達障害児の早期発見や健診事後フォローの体制づくりを行います。

実施状況･効果

妊婦一般健康診査の助成（14回）を継続実施したことで、妊婦健診が受けやすくなり、妊婦が心身ともに安心して出産を迎えるための支援ができました。また、新生児の家庭訪問100％をめざして取り組みました。

幼児の心の発達相談事業を新設し、幼児健診の事後フォローを丁寧に行うことで、早期対応やサポート体制が整い始めました。

育児教室の風景

新生児訪問に使う体重計など

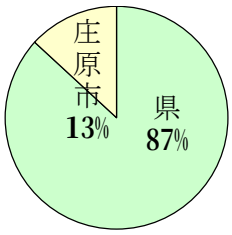
担当：保健医療課（0824-73-1255）

６．健康づくりの推進

自殺予防対策の充実

22年度決算額　１１５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	１００万円
市の負担	１５万円

事業の概要･目的

庄原市は県内でも自殺死亡率が高く、平成22年度から新たに「自殺対策緊急強化事業」を精神保健事業に取り入れ、ひきこもりやうつ予防を含む自殺予防対策に取り組んでいます。

実施状況･効果

① 睡眠障害･うつ･ひきこもり･アルコール依存等をテーマとした研修会や面接技法研修、ゲートキーパー研修等を開催し、自殺予防について考える機会を12回設けました。

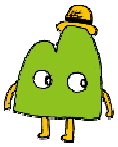
② 自殺防止DVD「生きていくってしんどいねぇ～」を作成し、地域学習会での教材として使用しています。また、DVDの貸し出しも行い、地域や職域での活用が始まりました。

③ 7月に発生した庄原豪雨災害で「心のケア」活動を実施し、PTSDやうつ発症の早期発見と予防、フォローに努めました。

こころいきいきフェスタin庄原

自殺防止ＤＶＤ

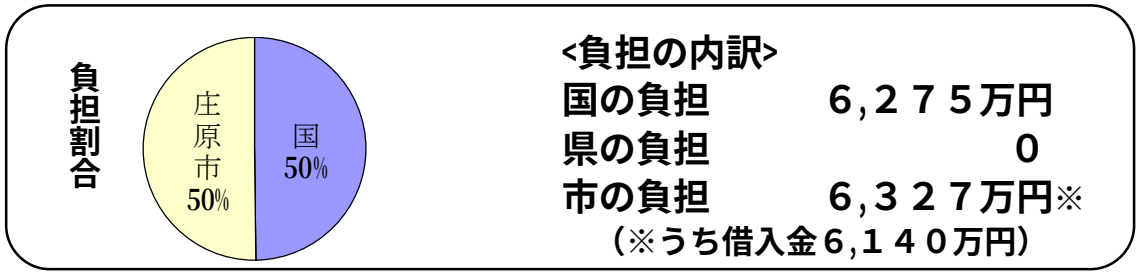
担当：保健医療課（0824-73-1255）



７．医療の充実

庄原市地域医療ネットワークシステムの整備

22年度決算額　１億2,602万円



事業の概要･目的

広大な本市において、診療効率と医療機関相互の連携の迅速化を図るため地域医療連携ネットワークシステムを整備します。これは、市役所をセンター施設として、既存の光ケーブルを活用して市内24医療機関を接続し、紹介状の送受信や遠隔画像診断等が行えるようにするものです。

実施状況･効果

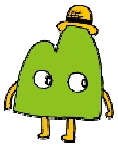
システムの概要

① グループウェア　：　業務連絡や電子メールでの通知･報告など、接続医療機関相互で情報共有します。
② 紹介状の送受信　：　紹介状の通知や返書を電子データで管理します。
③ 遠隔画像診断　：　レントゲン写真などを支援病院へ送り、画像診断を行います。

ネットワークシステム利用中

平成23年度より運用を開始しています。

担当：保健医療課（0824-73-1155）

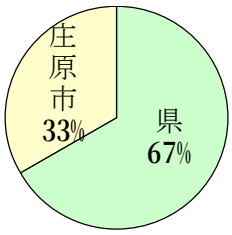


７．医療の充実

医療従事者育成奨学金貸付

22年度決算額　2,674万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０万円
県の負担	１,７８１万円
市の負担	８９３万円※

（※うち借入金８９０万円）

事業の概要･目的

医療従事者の確保を目的として、将来庄原市内の医療機関等に医師、看護師等として勤務する予定の方に対し、修学等に必要な資金を貸付けます。資格取得後、庄原市内の医療機関等に一定期間勤務されれば、奨学金の返還を免除するものです。

実施状況･効果

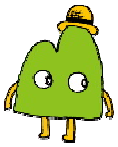
貸付金額

医学生　　月額20万円＋入学支度金　100万円
看護学生等　月額10万円＋入学支度金　50万円

平成22年度貸付実績

医学生　　2名　　480万円
看護学生等　17名　　2,192万円

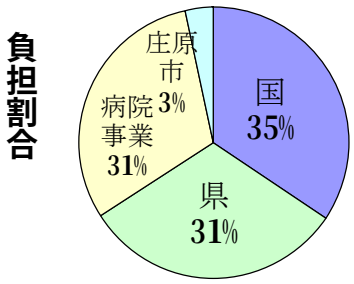
担当：保健医療課（0824-73-1155）



７．医療の充実

病院事業施設整備

22年度決算額　１億4,347万円



<負担の内訳>

国の負担　　４,９２９万円
県の負担　　４,５１１万円
病院事業負担　４,４３４万円※
（※うち借入金３,６８０万円）
市の負担　　４７３万円※
（※一般会計補助金、出資金です）

事業の概要･目的

将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守るため、西城市民病院の体制整備を行います。

実施状況･効果

平成22年度においては下記の施設整備や医療機器の更新を行い、安定した医療が受けられる体制の充実を図りました。

【工事】耐震補強、老人保健施設改修、バス旋回場舗装
【更新】X線テレビシステム、多項目自動血球分析装置、歯科用ユニット
　　薬剤在庫管理システム

西城市民病院　耐震補強後の外観

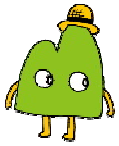
新しくなったＸ線テレビシステム

担当：西城市民病院（0824-82-2611）

第５章

ふるさとを愛する心で
人が輝くまち
（教育・文化）

１．新しい時代の学校教育の創造
２．生涯学習の充実
３．地域文化の振興と継承
４．スポーツの振興
５．交流事業の推進

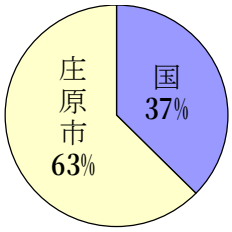


１．新しい時代の学校教育の創造

安全・安心な学校づくり事業

22年度決算額　１０億7,９４５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	４億４１０万円
県の負担	０
市の負担	６億７,５３５万円※

（※うち借入金５億９,０６０万円）

事業の概要・目的

学校は、児童生徒などが一日の大半を過ごす学習や生活の場であるとともに、災害時には地域住民の避難場所としての役割を果たします。その学校施設・設備の整備を行い、安全・安心の確保と教育環境の向上を図ります。

実施状況・効果

国の安全・安心な学校づくり交付金等を活用し、学校施設や教育環境の充実に努めました。

① 庄原中学校の耐震化対策として、改築工事の基本設計及び実施設計を行い、校舎建築工事の一部契約・着工をしました。（4億8,174万円）

② 高野中学校の耐震化対策として、県から購入した旧広島県立庄原格致高校高野山分校の校舎及び屋内運動場の大規模改修を実施し、平成23年4月1日から高野中学校として使用を開始しました。（1億9,009万円）

③ 太陽光発電設備設置や地上デジタル放送に対応するためのアンテナ等の整備工事を、未整備の小中学校で実施しました。（4億761万円）

庄原中学校改築工事

庄原中学校完成イメージ図

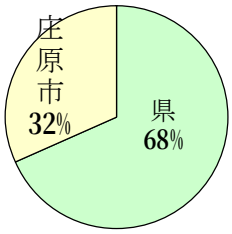
担当：教育総務課（0824-73-1186）

１．新しい時代の学校教育の創造

充実した教育環境への取り組み

22年度決算額　1,333万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	９１０万円
市の負担	４２３万円

事業の概要･目的

児童生徒の能力や可能性を伸ばす教育の実現に向けて、学校の備品を整備し、教育環境の充実を図ります。

実施状況･効果

① 広島県「ひろしまの森づくり事業」を活用し、庄原市産のヒノキ間伐材から製材･加工した新JIS規格対応の児童用の学習机（天板）と学習椅子（背板･座板）を整備しました。（3年計画の2年目）

② 児童生徒のインフルエンザの予防･対策のため加湿器を購入し、全小中学校の普通教室･職員室･保健室等への配備が完了しました。

庄原産のヒノキ間伐材から造られた机天板･椅子座板･背板

インフルエンザ対策用の加湿器

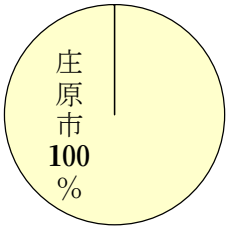
担当：教育総務課（0824-73-1186）

１．新しい時代の学校教育の創造

外国語教育及び国際理解教育の推進

22年度決算額　1,414万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	1,414万円

事業の概要･目的

小学校外国語活動･中学校英語科を通して、児童･生徒の英会話の能力を高めるとともに、国際理解教育とコミュニケーション能力の育成を推進します。

実施状況･効果

外国語指導助手（ALT）の活用により、児童生徒は本場の発音に触れ、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむことで、コミュニケーション能力の向上を図りました。

また、小学校教諭は年3回の授業研修会及び年1回のワークショップを実施し、模擬授業や理論研修等により、英会話のスキル向上を図りながら、新教育課程を踏まえた授業の在り方やクラスルームイングリッシュの活用方法等を実践的に学びました。

外国語授業の様子（永末小学校）

英語担当教諭の研修会（東小学校）

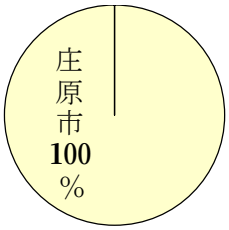
担当：教育指導課（0824-73-1183）

２．生涯学習の充実

生 涯 学 習 の 推 進

22年度決算額　1,501万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	1,501万円

事業の概要･目的

一人ひとりが豊かな人生を送れるように、生涯にわたってあらゆる機会、あらゆる場所において学習することができ、その学んだ成果を地域社会の中で活かしていけるよう、自発的な学習活動を推進します。

実施状況･効果

成人者に大人としての義務や責任、家族への感謝、地域の人とのつながりなどを再認識してもらうことを目的として成人式を開催しました。庄原市出身のシンガーソングライター　ジャンク･フジヤマ氏に記念講演を、デザイナー　坂井智明氏にしおりの表紙を依頼をしました。

その他、社会教育関係団体の育成･支援として、女性団体連絡協議会、子ども会育成連合会等、NPO法人七塚原自然体験研究センターへの支援を実施しています。また、東城ふれあい文化振興事業や“西城であいとふれあいフェア”等各地域の特性を活かした事業を継続するなど、地域の生涯学習を推進しました。

成人式の様子

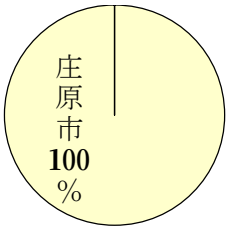
担当：生涯学習課（0824-73-1188）

３．地域文化の振興と継承

地 域 文 化 の 振 興

22年度決算額　４２６万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	４２６万円

事業の概要･目的

優れた芸術や文化に触れる機会を充実するとともに、市民の文化活動を支援し、地域文化の振興を図ります。

実施状況･効果

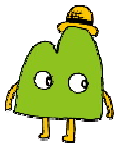
庄原市文化協会や広島県文化団体連合会備北支部への支援を通じて、各地域の文化団体の活動を支援し、市民の文化･芸術活動の振興に努めました。

11月には第3回庄原市民俗芸能大会を開催し、市内に残る国･県･市指定重要民俗文化財を披露しました。また、比婆荒神神楽の子ども神楽塾、田森保育所ちびっ子神楽の皆さんが練習の成果を披露するなど、後継者の発表の機会を作り、後継者育成や伝統芸能の継承に努めました。

第3回　庄原市民俗芸能大会

田森保育所　子ども神楽の熱演

担当：生涯学習課（0824-73-1189）

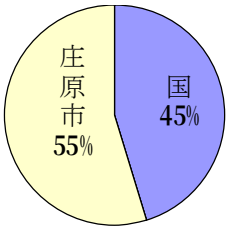


３．地域文化の振興と継承

埋蔵文化財調査整理

22年度決算額　１７４万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	７９万円
県の負担	０
市の負担	９５万円

事業の概要･目的

市内に数多く存在する遺跡の保護と、各種開発事業に伴う埋蔵文化財調査に対応するための事業です。

実施状況･効果

平成22年度は、開発事業計画に伴う遺跡の確認や試掘調査など、市内各地で79ヶ所実施しました。また、弥生時代の重要遺跡である佐田谷･佐田峠墳墓群（庄原市宮内町）を、広島大学と共同で遺跡の確認調査を実施しています。この共同調査の成果をもとに、「四隅突出型墳丘墓の源流を探るシンポジウム」を関連事業として実施しました。

広島大学考古学研究室による発掘調査

佐田峠墳墓群　現地説明会

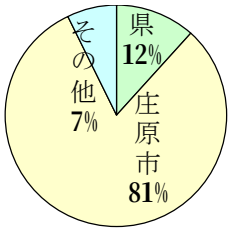
担当：生涯学習課（0824-73-1189）

４．スポーツの振興

スポーツ活動の推進

22年度決算額　７９８万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	９３万円
市の負担	６４７万円
その他（スポーツ振興協力金）	５８万円

事業の概要･目的

各種大会･行事のほか、スポーツ教室などの開催や支援を行い、競技技術の向上を図るとともに、健康･体力つくりや世代間交流、地域コミュニティづくりを推進し、誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現をめざします。

実施状況･効果

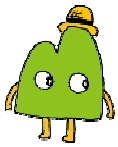
地域の特性を活かしたスポーツ大会の開催や、広く市民がスポーツやレクリエーション活動に親しむ機会の提供を行ない、スポーツ活動を通じたコミュニティづくりの推進を図りました。

また、小中学生及び指導者を対象とした「レベルアップスポーツ教室」を実施し、トップアスリートをはじめとする専門講師の指導により、スポーツの楽しさや魅力を知ってもらうとともに競技力のレベルアップを図りました。

レベルアップスポーツ教室スキー教室

第11回ひろしまクロスカントリー大会

担当：生涯学習課（0824-73-1196）

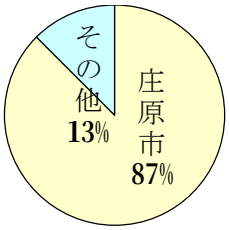


５．交流事業の推進

国際友好都市交流事業

22年度決算額　1,233万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	1,078万円
その他（入場料等）	155万円

事業の概要･目的

平成2年9月に中国四川省綿陽市と締結した「経済技術友好協力協定」に基づき友好交流活動を展開し、両国両市民の相互理解を進め、国際化社会に対応できる人材育成に努めます。

実施状況･効果

平成22年度は、本市と綿陽市が「経済技術友好協力協定」を締結し、20周年を迎えたことから綿陽市・庄原市で記念事業を実施しました。

9月は綿陽市で記念式典が開催され、庄原市から公式訪問団(6名)及び市民訪問団（52名）を派遣し、式典への出席、四川大地震の被災地訪問などを通じ、交流と親睦を深めることができました。

10月には、庄原市において、綿陽市副市長をはじめとする綿陽市友好訪問団(6名)及び文化芸術団(16名)をお招きし、綿陽市文化芸術団公演(2回)と綿陽市パネル展を行い、約1,600名の市民や生徒らが綿陽市の歴史と文化に触れることができました。

震災のあった北川県を視察し慰霊碑に献花

綿陽市文化芸術団公演（滝口市長、陳副市長）

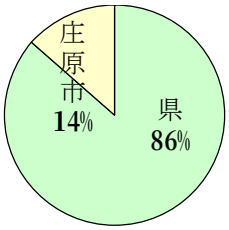
担当：企画課（0824-73-1128）

５．交流事業の推進

児童の豊かな心の育成

22年度決算額　１０３万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	８９万円
市の負担	１４万円

事業の概要･目的

日常とは異なる環境での生活を体験し、児童の自立心や主体性等を育てるとともに、体験先の地域住民や学校との交流による様々な人々との出会いを通して、コミュニケーション能力等の人間関係を形成する力や豊かな心の育成を図ります。

実施状況･効果

平成22年度　実施対象校（永末小学校・口南小学校）

体験活動後、学校では学習や学校内活動（児童会・委員会等）で積極的・意欲的に取り組む姿勢が見られてきました。

体験活動に参加した児童の保護者からは、「児童が進んで手伝いをよくするようになり、しっかりしてきた」「児童自身で課題を解決しようとする姿勢や様々なことに挑戦しようとする気持ちが見られるようになった」等の意見が寄せられました。

江田島　海洋上でのカッター訓練（永末小学校）

イワシ漁体験（口南小学校）

担当：教育指導課（0824-73-1184）

第６章

重点戦略プロジェクト

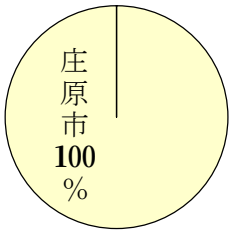
「みどりの環」経済戦略ビジョン

「みどりの環」経済戦略ビジョン

農業自立振興プロジェクト

22年度決算額　１億9,１３５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	**0**
県の負担	**0**
市の負担	**１億９,１３５万円※**
（うち借入金１億２,２２０万円）	

事業の概要･目的

「農業による定住社会の復活」を目標として、農業に関わる人・物・知恵など、すべての地域資源や力を活用し、幅広い連携と協働によって、継続的・安定的な収入を得ることのできる農業の再構築に取り組むものです。

実施状況･効果

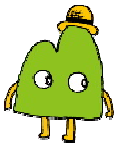
主な事業は、営農意欲のある農業者を支援する「がんばる農業支援事業」や、市独自に営農指導員を設置する「営農指導力強化事業」などのほか、高齢化がすすむ農家の負担軽減を図るため、「農作業受託事業」や「農産物販売事業」などの業務を㈱庄原市農林振興公社へ委託し、農地保全や農家の所得向上に効果を上げています。

また、JA庄原が整備する「庄原育苗施設」へ助成し、JAこだわり米などの「庄原ブランド米」の取り組みを強化しています。

がんばる農業支援事業　導入の「株間除草機」

食農教育モデル事業による「漬物伝承講座」

担当：農業振興課（0824-73-1131）

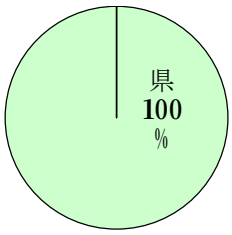


「みどりの環」経済戦略ビジョン

観光公社設立事業

22年度決算額　2,９６５万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	2,９６５万円
市の負担	0

事業の概要･目的

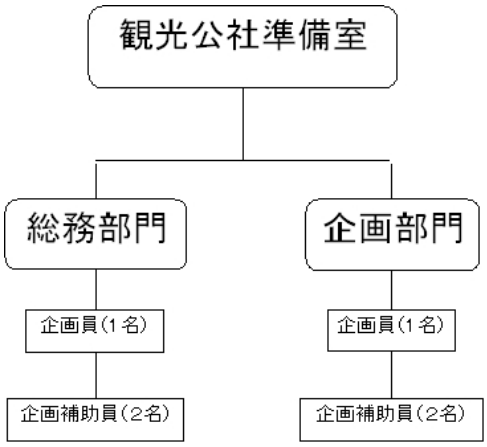
庄原市の自然や、風景、行事、食材などの地域資源を、専門性及びプロデュース機能を活かして観光資源とし、地域活動と地域経済の活性化を図る組織としての「庄原市観光公社」（仮称）の設立に向けた調査検討を行います。

実施状況･効果

庄原市の観光をプロデュースする専門的組織として、観光公社設立準備室が機能し始めました。それにより、着地型観光や市民のスモールビジネスへの取組のスタートとして、地域の資源を活用した体験メニューの開発やツアーの企画、実施が始まっています。

また、観光地、観光施設、イベントなどの情報が集約され、庄原市全域の観光情報の提供や観光案内が可能になりました。これは、観光事業の推進につながると同時に、情報の一元化が広域や地域内での連携やネットワーク形成につながり始めています。

観光案内の様子



観光公社の組織図

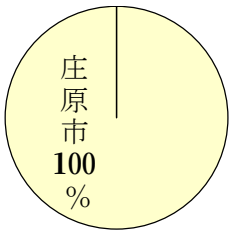
担当：商工観光課（0824-73-1177）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

庄 原 さ と や ま 博

22年度決算額　1,５００万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１,５００万円

事業の概要･目的

庄原さとやま博は、庄原市全域を博覧会場とし、既存の地域資源や観光資源をパビリオンとして行う手づくりの博覧会です。そこでイベントや体験メニューを実施し、四季を通じて集客を図りながら、幅広く地域の魅力を連携させ、周遊型観光、通年型観光の仕組みをつくります。（開催期間：平成22年10月から平成23年11月）

実施状況･効果

市民の皆さんが観光で儲ける舞台づくりとして、平成22年10月から「庄原さとやま博」を開催しました。地域資源を掘り起こし、体験メニューやさとバスツアーを実施しました。

この取り組みにより、体験、交流を中心とした観光の仕組みを確立するきっかけづくりに着手することができ、地域資源を活かした旅行等の企画、開発により、体験メニューについては96種類、さとバスツアーについては12コースを商品化することができました。

さとバスツアー（化石発掘）

キムチ作り体験

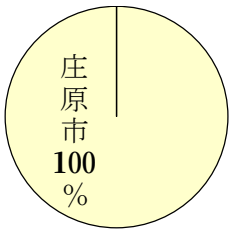
担当：商工観光課（0824-73-1178）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

庄原市起業支援補助事業

22年度決算額　1,１２７万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	１,１２７万円

事業の概要･目的

地域資源の活用や地域課題の解決を、ビジネスの手法で行うような事業を、新しく始める個人･団体に対して支援する補助事業です。

実施状況･効果

平成22年度は4件の申請があり、それぞれ地域にどのような影響があるか、経済効果はあるか、事業の継続ができるか、などが審査され全件が採択されました。

起業内容は、ロードサイドパークの開設（庄原地域）、農家民宿の開設（高野地域）、木材を活用した土産物製作（庄原地域）、古民家再生による民泊の開設（庄原地域）です。どの事業も、地域に密着した特色のある事業で、今後の活躍が期待されます。

「くじら工房」の木工品

古民家を改修「暮らし宿　お古」

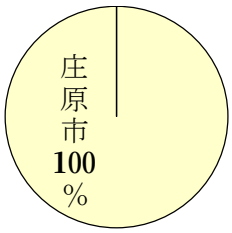
担当：商工観光課（0824-73-1178）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

新婚世帯家賃支援補助金

22年度決算額　８０４万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	８０４万円

事業の概要･目的

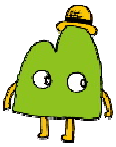
庄原市内の民間賃貸住宅に居住される40歳未満の新婚世帯を対象として家賃を補助し、自己負担を軽くすることで、若者の経済的支援及び庄原市への定住促進を目的とした制度です。

実施状況･効果

今まで近隣の市町のアパート等を借りて市外へ流出していた若い方々が、家賃等を補助することにより、経済的支援を受け、庄原市内に定住されています。この制度利用者へのアンケートでは、約7割が市内に居住する決め手及び検討材料になったと回答がありました。

平成22年度は、49組の新婚世帯がこの制度を利用して、市内に居住されています。

担当：商工観光課（0824-73-1179）

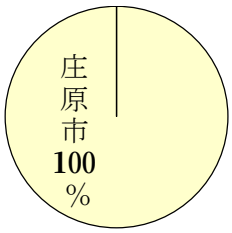


「みどりの環」経済戦略ビジョン

空家活用改修費助成事業

22年度決算額　６７３万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	0
市の負担	６７３万円

事業の概要･目的

空家を取得及び改修し、市外から庄原市へ定住しようとする方に、改修費を助成します。助成額は、空家改修に要する経費の2分の1以内で、助成限度額は200万円です。

実施状況･効果

近年、田舎暮らしがマスコミ等に取り上げられ注目されており、庄原市でも空家情報等の問い合わせが増加しています。平成22年度は、この事業を利用しての空家改修が5件あり、5世帯11人の方が庄原市内へ定住されています。

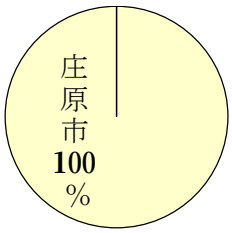
担当：商工観光課（0824-73-1179）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

通勤通学バス事業補助金

22年度決算額　８３万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	０
県の負担	０
市の負担	８３万円

事業の概要･目的

庄原市から広島市内に高速バスを使って通勤･通学される方の運賃を補助し、自己負担を軽くすることで、庄原市からの人口流出を防ごうとするための補助制度です。

実施状況･効果

定期乗車券の購入費用から通勤手当などを差し引いた額が15,000円以上の場合は、15,000円を補助します。15,000円未満の場合は、満額を補助しています。補助金は、備北交通株式会社から支払われ、その半額を庄原市が負担しています。

平成22年度は、14人（延べ人数124人）の方がこの制度を利用され、庄原市から広島市内へ通勤･通学をされています。

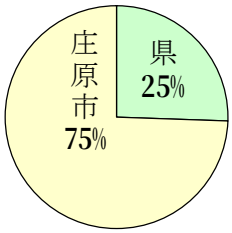
担当：商工観光課（0824-73-1179）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

循環型社会の構築･里山の再生

22年度決算額　１１０万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	0
県の負担	２８万円
市の負担	８２万円

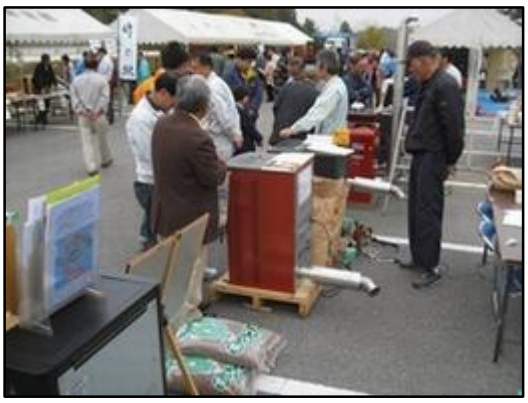
事業の概要･目的

木質バイオマスの有効活用によるエネルギーの地産地消や循環型社会の構築、里山再生などを図るため、庄原産ペレット製造事業の支援や、SARUプロジェクト会議におけるバイオマス活用の事業化に関する調査研究に取り組みます。

実施状況･効果

第3セクターである庄原さとやまペレット㈱が「庄原市森のペレット工場」において行うペレット製造事業について、計画策定や事業実施等に関する側面支援を行いました。約230tのペレット製造によって500t弱の森林資源を有効活用し、さらには原料収集システムの運用によって約320tの未利用木材を収集･活用しました。

また、SARUプロジェクト会議では、木質バイオマス資源である竹の有効活用についての調査研究を開始したほか、バイオマス活用に関する先例地調査（高知県仁淀川町）やバイオマスフォーラム（11月開催）など、バイオマスへの関心を高める取り組みを行いました。



バイオマスフォーラムでのペレットストーブ実演販売

庄原産のペレット

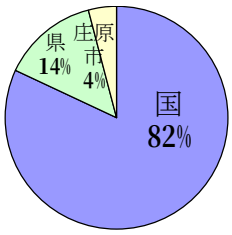
担当：林業振興課（0824-73-1130）

「みどりの環」経済戦略ビジョン

木質ペレットの利用促進

22年度決算額　１億2,491万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	１億２２２万円
県の負担	１,７５１万円
市の負担	５１８万円

事業の概要･目的

間伐材や林地残材などを有効活用するために市が行うペレット製造では、安定した事業実施のためにペレット需要の拡大が重要となっています。そのため、市ではペレットストーブ購入に対する補助金交付や公共施設へのペレットボイラー導入により、利用の拡大･促進を進めています。

実施状況･効果

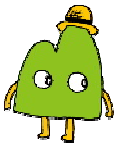
ペレットストーブ購入促進補助金の活用により4件のペレットストーブ購入につながりました。これまでに補助金を活用して購入されたストーブと併せて合計33台で約42tのペレットが利用されました。また、市内の温泉施設等5箇所へペレットボイラーを導入したことにより年間約280tあまりの需要が創出されるなど、ペレット利用の促進及び需要の拡大が進んでいます。

なお、公共施設でのペレット利用により二酸化炭素排出量が削減できたことから、この削減量を国内クレジット制度により取引し、収入創出と環境に配慮したまちづくりの情報発信につながっています。

温泉施設へ導入したペレットボイラー

小学校へ設置したペレットストーブ

担当：林業振興課（0824-73-1130）

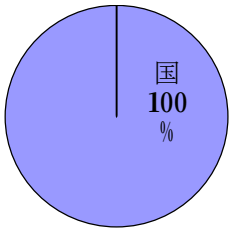


「みどりの環」経済戦略ビジョン

木質バイオマス利活用プラントの整備

22年度決算額　９７０万円

負担割合



<負担の内訳>

国の負担	９７０万円
県の負担	0
市の負担	0

事業の概要･目的

木質バイオマスの有効活用による新産業創出や地域活性化を図るため、民間企業（グリーンケミカル㈱）が庄原工業団地内で実施する木質バイオマス利活用プラント整備に対して補助金を交付し、支援します。

実施状況･効果

グリーンケミカル㈱が庄原工業団地内で整備を進めてきた木質バイオマス利活用プラントでは、庄原の未利用木材を原料として、木粉や樹木抽出油など高付加価値の製品を製造するよう計画し、平成23年度当初の稼動を予定していました。

しかし、平成22年11月30日にグリーンケミカル㈱の関連会社である㈱ジュオンが破産申立準備の告示をしたことを受け、この事業は現在停止を余儀なくされており、市では、補助事業の目的達成に向けて事業承継などの取り組みを進めています。

庄原工業団地内の木質バイオマス利活用プラント

担当：林業振興課（0824-73-1130）

資　料　編

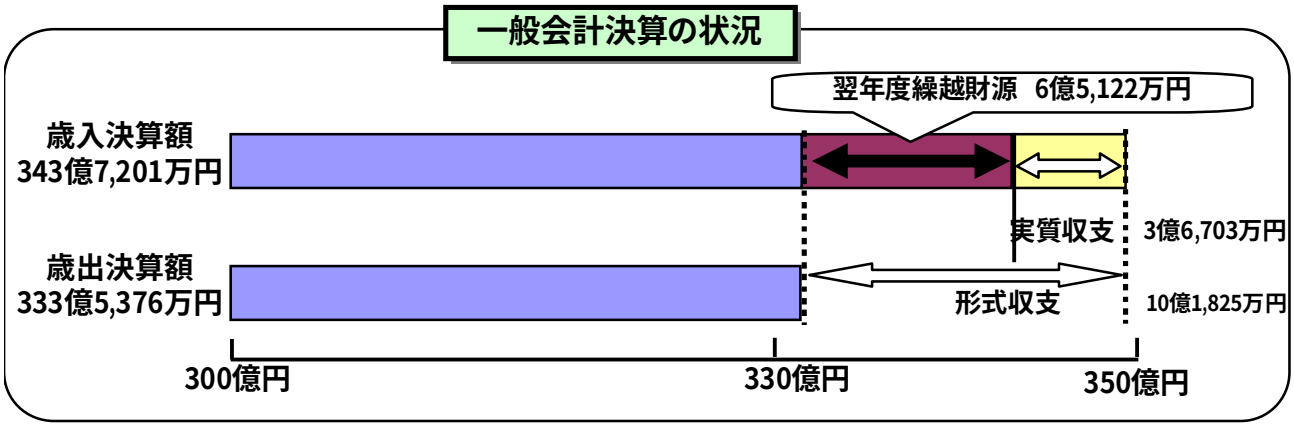
実質収支　３億６,７０３万円（前年度比▲２億９５万円）

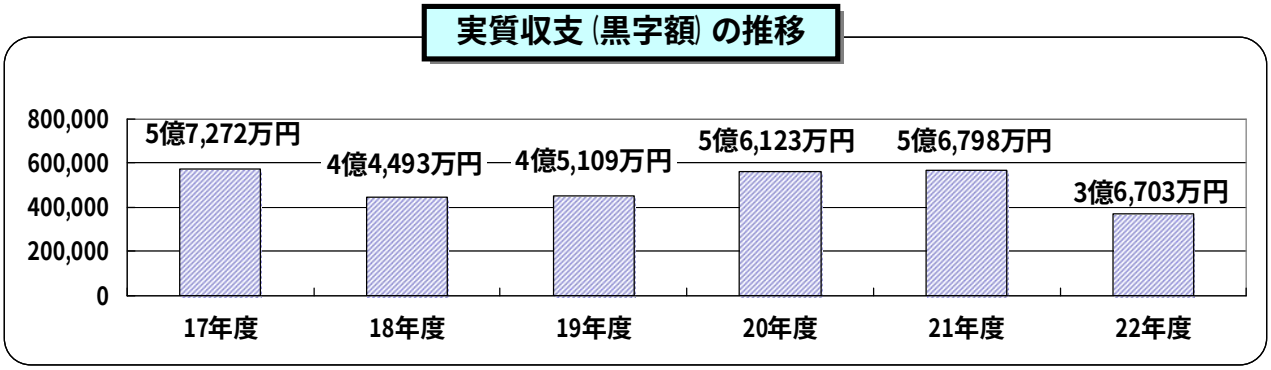
２２年度の一般会計決算における実質収支、いわゆる決算剰余金は、前年度に比べ２億９５万円減の３億６,７０３万円となりました。

災害復旧事業などを含む翌年度への繰越事業が３３億４,８４５万円となり、その財源として必要な一般財源が６億５,１２２万円と多額なことから、実質収支は前年度に比べて大幅減となりました。

【一般会計決算の状況】

	２２年度①	２１年度②	増減①-②	増減比
歳入決算額 A	343億7,201万円	324億5,507万円	19億1,694万円	5.9%
歳出決算額 B	333億5,376万円	317億4,171万円	16億1,205万円	5.1%
形式収支 C＝A-B	10億1,825万円	7億1,336万円	3億489万円	
繰越財源 D	6億5,122万円	1億4,538万円	5億584万円	
実質収支 E＝C-D	**3億6,703万円**	**5億6,798万円**	**▲2億95万円**	





実質収支とは　形式収支（歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額）から、翌年度に繰り越す事業に充てるための財源を差し引いたもので、当該年度に属すべき収入と支出の差を示しています。

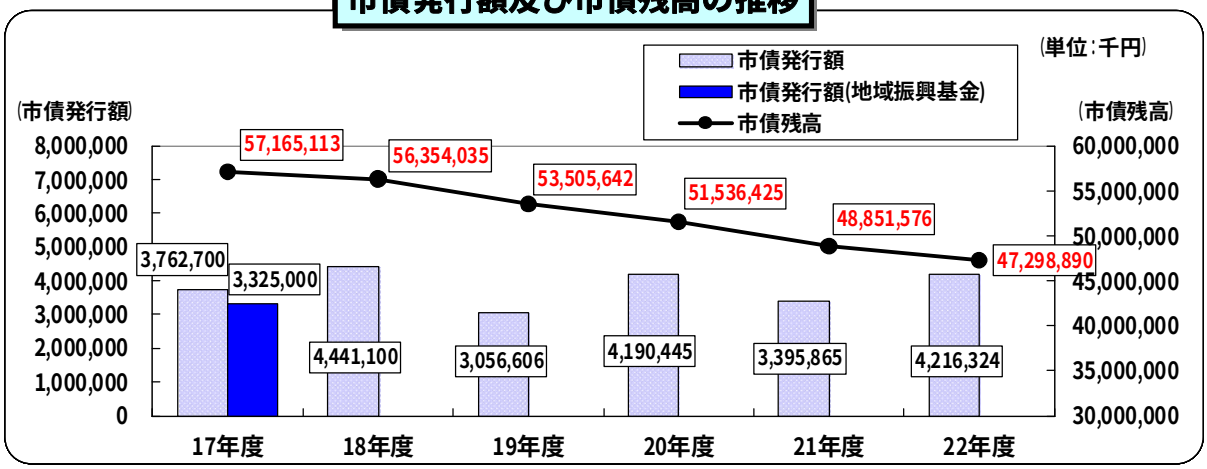
その金額の１／２以上は財政調整基金に積み立てるか、または地方債の繰上げ償還を行うことになっており、残りは前年度繰越金として翌年度の歳入となります。

《市債》市債の現在高は前年度より　１５億5,２６８万円の減少

２２年度の一般会計の市債発行額は、庄原中学校施設整備事業本体工事への着手、及び２１年度からの繰越事業などより、８億2,０４６万円増の42億1,６３２万円となりました。

市債については、長期総合計画に基づく事業実施を行う一方で、公債費負担適正化計画に基づき市債発行額を抑え、健全な財政運営を目指しています。

市債発行額及び市債残高の推移



【一般会計・各特別会計市債残高（純計処理前数値）】　　（単位：千円）

会　　計	平成21年度末残　高（A）	平成22年度発　行　額	平成22年度元金償還額	平成22年度末残　高（B）	増　減（B）－（A）
一　般　会　計	48,851,576	4,216,324	5,769,010	47,298,890	▲ 1,552,686
住宅資金特別会計	45,190	0	7,930	37,260	▲ 7,930
歯科診療所特別会計	4,917	0	2,501	2,416	▲ 2,501
国民健康保険特別会計（直診勘定）	13,082	0	6,615	6,467	▲ 6,615
公共下水道事業特別会計	6,474,902	203,400	263,546	6,414,756	▲ 60,146
農業集落排水事業特別会計	4,020,701	74,900	120,830	3,974,771	▲ 45,930
浄化槽整備事業特別会計	186,900	64,700	477	251,123	64,223
簡易水道事業特別会計	2,691,412	42,000	241,140	2,492,272	▲ 199,140
工業団地造成事業特別会計	347,400	0		347,400	0
宅地造成事業特別会計	4,533	0	1,511	3,022	▲ 1,511
合　　計	**62,640,613**	**4,601,324**	**6,413,560**	**60,828,377**	**▲ 1,812,236**

注:ダム対策事業特別会計は１８年度末で廃止となったため、当該特別会計の地方債残高は一般会計へ引き継いだ。

公債費負担適正化計画とは

実質公債費比率１８％以上となる地方公共団体が、地方債の許可を受けるにあたって策定を義務付けられている計画で、総務大臣はこの計画の内容及び実施状況を勘案のうえ、地方債の発行を許可することとなっています。

庄原市においても、平成１８年度に策定し、今後の地方債の借入れを必要最小限度に抑制するなど、公債費負担割合の適正管理に努めています。

《市税》　個人市民税の大幅な減により　３８億4,２２８万円

長引く景気低迷により、個人所得にかかる個人市民税が前年度比８．４%の減となり、均等割りを含んだ個人分として８．２%減の１２億7,９７６万円となりました。市たばこ税については、10月の税率引き上げや引き上げ前の購入増もあり、前年度比３．２%の増となりました。

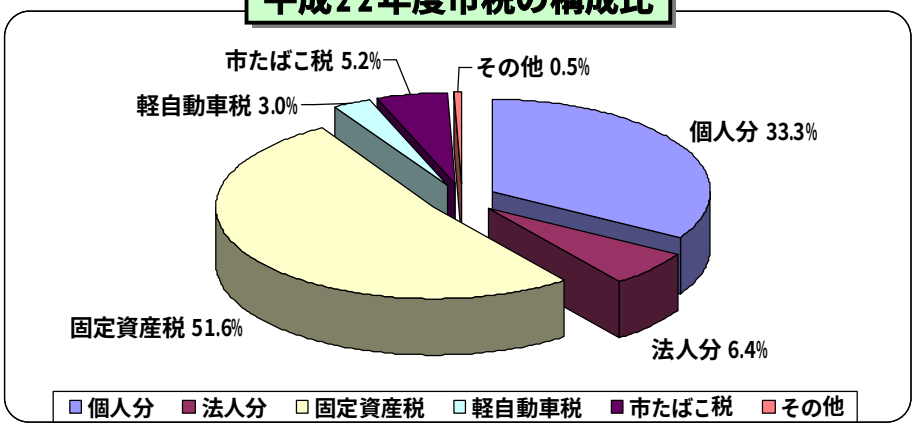
税収全体では前年度比7,５７９万円減の３８億4,２２８万円となりました。

【市税決算額の前年度対比】

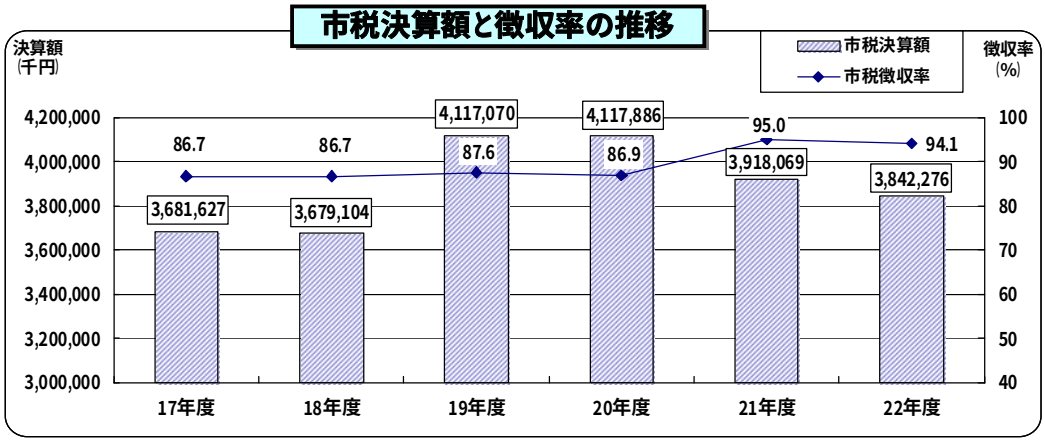
(単位:千円、%)

市税項目	平成22年度 決算額 A	対前年度	平成21年度 決算額 B	対前年度	差引 A-B
市民税	1,526,437	▲ 5.3	1,611,722	▲ 7.8	▲ 85,285
個人分	1,279,757	▲ 8.2	1,393,397	▲ 3.8	▲ 113,640
法人分	246,680	13.0	218,325	▲ 27.0	28,355
固定資産税	1,982,898	0.2	1,978,901	▲ 2.6	3,997
軽自動車税	113,319	0.3	113,011	0.1	308
市たばこ税	201,427	3.2	195,139	▲ 4.4	6,288
鉱産税	463	7.2	432	▲ 29.3	31
入湯税	17,732	▲ 6.0	18,864	▲ 4.4	▲ 1,132
合計	3,842,276	▲ 1.9	3,918,069	▲ 4.9	▲ 75,793

平成22年度市税の構成比



市税決算額と徴収率の推移



平成21年度で徴収率が大きく上昇しているのは、前年度に固定資産税で4億円あまりの不能欠損処理を行ったためです。

地方交付税

《地方交付税》前年度比７．７%増の１６２億円

普通交付税は、地域雇用創出推進費の廃止、産業振興・雇用対策として雇用対策・地域資源活用臨時特例費が新設、子育てや高齢者の生活支援、地域の活性化などへの特別枠が措置され、また、１０月に閣議決定された円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策により、３億２２５万円の追加交付がなされたことにより、前年度比８億７,３７７万円の増となりました。

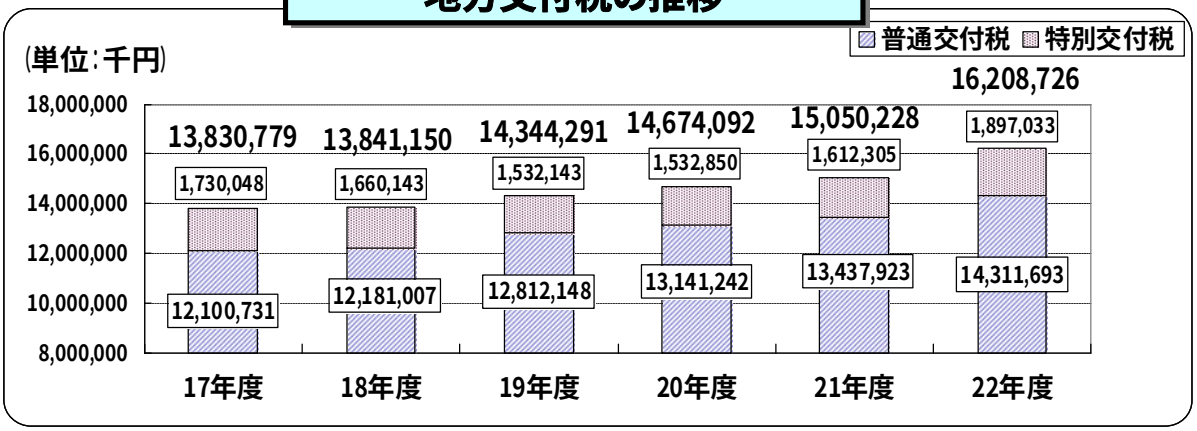
特別交付税は、前年度と比べ２億８,４７３万円増の１８億９,７０３万円となり、地方交付税全体では前年度比１１億５,８５０万円（７．７%）増の１６２億８７３万円となりました。

【地方交付税の前年度対比】

(単位:千円、%)

地方交付税項目	平成22年度 A	対前年度	平成21年度 B	対前年度	差引 A-B
普通交付税	14,311,693	6.5	13,437,923	2.3	873,770
特別交付税	1,897,033	17.7	1,612,305	5.2	284,728
合計	16,208,726	7.7	15,050,228	2.6	1,158,498

地方交付税の推移



臨時財政対策債

《臨時財政対策債》　昨年に引き続き大幅に拡大　３０．４%

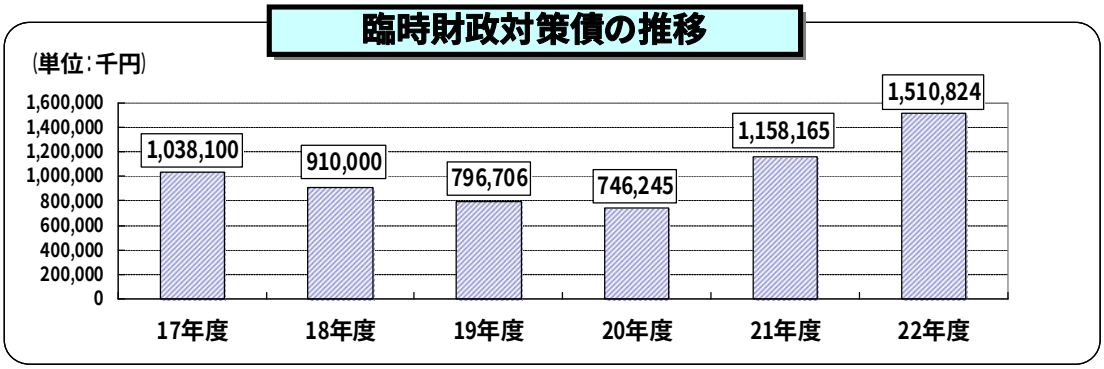
人口基礎方式に加え、財源不足額基礎方式が新しく導入され、前年度比３億５,２６６万円（３０．４%）増の１５億１,０８２万円の発行となりました。

【臨時財政対策債の前年度対比】

(単位:千円、%)

	平成22年度 A	対前年度	平成21年度 B	対前年度	差引 A-B
臨時財政対策債	1,510,824	30.4	1,158,165	55.2	352,659

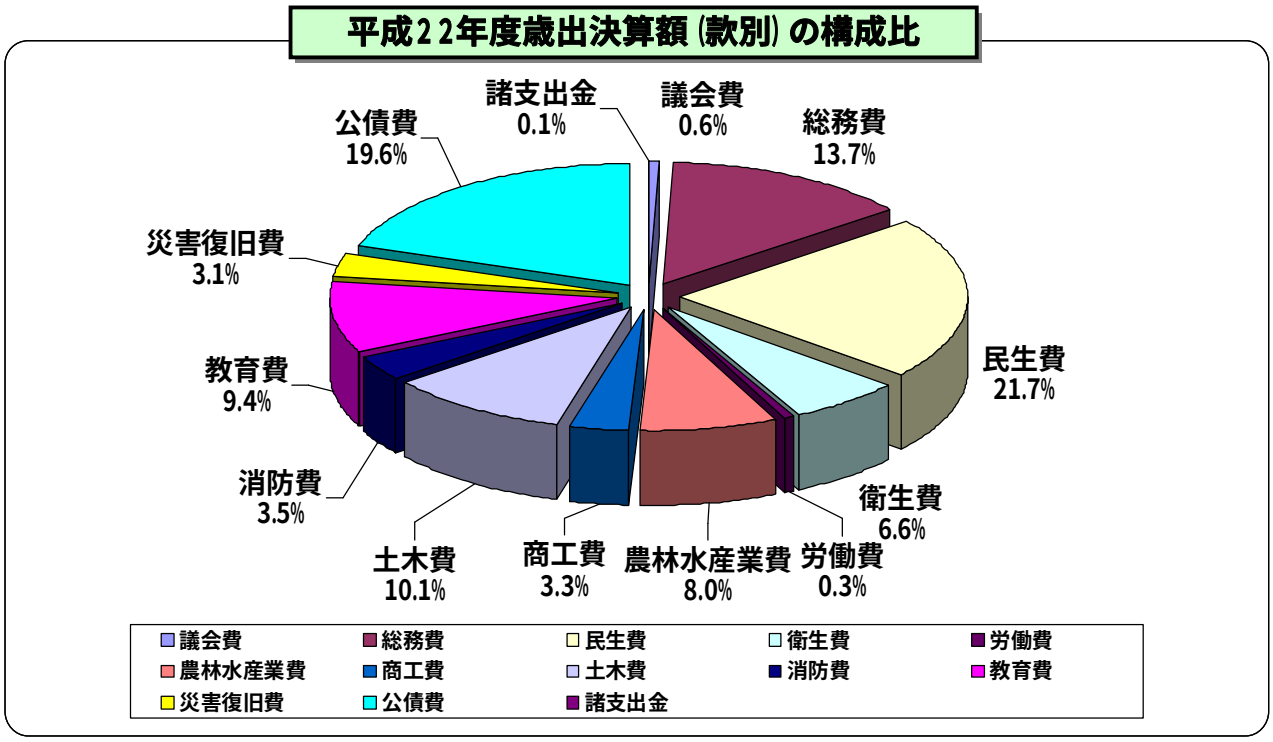
臨時財政対策債の推移



【歳出決算額（款別）の前年度対比】

（単位：千円、％）

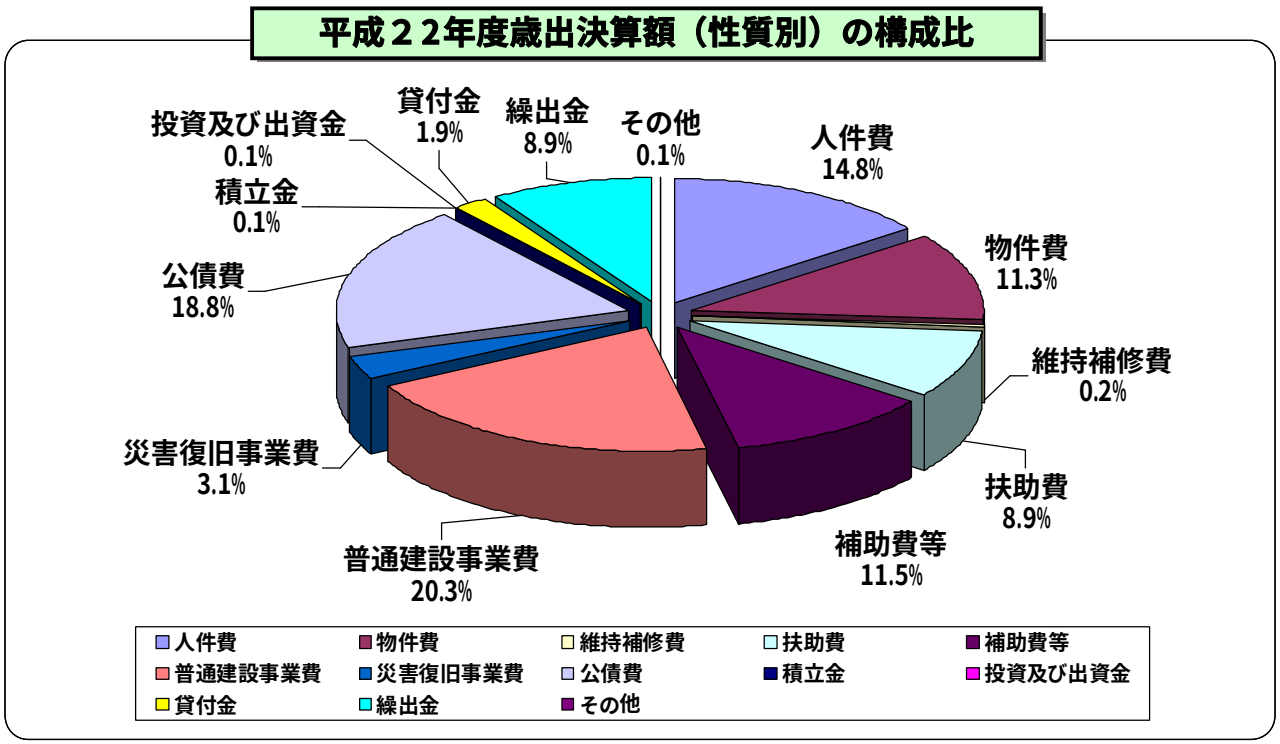
歳出項目	平成22年度 決算額 A	対前年度	平成21年度 決算額 B	対前年度	差引 A-B
議会費	206,257	▲ 0.4	206,998	▲ 14.7	▲ 741
総務費	4,577,489	▲ 14.7	5,363,851	▲ 15.3	▲ 786,362
民生費	7,223,848	19.1	6,063,841	5.5	1,160,007
衛生費	2,211,736	▲ 11.7	2,505,748	27.1	▲ 294,012
労働費	96,100	0.1	96,000	0.0	100
農林水産業費	2,684,108	8.4	2,475,142	2.6	208,966
商工費	1,104,796	▲ 12.0	1,255,990	156.8	▲ 151,194
土木費	3,369,316	15.7	2,912,514	11.2	456,802
消防費	1,160,241	▲ 7.0	1,247,306	6.8	▲ 87,065
教育費	3,145,361	29.9	2,421,606	25.1	723,755
災害復旧費	1,035,341	570.3	154,455	67,347.6	880,886
公債費	6,527,158	▲ 5.7	6,925,356	▲ 2.0	▲ 398,198
諸支出金	12,013	▲ 89.4	112,903	74.8	▲ 100,890
合計	33,353,764	5.1	31,741,710	5.3	1,612,054



歳出決算額（性質別）の前年度対比

(単位:千円、%)

歳出項目	平成22年度 決算額 A	対前年度	平成21年度 決算額 B	対前年度	差引
人件費	4,946,019	0.2	4,935,121	2.1	10,898
物件費	3,785,297	4.2	3,633,096	7.6	152,201
維持補修費	68,770	▲ 25.6	92,488	▲ 35.2	▲ 23,718
扶助費	2,960,576	20.7	2,451,999	4.2	508,577
補助費等	3,848,272	▲ 13.9	4,469,997	22.8	▲ 621,725
普通建設事業費	6,771,955	20.5	5,619,457	▲ 0.3	1,152,498
災害復旧事業費	1,035,764	570.6	154,455	67,054.3	881,309
公債費	6,284,915	▲ 6.5	6,723,613	▲ 2.5	▲ 438,698
積立金	11,990	▲ 89.4	112,904	74.8	▲ 100,914
投資及び出資金	25,011	▲ 57.5	58,796	▲ 13.5	▲ 33,785
貸付金	630,540	22.7	513,752	60.8	116,788
繰出金	2,971,464	▲ 0.1	2,975,209	4.8	▲ 3,745
その他	13,191	1,502.8	823	12.6	12,368
合計	**33,353,764**	**5.1**	**31,741,710**	**5.3**	**1,612,054**



≪特別会計≫

【特別会計決算の概要（平成22年度）】

（単位：千円）

会　計　名	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C＝A－B	繰越財源 D	実質収支 E＝C－D
住宅資金特別会計	10,340	10,340	0		0
歯科診療所特別会計	30,974	30,718	256		256
国民健康保険特別会計	4,415,082	4,410,938	4,144		4,144
国民健康保険特別会計（直診勘定）	122,551	112,590	9,961		9,961
老人保健特別会計	702	670	32		32
後期高齢者医療特別会計	589,751	585,397	4,354		4,354
介護保険特別会計	5,338,355	5,326,128	12,227		12,227
介護保険サービス事業特別会計	42,843	42,842	1		1
公共下水道事業特別会計	1,112,684	1,111,810	874		874
農業集落排水事業特別会計	482,078	480,969	1,109		1,109
浄化槽整備事業特別会計	203,439	202,805	634		634
簡易水道事業特別会計	447,036	440,374	6,662		6,662
工業団地造成事業特別会計	4,342	4,342	0		0
宅地造成事業特別会計	1,618	1,618	0		0
合　計	**12,801,795**	**12,761,541**	**40,254**	**0**	**40,254**

≪公営企業会計≫

【公営企業会計決算の概要（平成22年度）】（単位：千円）

区　分	水道事業	病院事業
営（医）業収益	579,503	1,065,747
営（医）業費用	509,215	1,130,689
営（医）業利益	70,288	▲ 64,942
営（医）業外収益	103,801	149,920
(うち一般会計等繰入金)	(79,649)	(132,117)
営（医）業外費用	90,147	36,423
(うち企業債支払利息及び取扱諸費)	(85,132)	(15,014)
経常利益	83,942	48,555
特別利益	▲ 374	0
当期純利益	**83,568**	**48,555**

【公営企業の市債残高】

水道事業
40億283万円
（前年度
40億4,492万円）

病院事業
5億8,027万円
（前年度
5億9,428万円）

≪比和財産区特別会計≫

【比和財産区特別会計決算の概要（平成22年度）】

（単位：千円）

	歳入決算額 A	歳出決算額 B	形式収支 C＝A－B	繰越財源 D	実質収支 E＝C－D
比和財産区特別会計	3,396	3,265	131		131

≪基金残高≫

【各基金残高（平成２２年度末）】

（単位：千円）

基金名		21年度末残高 (H22.3.31) A	22年度末残高 (H23.3.31) B	22年度中の異動 C＝B-A	【参考】平成23年８月４日現在残高
庄原市財政調整基金		1,444,345	1,534,806	90,461	1,690,806
庄原市減債基金		89,613	2,312	▲ 87,301	2,312
庄原市庁舎建設基金		0	0	0	－
庄原市地域振興基金	有価証券	3,310,000	900,000	▲ 2,410,000	900,000
	現金	540,574	2,906,080	2,365,506	2,906,080
庄原市上野公園及び胸像管理基金		5,106	5,106	0	5,106
庄原市ふるさと・水と土の保全基金		7,510	7,510	0	7,510
庄原市大富山城築城450年記念基金		2,281	2,283	2	2,283
庄原市妹尾基金		1,350	1,281	▲ 69	1,281
庄原市奨学金基金		5,737	5,255	▲ 482	5,255
庄原市学校施設整備基金		111,753	111,787	34	111,787
庄原市国民健康保険財政調整基金		748,433	685,640	▲ 62,793	504,640
庄原市国民健康保険高額療養費貸付基金		10,000	10,000	0	10,000
庄原市国民健康保険総領診療所基金		7,313	14,318	7,005	14,318
庄原市介護給付費準備基金		128,954	128,993	39	108,993
庄原市介護従事者処遇改善臨時特例基金		21,758	11,402	▲ 10,356	11,402
庄原市東城三坂地区簡易水道施設整備基金		0	0	0	－
庄原市農業集落排水事業減債基金	有価証券	147,000	87,000	▲ 60,000	87,000
	現金	21,529	94,870	73,341	95,182
庄原市浄化槽整備基金	有価証券	30,000	0	▲ 30,000	0
	現金	12,402	51,028	38,626	51,028
庄原市土地開発基金	土地	61,364.37㎡	61,364.37㎡	0.00㎡	61,364.37㎡
		209,862	209,862	0	209,862
	現金	76,674	76,697	23	76,697
庄原市比和財産区基金	有価証券	90,000	90,000	0	90,000
	現金	50,357	47,851	▲ 2,506	47,851
合計	有価証券	3,577,000	1,077,000	▲ 2,500,000	1,077,000
	土地	61,364.37㎡	61,364.37㎡	0.00㎡	61,364.37㎡
		209,862	209,862	0	209,862
	現金	3,285,689	5,697,219	2,411,530	5,652,531

平成２２年度庄原市各会計補助金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	防犯灯設置補助金	256,000	240,000	0
	ＬＥＤ防犯灯整備補助金	77,000,000	0	77,000,000
	県立広島大学研究開発助成金	10,850,000	10,850,000	0
	山野草自生地等整備事業費補助金	1,800,000	1,734,547	0
	木質ペレット利用促進補助金	580,000	460,000	0
	地域バイオマス利活用整備交付金事業補助金	244,387,000	9,696,000	0
	庄原市土地開発公社運営補助金	1,525,000	1,015,000	0
	自治振興区活動促進補助金	27,950,000	27,768,000	0
	地域づくりリーダー育成事業補助金	317,000	266,800	0
	自治振興区振興交付金（庄原）	80,814,000	80,678,538	0
	自治振興区振興交付金（西城支所）	16,129,000	16,129,000	0
	自治振興区振興交付金（東城支所）	31,845,000	31,842,094	0
	自治振興区振興交付金（口和支所）	18,666,000	18,664,790	0
	自治振興区振興交付金（高野支所）	11,532,000	11,531,995	0
	自治振興区振興交付金（比和支所）	10,979,000	10,979,000	0
	自治振興区振興交付金（総領支所）	15,835,000	15,817,927	0
	集会所借上助成金	165,000	165,000	0
	集会施設修繕補助金	4,281,000	3,980,444	0
	宝くじコミュニティ助成金	9,100,000	9,100,000	0
	姉妹縁組交流活動補助金	200,000	200,000	0
	庄原市チャイルドシート購入助成金	271,000	270,700	0
	庄原交通安全推進隊運営補助金	808,000	808,000	0
	庄原地区交通安全協会運営補助金	1,587,000	1,587,000	0
	東城交通安全協会運営補助金	190,000	190,000	0
	東城交通安全推進隊運営補助金	259,000	259,000	0
	西城交通安全推進隊運営補助金	221,000	220,400	0
	辺地共聴施設整備事業補助金	909,428,000	417,306,000	461,316,000
	デジタルテレビ中継局整備事業補助金	31,580,000	23,220,000	0
	市民訪問団助成金	2,500,000	2,450,000	0
	庄原地区保護司会補助金	590,000	590,000	0
	第２種生活交通路線維持費補助金	5,178,000	5,178,000	0
	生活交通路線格上げ等補助金	86,575,000	86,575,000	0
	廃止代替等路線運行費補助金	72,936,000	72,502,000	0
	生活バス運行事業補助金	24,125,000	24,125,000	0
	公共交通移動円滑化設備整備費補助金	1,669,000	1,669,000	0
	市街地循環バス運行事業補助金	17,219,000	17,219,000	0
	市民タクシー事業補助金	4,119,000	2,072,900	0
	ＪＲ駅舎維持費交付金（小奴可駅）	30,000	29,687	0
	ＪＲ駅舎維持費交付金（比婆山駅）	26,000	25,040	0
	低公害車普及促進対策費補助金	1,462,000	1,462,000	0
総務費　合計		1,724,984,000	908,877,862	538,316,000
民生費	遺族会運営費補助金	336,000	336,000	0
	豪雪災害家屋改修等資金融資利子補給金	583,000	546,470	0
	民生委員児童委員協議会運営費補助金	4,496,000	4,495,400	0
	民生委員児童委員協議会活動補助金	15,150,000	15,150,000	0
	民生委員児童委員活動費補助金	9,520,000	9,520,000	0
	民生委員児童委員協議会会長活動費補助金	120,000	118,400	0
	社会福祉協議会補助金	77,851,000	77,851,000	0
	社会福祉施設償還助成金	40,521,000	40,520,402	0
	庄原市シルバー人材センター事業補助金	17,868,000	17,868,000	0
	庄原市シルバー人材センター企画提案方式事業補助金	3,500,000	3,500,000	0
	老人クラブ連合会補助金	3,570,000	3,570,000	0
	単位老人クラブ補助金	5,871,000	5,871,000	0
	老人クラブ連合会活性化事業補助金	2,000,000	2,000,000	0
	敬老会事業補助金	13,940,000	13,642,560	0
	高齢者等日常生活相談事業補助金	1,056,000	1,056,000	0
	外出支援事業補助金	5,052,000	5,052,000	0
	庄原地区ひとり暮らし高齢者等巡回相談員連絡協議会補助金	100,000	99,560	0
	デイホーム事業補助金	8,641,000	8,050,284	0
	社会福祉法人等サービス利用者負担額軽減費用助成金	2,700,000	1,146,000	0
	離島等地域訪問介護等利用者負担額軽減費用助成金	15,000	3,000	0
	中山間地域等訪問介護等利用者負担額軽減費用助成金	10,000	0	0
	地域介護・福祉空間等施設整備補助金	2,600,000	2,316,000	0
	地域介護拠点整備費補助金	188,000,000	188,000,000	0
	施設等開設準備等支援補助金	29,400,000	29,400,000	0
	障害者福祉事業所送迎助成金	5,273,000	5,217,060	0

平成２２年度庄原市各会計補助金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	事務処理安定化促進事業補助金	140,000	140,000	0
	新事業移行促進事業	159,000	159,000	0
	日常生活自立支援事業補助金	2,500,000	2,500,000	0
	社会福祉施設整備費借入金償還助成	5,130,000	5,130,000	0
	重度障害者を守る会補助金	221,000	59,134	0
	庄原市身体障害者連合会補助金	1,409,000	1,409,000	0
	広島県北三次難聴者・中途失聴者協会補助金	36,000	36,000	0
	障害者ふれあい教室事業補助金	242,000	242,000	0
	広島県備北地域スポーツ大会補助金	50,000	50,000	0
	広島県障害者陸上競技大会参加補助金	101,000	101,000	0
	じん臓障害者通院助成金	743,000	742,720	0
	じん臓障害者通院助成金（西城支所）	590,000	525,640	0
	じん臓障害者通院助成金（東城支所）	783,000	730,770	0
	じん臓障害者通院助成金（口和支所）	590,000	576,320	0
	じん臓障害者通院助成金（高野支所）	514,000	499,780	0
	じん臓障害者通院助成金（比和支所）	214,000	190,550	0
	じん臓障害者通院助成金（総領支所）	302,000	292,955	0
	障害者施設整備補助金	15,000,000	3,000,000	12,000,000
	障害者通所授産施設運営補助金（旧小規模通所授産施設補助金）	10,000,000	10,000,000	0
	障害者小規模作業所運営補助金（旧障害者就労促進補助金）	2,501,000	2,104,000	0
	障害者福祉事業所通所助成金（旧在宅障害者共同作業所等通所助成	4,217,000	3,874,160	0
	庄原人権擁護委員協議会助成金	303,000	302,000	0
	住宅新築資金等利子補給金	42,000	41,885	0
	青少年育成庄原市民会議補助	588,000	588,000	0
	北備地区里親会補助	21,000	21,000	0
	里親会補助	13,000	13,000	0
	母子家庭高等技能訓練促進費事業補助金	705,000	705,000	0
	休所記念事業補助金	130,000	130,000	0
	私立保育所施設整備補助金	192,420,000	192,419,021	0
	小奴可保育所施設運営補助金	5,181,000	4,905,800	0
	聖慈保育所施設運営補助金	984,000	984,000	0
	新市保育所施設運営補助金	1,354,000	1,354,000	0
	出産祝い金	54,450,000	52,000,000	0
	庄原市事業所内託児所運営補助金	4,000,000	3,404,000	0
	飲料水供給施設整備費補助金	11,256,000	11,119,000	0
民生費　合計		755,062,000	735,678,871	12,000,000
衛生費	広島県腎友会備北支部庄原市腎友会補助金	17,000	0	0
	病院群輪番制病院運営事業	30,974,000	30,973,440	0
	小児救急医療支援事業	1,921,000	1,920,630	0
	緊急医療対策事業	62,284,000	62,184,000	0
	庄原赤十字病院増改築資金助成	36,904,000	34,637,000	0
	公的医療機関整備補助金	31,000,000	0	31,000,000
	西城町原爆被爆者友の会補助金	48,000	47,200	0
	食生活改善推進員連絡協議会補助金	250,000	249,600	0
	庄原市公衆衛生推進協議会活動費補助金	5,917,000	5,917,000	0
	住宅用太陽光発電システム等設置事業補助金	21,997,000	21,997,000	0
	西城川漁業協同組合補助金	600,000	600,000	0
	生ごみ処理機設置補助金	448,000	374,300	0
	環境対策補助金	1,000,000	1,000,000	0
	ごみステーション整備設置補助金	600,000	516,600	0
	環境保全対策補助金（一木、下谷自治振興区）	400,000	400,000	0
	環境保全対策補助金（是松自治会）	200,000	200,000	0
	宮原地域振興補助金	200,000	200,000	0
	環境保全対策補助金（掛田自治振興区）	200,000	200,000	0
	し尿汲取り補助金	3,750,000	3,720,800	0
	圃場整備事業掛田地区補助金（償還助成）	1,279,000	1,278,234	0
	水道事業補助金	218,290,000	218,289,821	0
	飲料水供給施設整備費補助金	12,400,000	11,984,000	0
	西城病院補助金	43,750,000	43,750,000	0
衛生費　合計		474,429,000	440,439,625	31,000,000
労働費	庄原地区メーデー開催費等補助金	100,000	100,000	0
労働費 集計		100,000	100,000	0

平成２２年度庄原市各会計補助金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
農林水産業費	地域農業集団連絡協議会育成事業補助金	195,000	141,000	0
	農業青年クラブ育成事業補助金	525,000	525,000	0
	農業士友の会育成事業補助金	120,000	120,000	0
	モーモーファーム事業補助金	1,780,000	1,780,000	0
	就農研修資金償還助成	1,200,000	1,200,000	0
	生活研究グループ補助金	40,000	0	0
	集落法人連絡協議会補助金	80,000	80,000	0
	かんたん就農塾事業補助金	60,000	60,000	0
	農業後継者育成事業	6,930,000	6,100,000	0
	米価下落特別対策支援補助金	109,513,000	109,512,200	0
	水稲育苗施設整備事業補助金	128,184,000	122,253,000	0
	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	1,650,000	1,650,000	0
	米価下落特別対策支援交付金	11,270,000	11,269,600	0
	野菜品種試験展示圃補助金	100,000	100,000	0
	農産園芸振興事業補助金	15,077,000	15,077,000	0
	園芸産地構造改革推進事業	8,765,000	8,764,000	0
	農地利用集積促進事業補助金	7,882,000	7,786,000	0
	都市と農村交流推進会議補助金（高野支所）	129,000	129,000	0
	中山間地域等直接支払交付金	611,770,000	611,769,677	0
	農業制度資金利子補給費補助金	13,943,000	13,942,538	0
	農林漁業セーフティネット資金利子助成事業補助金	846,000	845,305	0
	集落法人育成強化事業補助金	120,000	40,000	0
	集落法人育成加速化支援事業補助金	15,790,000	15,790,000	0
	農業生産法人経営高度化事業補助金	13,619,000	13,619,000	0
	がんばる農業支援事業補助金	7,522,000	6,597,000	0
	家畜粗飼料生産利用促進事業補助金	4,400,000	3,805,221	0
	アカバネ病予防対策事業補助金	1,400,000	1,398,000	0
	口蹄疫緊急対策事業補助金	1,894,000	1,894,000	0
	耕畜連携支援モデル事業補助金	184,674,000	184,674,000	0
	受精卵導入事業補助金	220,000	220,000	0
	産肉データ収集事業補助金	3,510,000	3,220,000	0
	育成牛飼養安定事業補助金	200,000	150,000	0
	共同飼育和牛導入事業補助金	1,300,000	1,300,000	0
	繁殖用和牛増頭推進事業補助金	10,840,000	10,810,000	0
	園芸産地構造改革推進事業（集落法人畜産導入）	2,933,000	2,933,000	0
	和牛導入資金利子補給事業	20,000	12,000	0
	広島牛肥育経営支援事業	1,060,000	530,000	0
	共同飼育施設建設事業補助金	4,024,000	4,024,000	0
	家畜飼養施設増改築等支援事業	5,943,000	5,943,000	0
	乳用牛群検定事業補助金	760,000	748,000	0
	乳用牛防疫対策事業補助金	809,000	809,000	0
	乳用牛ヘルパー事業補助金	358,000	313,000	0
	乳用牛導入促進事業補助金	3,185,000	3,185,000	0
	生乳生産拡大奨励事業補助金	1,570,000	1,570,000	0
	配合飼料利用支援事業補助金	10,370,000	9,849,000	0
	豚防疫対策事業助成金	1,416,000	1,331,000	0
	配合飼料利用支援事業補助金	2,583,000	2,551,000	0
	種豚確保対策事業補助金	270,000	250,000	0
	地域畜産共進会事業補助金	286,000	286,000	0
	堆肥利用促進事業補助金	6,776,000	6,676,000	0
	循環型農業推進土壌分析事業補助金	84,000	51,000	0
	数量調整円滑化推進事業費補助金	4,614,000	4,614,000	0
	農林道補修砕石補助金	29,000	28,980	0
	土地改良事業受益者分担金助成金	104,000	55,296	0
	債務保証料補助金	1,037,000	864,560	0
	ほ場整備推進特別事業償還助成補助金	3,729,000	3,729,000	0
	災害被災地域土地改良負担金償還助成金	300,000	182,000	0
	庄原市農林施設整備事業補助金	15,992,000	11,086,660	0
	農道路線草刈作業実施活動助成金	7,000	6,300	0
	土地改良区運営費補助金	4,398,000	4,347,299	0
	土地改良事業償還助成金	21,183,000	21,182,230	0
	土地改良区運営費補助金（西城）	186,000	186,000	0
	土地改良区運営費補助金（東城）	781,000	780,800	0
	土地改良区運営費補助金（口和）	82,000	0	0
	土地改良区運営費補助金（高野）	4,661,000	4,661,000	0
	土地改良区運営費補助金（比和）	120,000	120,000	0
	小規模農業基盤整備事業補助金	10,578,000	10,577,500	0
	地域農業水利ストックマネジメント事業補助金	1,000,000	997,500	0

平成２２年度庄原市各会計補助金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	担い手育成支援事業（償還助成）	449,000	449,000	0
	経営安定対策基盤整備緊急支援事業補助金	260,000	260,000	0
	県自然公園環境保全地域補助金	240,000	240,000	0
	林業研究グループ補助金	80,000	80,000	0
	東城フォレスト活動補助金	272,000	215,000	0
	地域木材住宅建築普及事業補助金	4,200,000	4,200,000	0
	鳥獣被害防止総合対策交付金事業	2,205,000	2,048,235	0
	有害鳥獣防除事業補助金	18,093,000	18,093,000	0
	しいたけ品評会開催事業補助金	102,000	102,000	0
	しいたけ産地育成事業補助金	1,494,000	1,421,000	0
	森林整備地域活動支援交付金	41,023,000	41,022,150	0
	環境貢献林補助金	73,666,000	73,636,150	0
	里山林等補助金	43,905,000	43,848,000	0
	間伐事業補助金	8,568,000	8,567,550	0
	路網整備事業補助金	51,855,000	51,855,000	0
	境界明確化事業補助金	10,855,000	10,855,000	0
	農林道補修砕石補助金	98,000	0	0
	林道路線草刈作業実施活動助成金	79,000	40,866	0
	緑資源幹線林道開設事業賦課金補助	36,898,000	36,897,102	0
	東城中央線推進協議会補助金	56,000	30,320	0
	水産養殖事業補助金	3,702,000	3,681,000	0
農林水産業費　合計		1,574,896,000	1,558,643,039	0
商工費	高丸山地区環境保全対策協議会補助金	26,000	0	0
	庄原商工会議所補助金	5,448,000	5,448,000	0
	まちなか活性化補助金	6,020,000	5,438,500	0
	中小企業振興事業補助金	11,560,000	9,663,000	0
	商工会補助金	14,300,000	14,300,000	0
	商業集積複合施設維持管理補助金（西城町）	9,216,000	9,216,000	0
	商業集積複合施設償還補助金	4,756,000	4,756,000	0
	備北シンフォニー事業補助金	1,000,000	1,000,000	0
	中小企業融資信用保証料助成事業	4,082,000	2,653,990	0
	小企業等経営改善資金融資	2,000	0	0
	中小企業融資利子補給	30,861,000	26,580,054	0
	庄原よいとこ祭補助金	2,333,000	2,000,000	0
	内水面開放事業補助金	500,000	500,000	0
	観光協会補助金	10,645,000	10,645,000	0
	花いっぱい運動事業補助金	51,000	51,000	0
	お通り補助金	1,000,000	1,000,000	0
	遊夏祭花火大会補助金	850,000	850,000	0
	吾妻山山開き補助金	120,000	120,000	0
	比和やまびこ祭補助金	700,000	700,000	0
	さとやま夢まつり組織委員会補助金	500,000	500,000	0
	光のまち庄原実行委員会補助金	2,060,000	2,043,495	0
	ふれあい東城まつり補助金	1,000,000	1,000,000	0
	学園ロードイルミネーション事業補助金	85,000	85,000	0
	比和盆踊り花火大会補助金	400,000	400,000	0
	ひばごん郷どえりゃあ祭補助金	1,247,000	1,247,000	0
	広島県雪合戦大会補助金	2,000,000	2,000,000	0
	口和モーモー祭補助金	4,000,000	4,000,000	0
	七夕まつりINふるさと高野補助金	530,000	530,000	0
	里山を楽しむ町イベント実行委員会補助金	1,410,000	1,410,000	0
	花いっぱい運動事業補助金	317,000	317,000	0
	オープンガーデニングコンテスト補助金	500,000	500,000	0
	敷信中央地区開発推進対策協議会補助金	102,000	102,000	0
	庄原市企業立地助成金	11,543,000	4,190,000	0
	定住住宅資金借入利息助成	400,000	371,386	0
	高速バス活用による定住対策補助金	826,000	826,000	0
	庄原市起業支援事業補助金	11,268,000	11,268,000	0
	新婚世帯家賃･通勤支援事業	8,037,000	8,037,000	0
	空家活用改修費補助金	6,749,000	6,731,000	0
商工費　合計		156,444,000	140,479,425	0
土木費	生活道舗装事業補助金	6,198,000	6,198,000	0
	市道路線草刈作業実施活動交付金	14,686,000	14,683,382	0
	住宅リフォーム助成金	4,602,000	4,170,000	0
土木費　合計		25,486,000	25,051,382	0

平成２２年度庄原市各会計補助金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
消防費	女性消防クラブ他活動補助金	72,000	0	0
	消防後援会活動補助金	580,000	575,250	0
	防火水槽整備補助金	400,000	320,000	0
	小型動力ポンプ格納庫整備補助金	49,000	49,000	0
	庄原市コミュニティ事業補助金	1,300,000	1,300,000	0
消防費　合計		2,401,000	2,244,250	0
教育費	庄原市ＰＴＡ連合会補助金	384,000	384,000	0
	県立西城紫水高等学校教育振興補助金	136,000	136,000	0
	音楽交流会補助金（東城支所）	102,000	102,000	0
	東城高校教育振興補助金	272,000	272,000	0
	遠距離通学費補助金（本庁）	267,000	266,230	0
	小学校児童遠距離通学費助成（口和）	55,000	50,000	0
	児童通学用定期券等購入補助（口和）	621,000	614,400	0
	木江交流事業補助金	350,000	350,000	0
	遠距離通学費補助金（本庁）	19,047,000	19,046,710	0
	夏季・冬季クラブ等通学費補助金（本庁）	680,000	620,410	0
	遠距離通学費補助金（東城）	5,522,000	5,447,850	0
	夏季クラブ等通学費補助金（東城）	565,000	478,540	0
	遠距離通学費助成（口和）	231,000	215,400	0
	体育後援会新人戦実施補助（口和）	122,000	122,000	0
	比和中学校校庭地未登記確認事業補助金	197,000	197,000	0
	クラブ遠征費補助金	5,600,000	5,555,576	0
	学校交流事業補助金	87,000	87,000	0
	似島交流事業補助金	156,000	156,000	0
	寄宿舎生徒帰宅乗車券（東城）	380,000	140,960	0
	幼稚園運営費補助金	3,660,000	3,660,000	0
	幼稚園就園奨励費補助金	3,494,000	3,493,100	0
	庄原市地域女性団体連絡協議会補助金	498,000	498,000	0
	庄原市子ども会育成連合会補助金	255,000	255,000	0
	ＮＰＯ（七塚原自然体験活動研究センター）補助金	2,850,000	2,850,000	0
	庄原市青年団体補助金	276,000	276,000	0
	全国大会参加費補助金	275,000	78,000	0
	郷土芸能振興補助金	1,885,000	1,885,000	0
	文化財保護管理補助金	568,000	524,000	0
	県指定天然記念物「千鳥別尺のヤマザクラ」樹勢回復事業補助金	178,000	178,000	0
	県指定重要文化財「壽福寺禅堂」自動火災報知設備設置事業補助金	91,000	91,000	0
	庄原市文化協会補助金	2,200,000	2,200,000	0
	庄原市親善囲碁大会補助金	107,000	107,000	0
	広島県文化団体連合会備北支部補助金	80,000	80,000	0
	庄原市体育協会補助金	5,100,000	5,100,000	0
	スポーツ少年団育成事業補助金	5,552,000	5,552,000	0
	総合型地域スポーツクラブ育成支援補助金	100,000	100,000	0
	四県四郡市総合体育大会補助金	850,000	700,000	0
	ひろしま国体開催記念なぎなた競技大会補助金	680,000	680,000	0
	国体開催記念学童野球大会補助金	4,000	4,000	0
	国体開催記念中学校野球大会補助金	8,000	8,000	0
	比和かさべるで杯親善ゲートボール大会補助金	323,000	323,000	0
	地元米利用補助金	370,000	231,570	0
	学校給食会運営費補助金	1,316,000	1,314,477	0
	奨学金支給事業	536,000	486,000	0
教育費　合計		66,030,000	64,916,223	0
総計		4,779,832,000	3,876,430,677	581,316,000

【介護保険特別会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
保険給付費	高額医療合算介護サービス費	9,084,000	9,083,852	0
	高額医療合算介護予防サービス費	189,000	188,048	0
総計		9,273,000	9,271,900	0

【公共下水道事業特別会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	早期水洗化補助金	980,000	910,000	0
	生活扶助世帯水洗化補助金	800,000	0	0
	利子補給	50,000	0	0
	あっせん融資利子補給補助金	501,000	461,206	0
総計		2,331,000	1,371,206	0

【農業集落排水事業特別会計】　　（単位：円）

款名称	補助金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	水洗便所改造資金融資斡旋利子補給金	949,000	811,403	0
総計		949,000	811,403	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
議会費	全国市議会議長会負担金	463,000	463,000	0
	中国市議会議長会負担金	61,000	60,600	0
	広島県市議会議長会負担金	117,000	116,600	0
	庄原市日中親善協会負担金	5,000	5,000	0
	広域行政圏市議会協議会負担金	15,000	15,000	0
	全国高速自動車道市議会協議会負担金	20,000	20,000	0
	中国市議会議長会出席者負担金	24,000	24,000	0
	西日本市議会職員研修会出席負担金	6,000	6,000	0
	行政視察負担金	60,000	40,000	0
議会費　合計		771,000	750,200	0
総務費	全国市長会負担金	291,000	291,000	0
	広島県市長会負担金	1,020,000	1,020,000	0
	広島県市町公務災害補償負担金	6,495,000	6,483,386	0
	社会保険協会費	10,000	6,600	0
	市長・副市長出席負担金	100,000	41,500	0
	防火管理者研修負担金	5,000	0	0
	テレビ組合負担金	3,000	1,000	0
	備北地区危険物安全協会負担金	25,000	23,000	0
	非核宣言自治体協議会負担金	40,000	40,000	0
	東本通2区自治振興区及び街路灯負担金	15,000	11,520	0
	広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会負担金	5,000	5,000	0
	職員研修負担金	966,000	330,250	0
	職員人間ドック負担金	4,800,000	4,620,010	0
	防犯組合連合会負担金	3,488,000	3,488,000	0
	研修会等出席負担金	20,000	0	0
	地方自治研究機構賛助会費	18,000	18,000	0
	中国地方総合研究センター会費	50,000	50,000	0
	広島県内陸部振興対策協議会負担金	239,000	239,000	0
	広島県地域振興対策協議会負担金	238,000	235,800	0
	発電関係市町村広島県協議会負担金	21,000	21,000	0
	中国山地県境市町村連絡協議会負担金	20,000	0	0
	全国水源の里連絡協議会負担金	10,000	10,000	0
	木質バイオマスエネルギー事業化推進会議負担金	514,000	514,000	0
	広島県都市広報職員事務研修会	5,000	0	0
	日本広報協会負担金	24,000	24,000	0
	ＮＰＯ法人　地域情報化推進協議会会費	20,000	20,000	0
	地方財務協会負担金	40,000	40,000	0
	予算編成及び財務事務研修会出席負担金	7,000	0	0
	県都市収入役・会計管理者会総会及び会計事務研修会出席負担金	4,000	0	0
	電子入札等システム経費負担金	1,509,000	1,255,000	0
	広島県安全運転管理者協議会負担金	115,000	115,000	0
	正副安全運転管理者講習会	51,000	50,400	0
	新たな「公」ミュニティづくり事業負担金	2,500,000	2,500,000	0
	全国公平委員会連合会中国支部定例総会・研究会出席負担金	10,000	6,000	0
	広島県公平委員会連合会定例総会・研究会出席負担金	8,000	6,000	0
	全国公平委員会連合会負担金	22,000	22,000	0
	全国公平委員会連合会中国支部負担金	2,000	2,000	0
	広島県公平委員会連合会負担金	17,000	17,000	0
	地方自治情報センター会費負担金	63,000	63,000	0
	庄原市比和デジタルテレビ中継放送局共同運営協議会負担金	557,000	557,000	0
	広島県日中親善協会負担金	30,000	30,000	0
	庄原市日中親善協会負担金	85,000	85,000	0
	しょうばら国際交流協会負担金	3,514,000	3,514,000	0
	講座受講料	39,000	14,420	0
	光明寺霊園負担金	5,000	5,000	0
	芸備線対策協議会負担金	56,000	46,000	0
	新広島空港整備事業負担金	116,000	115,517	0
	中国都市税務協会会費	12,000	12,000	0
	軽自動車税申告事務取扱負担金	335,000	325,290	0
	資産評価システム研究センター負担金	105,000	105,000	0
	庄原比婆租税教育推進協議会負担金	110,000	110,000	0
	研修会等出席負担金（NOMA研修）	74,000	0	0
	軽自動車県外転出情報提供収受負担金	13,000	12,170	0
	地方税電子化協議会負担金	649,000	649,000	0
	広島県戸籍事務協議会市区町村負担金	9,000	9,000	0
	広島県外国人登録事務協議会市区町村負担金	4,000	4,000	0
	全国市区選挙管理委員会連合会負担金	27,000	26,200	0
	全国市区選挙管理委員会連合会中国支部負担金	7,000	6,700	0
	広島県都市選挙管理委員会連合会負担金	14,000	12,900	0
	全国市区選挙管理委員会連合会中国支部定期総会出席負担金	4,000	4,000	0
	広島県都市選挙管理委員会連合会定期総会出席負担金	24,000	20,000	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	広島農林統計協会負担金	100,000	100,000	0
	広島統計協会負担金	11,000	11,000	0
	全国都市監査委員会会費	22,000	20,000	0
	広島県都市監査委員会会費	5,000	5,000	0
	西日本都市監査事務研修会会員都市分担金	3,000	3,000	0
	西日本都市監査事務研修会出席負担金	14,000	14,000	0
	中国都市監査委員会出席負担金	20,000	20,000	0
	広島県都市監査委員会出席負担金	16,000	8,000	0
	第５８回西日本都市監査事務研修会地元（広島県）開催負担金	27,000	12,000	0
総務費　合計		28,797,000	27,425,663	0
民生費	上町街路灯負担金	4,000	0	0
	広島県シルバー人材センター協会負担金	20,000	20,000	0
	全国シルバー人材センター協会負担金	50,000	50,000	0
	簡易水道加入金	126,000	126,000	0
	水道加入負担金	694,000	518,700	0
	水道加入負担金	336,000	336,000	0
	国保連合会事業所管理システム負担金	21,000	21,000	0
	障害者ケアマネジメント研修会参加負担金	6,000	0	0
	福祉ホーム運営事業費負担金	973,000	834,455	0
	療養給付費負担金	682,811,000	682,810,363	0
	人権啓発講座出席負担金	10,000	0	0
	（財）人権教育啓発推進センター年会費	40,000	40,000	0
	メンタルサポーター養成講座受講料	25,000	25,000	0
	男女共同参画講座実行委員会負担金	80,000	80,000	0
	備北青少年健全育成連絡協議会負担金	108,000	108,000	0
	青少年健全育成広島県民会議会費	5,000	5,000	0
	日本スポーツ振興センター負担金（児童）	432,000	217,125	0
	日本スポーツ振興センター負担金（中途入所）	20,000	0	0
	県保育連盟負担金	81,000	80,400	0
	研修出席負担金	163,000	65,500	0
	総領支所　テレビ共同受信組合負担金	1,000	1,000	0
	県保育連盟負担金	7,000	6,700	0
	出席負担金	5,000	3,500	0
	広島県家庭児童相談員連絡協議会負担金	18,000	16,000	0
	こどもまつり実行委員会負担金	50,000	50,000	0
	水路組合負担金	24,000	24,000	0
	スマイル交流会負担金	10,000	0	0
	特環下水道分担金	75,000	75,000	0
	指導員研修参加負担金	1,000	1,000	0
	生活保護オンライン処理システム負担金	1,931,000	1,228,144	0
民生費　合計		688,127,000	686,742,887	0
衛生費	備北地区地域保健対策協議会負担金	538,000	538,000	0
	広島県北部地区歯科衛生連絡協議会負担金	245,000	245,000	0
	広島県自治体病院開設者協議会負担金	62,000	61,000	0
	庄原市医師会負担金	95,000	0	0
	庄原市の地域医療を考える会負担金	1,783,000	1,783,000	0
	救急医療情報システム負担金	240,000	207,000	0
	帝釈テレビ組合負担金	4,000	3,600	0
	広島県食生活改善推進員団体連絡協議会負担金	37,000	36,400	0
	一般廃棄物広域処理三次･庄原ブロック協議会負担金	1,000	0	0
	広島県市町村保健活動連絡協議会負担金	70,000	70,000	0
	テレビ組合負担金	1,000	1,000	0
	広島県精神保健福祉講演会負担金	36,000	35,180	0
	中国･四国地区都市清掃会議負担金	2,000	2,000	0
	労働基準協会負担金	8,000	0	0
	全国都市清掃会議負担金	80,000	80,000	0
	安全運転管理協議会負担金	10,000	10,000	0
	環境対策負担金	5,862,000	5,861,252	0
	廃棄物処理技術管理者協議会負担金	5,000	5,000	0
	使用乾電池･蛍光管共同処理事業負担金	59,000	53,920	0
	宮原テレビ組合負担金	28,000	27,600	0
	廃棄物処理技術管理者協議会負担金	5,000	5,000	0
	西城病院負担金	220,752,000	220,497,000	0
衛生費　合計		229,923,000	229,521,952	0
農林水産業費	広島県農業委員会職員協議会負担金	20,000	20,000	0
	広島県農業会議負担金(賛助員拠出金)	1,000,000	1,000,000	0
	備北バイオの里づくり推進協議会負担金	460,000	460,000	0
	水道加入金	252,000	126,000	126,000
	公共下水道分担金	300,000	0	300,000
	庄原市果樹振興協議会負担金	192,000	192,000	0
	広島県園芸振興協会負担金	10,000	10,000	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	比婆庄原さわやか女性会議負担金	70,000	70,000	0
	広島県野菜価格安定資金協会負担金	882,000	872,283	0
	食農教育モデル事業負担金	600,000	596,000	0
	庄原市特産農産物ブランド化技術支援事業負担金	2,876,000	2,875,886	0
	ひろしまフードフェスティバル負担金	401,000	400,897	0
	みのりの祭典負担金	1,856,000	1,856,000	0
	農地・水・環境保全向上対策事業負担金	6,352,000	6,347,680	0
	広島県畜産協会負担金	448,000	448,000	0
	北部家畜診療所運営協議会負担金	6,453,000	6,453,000	0
	庄原市水田農業推進協議会事務費負担金	540,000	540,000	0
	広島県国土調査推進協議会負担金	192,000	192,000	0
	電波利用料負担金	1,000	800	0
	広島県国土調査推進協議会普通会費負担金（均等割）	10,000	10,000	0
	土地改良事業担当職員現地研修会出席負担金	21,000	0	0
	県営耕地事業推進連盟会費	162,000	162,000	0
	広島県土地改良事業団体連合会一般会費	98,000	97,469	0
	中国地区用地対策連絡会広島県支部用地事務研修負担金	9,000	9,000	0
	県負担金	91,509,000	87,656,455	3,852,000
	土改連特別会費	64,000	64,000	0
	土改連特別賦課金	29,000	28,200	0
	広島県土地改良事業団体連合会特別会費	50,000	49,560	0
	全国森林環境税創設促進連盟負担金	20,000	20,000	0
	広島県みどり推進機構負担金	150,000	150,000	0
	広島県ツキノワグマ対策協議会負担金	72,000	1,264	0
	広島県水源林造林協議会負担金	172,000	167,600	0
	森林協会普通会費	10,000	10,000	0
	森林協会特別会費	823,000	782,000	0
	治山事業特別会費	553,000	521,000	0
	（社）林道安全協会普通会費	20,000	20,000	0
	山のみち地域づくり交付金事業負担金	10,875,000	2,718,000	8,157,000
	緑資源幹線林道開設事業賦課金	6,779,000	6,778,910	0
	広島県栽培漁業協会負担金	127,000	127,000	0
農林水産業費　合計		134,458,000	121,833,004	12,435,000
商工費	（財）ひろしま産業振興機構（国際部）負担金	130,000	126,000	0
	広島北部地域職業能力開発協会負担金	160,000	160,000	0
	しょうばら産学官連携推進機構負担金	2,000,000	2,000,000	0
	広島県中小企業団体中央会負担金	30,000	30,000	0
	広島貿易情報センター事業運営負担金	50,000	50,000	0
	市街地街路灯維持管理負担金	164,000	163,500	0
	街路灯（すずらん灯）電気代負担金	220,000	220,000	0
	アート多愛夢管理運営協議会負担金	340,000	340,000	0
	楽笑座企画会負担金	150,000	150,000	0
	広島県信用保証協会分担金	275,000	275,000	0
	広島県観光連盟負担金	1,970,000	1,970,000	0
	日本さくらの会負担金	10,000	10,000	0
	しょうばら観光キャンペーン実行委員会負担金	960,000	960,000	0
	庄原市観光キャンペーン実行委員会	6,503,000	6,503,000	0
	夢ぷらざ負担金	148,000	148,000	0
	国立公園協会負担金	10,000	10,000	0
	備後地方観光連絡協議会負担金	140,000	140,000	0
	自然保護協会負担金	15,000	15,000	0
	中国広域観光連絡協議会負担金	200,000	200,000	0
	広島県東京アンテナショップ協議会負担金	80,000	40,000	0
	職員研修負担金	6,000	0	0
	スノースポーツ事業連絡協議会負担金	47,000	0	0
	東城観光キャンペーン実行委員会負担金	2,250,000	2,250,000	0
	庄原市カープ応援隊実行委員会負担金	800,000	800,000	0
	広島県国際観光テーマ地区推進協議会	100,000	100,000	0
	庄原まちなか花会議負担金	1,000,000	1,000,000	0
	広域観光連携事業負担金	2,000,000	2,000,000	0
	韓国ドラマフィルムコミッション庄原実行委員会負担金	3,000,000	3,000,000	0
	ＪＲ七塚駅共同給水メーター使用負担金	2,000	1,386	0
	西城川漁協組負担金	50,000	50,000	0
	水利組合負担金	2,000	0	0
	広島県企業立地推進協議会負担金	150,000	150,000	0
	男女の出会いサポート実行委員会負担金	1,200,000	1,200,000	0
	エール庄原負担金	2,000,000	2,000,000	0
商工費　合計		26,162,000	26,061,886	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
土木費	用地事務研修負担金	29,000	21,000	0
	中国地区用地対策連絡協議会会費	30,000	0	0
	広島県土木協会負担金　普通会費	44,000	42,900	0
	広島県土木協会負担金　道路事業	747,000	747,000	0
	地域振興無線基地局分担金及び年会費	105,000	104,800	0
	道の駅負担金	80,000	80,000	0
	日本道路協会負担金	30,000	30,000	0
	中国国道協会負担金	60,000	60,000	0
	(財)雪センター負担金	90,000	80,000	0
	ＪＲ負担金	44,034,000	44,033,916	0
	地域高規格道路江府三次線建設促進期成会分担金	172,000	142,700	0
	中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成会分担金	57,000	57,000	0
	中国横断自動車道尾道松江線三次松江間建設促進期成会分担金	84,000	83,800	0
	広島空港北アクセス道路「広島中央フライトロード」推進協議会会費	20,000	20,000	0
	国道４３２号改良促進期成同盟会負担金	86,000	35,100	0
	国道３１４号全面改修達成会負担金	114,000	76,000	0
	備後地区建設促進協議会負担金	44,000	30,000	0
	主要地方道甲山甲奴上市線整備促進期成同盟会	40,000	40,000	0
	瑞穂高野インターアクセス新銀山街道整備促進期成同盟会	40,000	40,000	0
	比和横田間連絡道路改良促進期成同盟会	19,000	0	0
	出席負担金	36,000	35,300	0
	国県道改良負担金	31,800,000	31,755,997	0
	広島県土木協会河川事業	220,000	211,500	0
	江の川改修促進広島県期成同盟会負担金	67,000	66,800	0
	研修会出席負担金	8,000	0	0
	広島県土木協会砂防事業　庄原市	290,000	158,400	0
	急傾斜地崩壊対策負担金	3,850,000	2,600,000	1,205,000
	地方都市美協議会負担金	14,000	14,000	0
	広島県景観会議負担金	30,000	30,000	0
	広島県都市計画協会会費	100,000	100,000	0
	都市計画協会費	85,000	85,000	0
	まちづくり交付金情報交流協議会負担金	30,000	30,000	0
	県営事業負担金（道路改良）	8,104,000	6,423,052	1,680,000
	全国街路事業促進協議会負担金	9,000	8,000	0
	用地事務研修会負担金	12,000	12,000	0
	日本公園緑地協会費	35,000	35,000	0
	全国都市公園整備推進協議会会費	42,000	42,000	0
	街づくり区画整理協会負担金	24,000	24,000	0
	住宅協会広島県支部負担金	18,000	18,000	0
	公共下水道事業受益者負担金	2,430,000	2,430,000	0
	講習会負担金	43,000	42,000	0
土木費　合計		93,172,000	89,845,265	2,885,000
消防費	備北地区消防広域行政組合負担金	1,012,181,000	960,731,000	51,449,000
	救急業務支弁金	9,046,000	9,045,750	0
	消防協会庄原支部負担金	900,000	900,000	0
	中国五県消防関係者大会負担金	88,000	0	0
	消防団員退職報償金負担金	36,672,000	36,672,000	0
	広島県航空消防運営管理負担金	2,023,000	1,889,646	0
	広島県防災ヘリコプター運営管理負担金	1,411,000	1,334,000	0
	地域振興無線利用等負担金	79,000	78,600	0
	水利組合負担金	22,000	21,844	0
	防災行政無線電波使用料	774,000	772,196	0
	広島県総合行政通信網維持管理費負担金	1,890,000	1,630,200	0
	消防無線電波使用料負担金	18,000	14,800	0
	無線基地局利用分担金	252,000	252,000	0
消防費　合計		1,065,356,000	1,013,342,036	51,449,000
教育費	広島県女性教育委員グループ負担金	5,000	2,000	0
	広島県市町村教育委員会連合会負担金	26,000	26,000	0
	全国都市教育長協議会負担金	14,000	14,000	0
	広島県都市教育長会負担金	10,000	9,750	0
	広島県公立学校施設整備期成会負担金	30,000	21,000	0
	広島県社会保険協会費	7,000	6,600	0
	全国都市教育長協議会出席負担金	7,000	7,000	0
	上市テレビ組合共同受信負担金	3,000	0	0
	庄原市公立小中学校事務職員研究協議会負担金	87,000	87,000	0
	庄原市小・中学校教頭会負担金	60,000	60,000	0
	庄原市へき地教育研究会負担金	85,000	85,000	0
	庄原市特別支援学級設置校協議会負担金	84,000	84,000	0
	備後地区生徒児童発明くふう展負担金	30,000	30,000	0
	県北造形教育研究大会開催地負担金	200,000	200,000	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	広島県学校保健会負担金	24,000	22,064	0
	全国へき地教育研究大会開催地負担金	100,000	100,000	0
	ＡＬＴ自治体国際化協会人割会費	72,000	72,000	0
	ＡＬＴ渡航費用に係る負担金	180,000	110,901	0
	ＡＬＴ海外旅行傷害保険負担金	29,000	27,630	0
	ＡＬＴ日本語文化研修会参加負担金	25,000	22,000	0
	ＡＬＴ県英語教育研究大会参加負担金	3,000	0	0
	ＡＬＴその他研修会参加負担金	4,000	0	0
	水路組合負担金（西城）	60,000	60,000	0
	テレビ共聴負担金（西城）	1,000	1,000	0
	下領家テレビ組合共同受信維持費	1,000	1,000	0
	竹地谷小学校テレビ受信組合負担金	6,000	6,000	0
	帝釈簡易水道利用組合負担金	2,000	2,000	0
	板橋小学校公共汚水枡設置に係る受益者分担金	75,000	75,000	0
	水道加入負担金	42,000	42,000	0
	広島県小学校教育研究会負担金	42,000	38,000	0
	庄原市小学校教育研究会負担金	62,000	62,000	0
	庄原市小学校教育研究会体育部会負担金	24,000	24,000	0
	日本スポーツ振興センター災害共済負担金	1,717,000	1,673,040	0
	学校衛生推進者養成講習会参加負担金	37,000	21,735	0
	危険物取扱者試験勉強会受験負担金	15,000	0	0
	綿陽市青少年訪問団訪問負担金	2,854,000	2,854,000	0
	広島県小学校道徳教育研究大会開催地負担金	100,000	100,000	0
	広島県小学校特別活動研究大会開催地負担金	50,000	50,000	0
	学校事務員研究大会負担金	3,000	0	0
	上市テレビ組合共同受信負担金	5,000	4,200	0
	農業集落排水事業加入者分担金	300,000	75,000	0
	広島県中学校教育研究会負担金	37,000	37,000	0
	庄原市中学校教育研究会負担金	48,000	48,000	0
	庄原市中学校体育連盟負担金	399,000	399,000	0
	広島県中学校総合体育大会負担金	38,000	38,000	0
	日本スポーツ振興センター災害共済負担	905,000	900,195	0
	危険物取扱者講習会負担金	5,000	4,700	0
	学校衛生推進者養成講習会参加負担金	16,000	0	0
	広島県公立中学校長研究大会開催地負担金	80,000	80,000	0
	広島県中学校教育研究会生徒指導部会研究大会開催地負担金	50,000	50,000	0
	学校事務職員研修会負担金	4,000	2,000	0
	広島県学校寄宿舎連絡協議会負担金	16,000	16,000	0
	上市テレビ組合共同受信負担金	5,000	4,200	0
	広島県社会教育委員連絡協議会負担金	35,000	35,000	0
	研修会等出席負担金	23,000	1,500	0
	成人式実行委員会負担金	150,000	149,189	0
	花いっぱいのまちづくり推進事業負担金	310,000	310,000	0
	であいとふれあいフェア実行委員会負担金	170,000	170,000	0
	西城町美展実行委員会負担金	98,000	98,000	0
	研修会等参加負担金	6,000	0	0
	広島県公共図書館協会負担金	20,000	20,000	0
	日本図書館協会負担金	23,000	23,000	0
	広島県美術展巡回展負担金	250,000	250,000	0
	広島県公民館連合会負担金	228,000	200,300	0
	自主運営公民館活動負担金	34,392,000	33,916,205	0
	広島県文化財保護委員等連絡協議会負担金	8,000	7,500	0
	文化財臨地研究会出席負担金	8,000	600	0
	全国史跡整備市町村協議会	40,000	40,000	0
	全史協中国地区協議会	10,000	10,000	0
	全国民俗芸能保存振興市町村連盟	15,000	15,000	0
	広島県歴史民族資料館等連絡協議会負担金	10,000	10,000	0
	水道工事負担金	809,000	702,450	0
	けんみん文化祭ひろしま負担金	250,000	250,000	0
	庄原市民俗芸能大会実行委員会負担金	300,000	300,000	0
	テレビ組合負担金	2,000	0	0
	県公文協負担金	3,000	3,000	0
	中四国公文協負担金	10,000	10,000	0
	全国公文協負担金	20,000	20,000	0
	全国音楽ホールネットワーク協議会負担金	50,000	50,000	0
	職員研修参加負担金	9,000	0	0
	県体育指導委員協議会負担金	72,000	71,900	0
	備北地区体育指導委員連絡協議会負担金	29,000	29,000	0
	研修会等参加負担金	13,000	12,500	0
	県体育指導委員研究大会参加負担金	27,000	16,500	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
	国体記念桜花杯空手道大会負担金	381,000	380,572	0
	ひろしまクロスカントリー大会負担金	2,295,000	2,295,000	0
	庄原市長杯健康づくりグランドゴルフ大会負担金	330,000	323,340	0
	学校給食検食費負担金	463,000	449,051	0
	学校給食検食費負担金（西城）	107,000	91,350	0
	学校給食検食費負担金（東城）	482,000	441,440	0
	学校給食検食費負担金（口和）	142,000	141,836	0
	学校給食検食費負担金（高野）	107,000	105,040	0
	学校給食検食費負担金（比和）	109,000	107,060	0
	学校給食検食費負担金（総領）	123,000	106,920	0
	庄原市学校栄養士連絡協議会負担金	55,000	55,000	0
	広島県体育施設協会負担金	20,000	20,000	0
	プール管理責任者講習会参加負担金	25,000	25,000	0
教育費　合計		50,113,000	48,918,268	0
総計		2,316,879,000	2,244,441,161	66,769,000

【住宅資金特別会計】　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
貸付金	住宅新築資金等貸付事業償還事務担当者研修会参加負担金	13,000	13,000	0
総計		13,000	13,000	0

【歯科診療所特別会計】　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	広島県歯科医師会準会員会費	12,000	12,000	0
	庄原市歯科医師会会費	18,000	18,000	0
総計		30,000	30,000	0

【国民健康保険特別会計】　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	広島県国保連合会負担金	3,634,000	3,633,960	0
総務費　合計		3,634,000	3,633,960	0
保険給付費	一般被保険者療養給付費	2,562,753,000	2,483,195,080	0
	退職被保険者療養給付費	332,174,000	307,632,266	0
	一般被保険者療養費	21,523,000	20,675,962	0
	退職被保険者等療養費	2,722,000	2,254,121	0
	一般被保険者高額療養費	312,219,000	298,286,695	0
	退職被保険者等高額療養費	54,309,000	49,707,660	0
	一般被保険者高額介護合算療養費	1,000,000	4,056	0
	退職被保険者等高額介護合算療養費	500,000	0	0
	移送費	200,000	52,130	0
	移送費	200,000	0	0
	出産育児一時金	13,440,000	11,310,000	0
	葬祭費	2,700,000	2,430,000	0
保険給付費　合計		3,303,740,000	3,175,547,970	0
後期高齢者	後期高齢者支援金	414,908,000	414,862,245	0
支援金等	後期高齢者関係事務費拠出金	59,000	54,007	0
後期高齢者支援金等　合計		414,967,000	414,916,252	0
前期高齢	前期高齢者納付金	671,000	670,646	0
者納付金等	前期高齢者関係事務費拠出金	56,000	52,968	0
前期高齢者納付金等　合計		727,000	723,614	0
老人保	老人保健医療事業拠出金	4,764,000	4,763,052	0
健拠出金	老人保健事務事業拠出金	44,000	37,661	0
老人保健拠出金　合計		4,808,000	4,800,713	0
介護納付金	介護納付金	179,505,000	179,504,484	0
介護納付金　合計		179,505,000	179,504,484	0
共同事業	高額医療事業拠出金	69,253,000	69,252,281	0
拠出金	保険財政共同安定化事業拠出金	404,359,000	404,358,774	0
	負担金(一般)	1,000	0	0
	事務費拠出金	1,000	0	0
共同事業拠出金　合計		473,614,000	473,611,055	0
保健事業費	集団検診国保被保険者分負担金	1,856,000	1,370,550	0
保健事業費　合計		1,856,000	1,370,550	0
諸支出金	直営診療施設健康管理事業	1,501,000	1,485,000	0
諸支出金 集計		1,501,000	1,485,000	0
総計		4,384,352,000	4,255,593,598	0

【国民健康保険特別会計（直診勘定）】　（単位：円）

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	負担金(一般)	13,938,000	13,791,050	0
	広島県医師会負担金	50,000	49,500	0
	庄原地区医師会費負担金	45,000	0	0
	テレビ組合負担金	1,000	1,000	0
	研修負担金	25,000	0	0
	広島県国保連合会負担金	15,000	15,000	0
	広島県国保診療施設協議会負担金	17,000	17,000	0
	全国国保診療施設協議会会費負担金	50,000	50,000	0
総計		14,141,000	13,923,550	0

平成２２年度庄原市各会計負担金決算額調書

【一般会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金

【後期高齢者医療特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療保険料等負担金	548,741,000	546,645,966	0
	後期高齢者医療事務費負担金	20,969,000	20,969,000	0
総計		569,710,000	567,614,966	0

【介護保険特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	地域密着型サービス評価学習会参加負担金	3,000	0	0
	特別徴収に係る経由業務システム負担金	130,000	119,849	0
総務費　合計		133,000	119,849	0
保険給付費	居宅介護サービス給付費	1,832,848,000	1,805,805,312	0
	居宅介護サービス計画給付費	231,208,000	230,425,498	0
	施設介護サービス給付費	1,912,265,000	1,912,264,562	0
	居宅介護福祉用具購入費	6,336,000	6,255,841	0
	居宅介護住宅改修費	16,488,000	14,748,497	0
	地域密着型介護サービス給付費	389,081,000	384,689,068	0
	高額介護サービス費	79,695,000	79,694,001	0
	高額介護予防サービス費	133,000	65,230	0
	特定入所者介護サービス費	186,024,000	184,571,550	0
	特定入所者介護予防サービス費	284,000	258,510	0
	介護予防サービス給付費	347,730,000	346,339,081	0
	地域密着型介護予防サービス給付費	1,171,000	454,752	0
	介護予防サービス計画給付費	42,315,000	42,208,360	0
	介護予防福祉用具購入費	2,667,000	2,545,454	0
	介護予防住宅改修費	16,411,000	12,731,140	0
保険給付費 集計		5,064,656,000	5,023,056,856	0
地域支援事業費	広島県包括支援センター協議会負担金	79,000	79,000	0
	介護支援専門員実務研修者研修負担金	163,000	130,000	0
	サテライト相談窓口事業会場使用料等負担金	23,000	15,000	0
	介護保険事業者情報管理システム利用負担金	84,000	84,000	0
地域支援事業費 集計		349,000	308,000	0
総計		5,065,138,000	5,023,484,705	0

【公共下水道事業特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	経営講習会負担金	6,000	0	0
	下水道使用料研修会負担金	50,000	50,000	0
	下水道経営セミナー	24,000	24,000	0
	下水道事務職員養成講習会	14,000	14,000	0
	日本下水道協会負担金	93,000	83,200	0
	日本下水道協会中四国支部負担金	19,000	17,200	0
	日本下水道協会広島県支部負担金	8,000	7,500	0
総務費 集計		214,000	195,900	0
公共下水道事業費	管渠設計Ⅱ(資格研修)	68,000	68,000	0
	下水道技術職員養成講習会	15,000	15,000	0
	処理場管理Ⅱ資格研修	68,000	68,000	0
公共下水道事業費　合計		151,000	151,000	0
総計		365,000	346,900	0

【農業集落排水事業特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
農業集落排水事業費	広島県土地改良連合会特別会費	200,000	185,000	0
	広島県農業集落排水事業推進協議会負担金	20,000	0	0
	地域資源循環センター年会費	20,000	20,000	0
	農村整備事業担当課長･担当職員研修会参加負担金	15,000	0	0
総計		255,000	205,000	0

【浄化槽整備事業特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	広島県浄化槽推進協議会負担金	80,000	79,600	0
総計		80,000	79,600	0

【簡易水道事業特別会計】　(単位:円)

款名称	負担金名称	H22予算額	H22決算額	翌年度繰越金
総務費	簡水協会負担金	136,000	136,000	0
	水路負担金(西城支所)	6,000	6,000	0
	取水負担金(比和支所)	250,000	250,000	0
	簡易水道維持管理負担金	19,090,000	19,090,000	0
	応急給水費用負担金	32,000	31,987	0
総計		19,514,000	19,513,987	0

（1）庄原市の状況

財政健全化判断比率とは、自治体の財政状況の破たんを未然に防ぎ、財政状況の悪化した団体に対して早期に健全な状態への復帰を促すために、平成 19 年度決算から自治体に算定が義務付けられた指標です。国の定める基準を超えると、財政再建のための計画を策定しなければなりません。

平成 22 年度決算に基づき算定した結果、健全化判断比率、資金不足比率ともに国の定めた基準（早期健全化基準、経営健全化基準）内となりました。

このうち実質公債費比率は 21.3%と昨年度に比べ 1.5 ポイントの改善、将来負担比率は 175.8%と昨年度に比べ 17.4 ポイントの改善となりました。

◆健全化判断比率

（%）

区　分	実質赤字 比　率	連結実質赤字 比　率	実質公債費 比　率	将来負担 比　率
平成22年度決算に基づく比率	―	―	21.3	175.8
(早期健全化基準)	(12.43)	(17.43)	(25.0)	(350.0)
(財政再生基準)	(20.00)	(40.00)	(35.0)	
（参考）21年度決算数値	―	―	22.8	193.2

※実質赤字、連結赤字比率は、黒字であれば「―」で公表されます。

◆資金不足比率　(経営健全化基準　20.0%　会計毎に判断)

特別会計の名称	平成22年度決算に基づく比率（%）	特別会計の名称	平成22年度決算に基づく比率（%）
水道事業会計	0.0	国民健康保険病院事業会計	0.0
公共下水道事業特別会計	0.0	農業集落排水事業特別会計	0.0
浄化槽整備事業特別会計	0.0	簡易水道事業特別会計	0.0
宅地造成事業特別会計	0.0	工業団地造成事業特別会計	0.0

用語解説

早期健全化基準：財政収支が不均衡な状況、その他の財政状況の悪化を判断する基準

財政再生基準：財政収支の著しい不均衡、その他の財政状況の著しい悪化を判断する基準

実質赤字比率：福祉、教育、まちづくり等を行う一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの

連結実質赤字比率：すべての会計の赤字や黒字を合算し、赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示すもの

実質公債費比率：借入金(地方債)の返済額及びこれに準じる額の大きさを指標化し、市財政規模に対する借入金返済の割合を示すもの

将来負担比率：一般会計等の借入金(地方債)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高を指標化し、将来財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの

資金不足比率：公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である営業収益の額と比較して指標化し、経営状態の悪化の度合いを示すもの

（2）県内他市の状況

◆実質公債費比率

順位	市町名	比率（%）	前年比
1	庄原市	21.3	▲ 1.5
2	北広島町	20.6	▲ 1.7
3	世羅町	19.2	▲ 1.7
4	神石高原町	18.0	▲ 2.5
5	安芸高田市	17.4	▲ 1.3
6	安芸太田町	16.3	▲ 1.9
7	大崎上島町	16.2	▲ 0.2
8	大竹市	16.0	0.6
10	広島市	15.6	▲ 0.1
9	三次市	14.6	▲ 1.6
11	海田町	13.7	▲ 1.0
12	府中市	13.6	0.0
13	呉市	13.4	▲ 0.6
14	府中町	12.8	▲ 0.7
15	廿日市市	11.8	▲ 1.5
16	熊野町	11.4	▲ 0.1
17	江田島市	11.2	▲ 1.8
18	尾道市	11.0	▲ 1.5
19	三原市	10.7	▲ 0.2
20	竹原市	9.9	▲ 1.3
21	東広島市	9.8	▲ 1.2
22	坂町	8.2	▲ 0.8
23	福山市	7.6	▲ 0.9

◆将来負担比率

順位	市町名	比率（%）	前年比
1	広島市	251.3	▲ 9.6
2	大竹市	235.5	▲ 10.8
3	庄原市	175.8	▲ 17.4
4	府中町	172.3	▲ 0.9
5	北広島町	165.7	▲ 17.9
6	府中市	163.0	▲ 11.8
7	安芸高田市	149.9	▲ 10.9
8	安芸太田町	140.9	▲ 11.4
9	呉市	139.6	▲ 33.4
10	三次市	114.1	▲ 27.5
11	廿日市市	111.3	▲ 3.7
12	江田島市	109.3	▲ 24.8
13	三原市	107.0	▲ 5.4
14	世羅町	91.9	▲ 25.3
15	尾道市	85.5	▲ 21.3
16	熊野町	58.8	▲ 9.8
17	福山市	56.1	▲ 12.1
17	大崎上島町	48.8	▲ 19.5
19	海田町	38.2	▲ 30.4
20	神石高原町	38.0	▲ 31.5
21	東広島市	33.5	▲ 11.5
21	竹原市	33.5	4.2
23	坂町	-	0.0

比率（指標）が良いほど、順位が低くなります。

なお、実質赤字比率・連結実質赤字比率は県内全団体とも黒字となりました。

広告

緑と太陽の丘に育ち信頼と技術で伸びる

総合建設業

小林建設株式会社

本社　〒727-0011 広島県庄原市東本町四丁目１番１号
TEL(0824)72-2185　FAX(0824)72-7148
営業所　広　島・三　次

広告

酔処 貴

地田貴美子
庄原市中本町1-8-20
☎0824-72-0043

広告

かんぽの郷 庄原

〒727-0004 広島県庄原市新庄町281-1
TEL:0824-73-1800
FAX:0824-73-0100
http://www.kanponoyado.japanpost.jp/
かんぽの宿　検索

広告

美容室
Bean's Heart

OPEN 平日 AM 9:00~PM 7:00　HOLIDAY 毎週月曜日・第1日曜日・第3火曜日
水曜 AM10:00~PM 7:00　TEL 0824-75-4518
日・祝 AM 9:00~PM 6:00　0800-200-2518
Address　〒728-0004 庄原市新庄町388-2 平和ビル1F

広告

西田鮮魚店 ジョイフル
三次店 可部店
緑井本店 西風新都店
西条店 呉店 三原店
西条店 呉店
廿日市市地御前

10月17日　東広島にオープンしました

和食家
わび助
旦那の手料理

鮮コーポレーション株式会社
庄原市西本町2丁目18-8新興ビル4F TEL(0824)72-0135 FAX(0824)72-6738

広告

ブナの森に囲まれた異次元空間

ひろしま県民の森

四季を通じて皆様をお迎えしております。
宿泊・食事・入浴・会議・宴会・各種
パーティにご利用ください。
ドッグランもあり、ワンちゃんと一緒に
泊まれるお部屋もご用意しております。
【お問合せ先】　ひろしま県民の森公園センター
株式会社比婆の森　庄原市西城町油木156-14
TEL(0824)84-2011　FAX(0824)84-2013
HP　http://www.kenmori.jp/

広告　お客様の「快適」を
ひとつひとつ「かたち」にしていきます

CHUDENKO　中電工

庄原営業所　庄原市板橋町 510-8　TEL0824-72-0066
東城出張所　庄原市東城町川西 409-5　TEL08477-2-0076

広告

庄原市定住対策事業　庄原から広島市内へ、バスで通勤・通学すると、助成金が支給されます。

庄原市バスモニター募集中！

たとえば　1ヶ月通学定期 庄原～広島バスセンター 39,000円　のところ、最大で15,000円の助成金支給！！

対　象：
庄原市内在住で
庄原市内から
通勤・通学の方。

詳しくは... 備北交通株式会社　電話 0824-72-2124（平日09：00～18：00）

※各種条件がございますので詳しくはお問い合わせください。

わかりやすい決算説明書　平成22年度版

発行者　庄 原 市
広島県庄原市中本町一丁目10番１号
代表電話　０８２４－７３－１１１１
発行日　平成２３年１１月
監　修　庄 原 市 財 政 課
直通電話　０８２４－７３－１１２９
E-mail　zaisei-zaisei@city.shobara.hiroshima.jp

ご質問・ご意見がございましたら、上記または担当課まで連絡ください。